京城日報 朝刊
(朝夕刊合せて十頁)
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
印刷人 小川三之介

京城日報
擧國一致のタガ

關東に震火災が起ると直に『擧國一致』といふ言葉が蘇生した。朝野一致して此の大災厄を凌がねばならぬと、國民が期せずして一時に絶叫したのであつたが、此言葉は、平常お儀式的に使用される時には、格別の刺激を人心に與へ得ない、所謂お題目の上に乘せられて看過してゐるといふ姿である。然し一朝國難に遭遇したとなると、又も蘇生する、日淸、日露兩役以來、殆ど假死狀態であつたのが今回の大災禍に遭つて、例の如く蘇生したのである。我國が、一難を經る毎に、國運隆々として揚がるのは、實に此の『擧國一致』に負ふ所甚だ多いことは、今更事新しく申す迄でもない。

故に、吾人は大に意を强うした、一たび『擧國一致』が蘇生したからには、最早、爲して成らざるは無いと思つた。救濟、復興、何事にまれ完全に爲し遂げらるゝものと信じた。今尙ほ信じては居る。

然し爾來大に考へさせられることがある。其は件の擧國一致に罅を入れるか、若し又本來罅が入れてあるものなら、急に之を繕過すの必要があるやうに見ゆるからである。吾人は決して、擧國一致にケチを着けやうとするのではない、最先にケチをつけたのは大阪の銀行者である。之れは擧國一致にも程度があるべきだ、といふケチのつけやうである。次は火災保險業者である。之れは全然、擧國一致の圏外に出でやうとするのである。斯の如きは、ケチをつけるとよりは、擧國一致の破壞である。斯くな不都合な心懸けを肚裏に藏しながら、協議するとか、熟考するとか、表面を糊塗しつゝ、荏苒日を送れば、結局何う落着するものと考へて居るのであらうか。第三は、帝都復興審議會に對して、議人の持込むだ苦情である。之れは委員の顏觸れに對して不足を申出でたのであつて、自我的態度が顯然と讀めるのである。

叙上は、ケチをつけた者の中、主なる三者を指摘したのであるが、大體は擧國一致でも、部分的不一致では其威力を減殺さる事甚だしきのみならず、終に或は擧國一致を破壞し去るやも知れないのである。惡、正しく人禍である、吾國民は未曾有の天災と鬪ひつゝ、一方には人禍に累せらるゝの苦痛と不快とを耐えねばならぬとすれば、果して復興の大業を成就し得らるゝであらうかを憂へざるを得ない。

東支鐵道問題

最近のイースタン、タイムスはシムリンの名を以て大要左の如き東支鐵道問題の觀察が發表されて居る

露支兩國間の東支鐵道問題に就ては目下の處早急に片付きさうな模樣はないが此時に當り駐支米國公使が該鐵道沿線の視察の旅を行ひつゝあることは頗く他人の注意を惹いて居る元東支鐵道を協約國聯合管理の下に置いたのは要するに露西亞に對する彼等の武裝干渉であつたが此中にあつて獨り米國のみは稍他と其の態度を異にし只技術的整理を目的としたので佛國と協同することは困難であつたから華府會議の九國全權委員會及び分科會に於て再三米國が作戰されたが何れも支那側の反對によつて實現されなかつた故に今日となつて此の東支鐵道問題解決に關し最も事態を困難ならしむる原因と爲せられるのは米國が自ら該鐵道に對する支那の行動を監視の權利を有する考へ臨時此の解決の進行に干渉を加へはすまいかと云ふ點であるが要するに時に興味ある問題は露支間に此の問題に關する協定が成立する樣になつた場合各國が如何なる態度を示すかといふことである

附加關稅制と支那
商民側の反對漸く濃厚

【十七日發＝天津通信】前に米穀の輸出禁止を解除して日本の震災に便ならしめた北京政府は、更に關稅に一割の附加稅を課し其增收の額を日本に於ける震災救濟に充て、殘額は支那內地の旱水災救濟費に充てやうとする案を過般の閣議に於て決定し、目下顧外交總長は外交團の正式同意を徵集しつゝあるが、外交團方面にては贊否區々として何等取纏つた消息を得ることは出來ぬ。而して右案は民國九年の北支那五省旱災に實施された案であるが、當時政府當局者に不正事件あり旱災に當てたものよりは政費に充てた方が多額に上つたとの說もある位であるから、支那商民側では此附加稅には反對者が多い。今其一例を記するに『義捐は自由性質のもので關稅附加の如き强制的のものは取らない。日本に富裕の人から應ずべきものであるが附加稅の實施は貧乏人を苦しめるものである。故に先年北支那旱災の時も商民は之等の見地から反對したが、政府が之を聽き入れなかつた爲め遂に貨物輸送の減少を來したことさへあつた。殊に今回日本の震災に對して支那國民は擧國一致的に同情を表し隣國の誼を盡してゐるのにも拘らず、北京政府は之に因つて政費を捻出せんとて斯くの如き附加稅案を提出したのであるが、一般商民は若し此案が實施せらるゝとせば其の日より納稅を停止して政府に反對するであらう。何となれば若附加稅が向ふ一箇年實施せらるゝとせば假りに半額は日本に送られたにせよ半額は支那內國の賑災費にならず必ず、政費となり、從つて北支那時の內亂を助長するものであると云々』といふのである

過般米穀の解禁に對して上海一部の人士は反對したが、震災と貪欲といふ關係をよく誤解してゐる多數の支那人士は、右反對論者を冷笑し去つたが今次の關稅附加稅案に對しては北京政府の政費となることを憂へて、多數の商人が反對し始め目下反對論に同情があるから、到底實現せられないだらうと觀ぜられてゐる。併し此問題は商民の反對もさりながら外交團の態度も亦決定せざる爲め、假りに實施せらるゝとしても幾多の曲折があることや言ふまでもなく、況や商民の反對が漸次濃厚に赴かつて來たならば實現は仲々困難である。

桑港震災回顧(一)
金剛山麓にて 竹內三木三郎

西曆千九百六年の春、今より十八年前、僕は、桑港の或る下宿屋に寢て居つたら、午前五時頃と思ふたが、戰慄がかた〳〵動揺する、物は轉がる、寢臺につかまつて、辛うじて轉げ落ちもせなんだ。火山國の少い米國に斯かる大地震とは、實に夢の樣に思つた。飛び起きて戶外に出て見れば、はや各所に火の手が上がつて居る、警鐘は亂打される、市民は騷ぎ始める、今回の東京と同じ樣に、平地の市街が、猛火の中心となつて來た。地震其物よりも、之に伴ふ火災やら、海嘯やらで、何處も同じ大慘の運命に罹るのである、桑港も火災のみで、あれ丈けの慘狀を起したのである。僕等はゆつくり荷物を片づけて、逃げ仕度をした。何樣水道は破裂し、ポンプは用をなさぬ爲め、兵隊がどし〳〵ダイナマイトで、建物を打壞す位より防火の手段はない、數哩の遠方より火が起つた事とて、まさか此邊迄は來まいと思ひの外、猛火は三方より追つて來る、これはたまらぬと、上町に逃げて居ると、又追つて來る、益々近よつて來る、尻に火がつく樣なとは、將に斯かる時を云ふのであらう。廢墟と不潔な支那街も燒き拂はれた。日本人街も全く燒き盡された。實に夜分の光景は、驚くべき一面の火の海であつた。併し二日も經てば、最早火事に飽きが來た樣に感じた。數十町近くまで火事見物に行くと、金銀寶石の陳列してある店頭に、遠慮なく焰の舌がなめ盡す。又三越の樣なマーケット街の百貨店も見る〳〵燃えてしまふ。實に惜しい事じや、勿體ないと思つた。幸ひ郵便局は新式の建物で殘つて居つた。桑港最高のコール社が、中ががらんどになつて、外部だけが立つて居つた。昨日迄は、百萬長者として、榮華の限りを盡した貴公子令孃も、日傭の勞働者も、等しく着のみ着のまゝで、逃げて居るのもある、家財を荷車で、人夫がないから、夫と息子や共同で引摺り行くのもあつた。

徒らに上京するな
警務局當局者談

地方の人達が東京に居る親戚知己の安否を氣遣つて國に居たゝまれず、遙々上京して來るのは人情として誠にむを至極の事であるが、多くの內には別段の用事もないのに汽車の無賃を利用して燒け跡見物旁々上京して來る者もある。これらなどは此の際大に遠慮して貰ひたい。これは無賃乘車と云ふことは云ふまでもなく避難民が故鄕へ引上げる便利を計つたものであるのに、かう云ふ人達のため徒らに汽車の混雜を增し肝心の避難民が國へ歸らうにも乘車が出來ないと云ふやうな不都合を生ずるのは誠に遺憾である。

また親族知己の安否を氣遣つてわざわざからした混雜の際に上京しても容易に其目指す人を搜しあてることは困難で、空しく國へ立歸る人も尠くはない狀態であるから、此際はしばらく上京を見合せて落付いて國に居て消息を待つて貰ひたい。警視廳でも職業紹介所でも亦帝國大學でも夫々連絡を採つて、心配して所在を調べて居るから遠慮なしにから云ふ機關を利用するもよろしからうと思ふ。目下は全市を擧げて燒け跡の整理に沒頭してゐる際であるからこれらの仕事の邪魔にならぬやうお互に心掛けねばならぬ際である云々。

種の話

▲高さ五丈以上の茶の木 日本や支那の茶の木は、矮木で有名であるが、印度や南洋では非常な大木になりつゝあるが、印度セーロン島の茶の木は他の地方に於けるよりも一層大木になり、高さ五丈以上のは最早珍しくないやうな狀態である。從つて茶を産する事が多くなつたので、セーロン島の施政者は今後益々茶の木を繁茂せしめて大いに茶を盛んにし世界の茶市場に雄飛しやうとしてゐるさうである。

▲蠶から出る生絲の長さ 吾人は世界に於ける主要産絲國に生れてゐながら、蠶の繭一個からどれだけの長さの生絲を得られるかと尋ねられたら一寸返答に苦しむのであるが、今回米國シカゴの科學研究所では世界各方面に産する蠶の繭を詳細に研究しやうと、日本や支那、伊太利等から取り寄せた蠶の繭を一個づゝ調査した處、澤山の繭から出す生絲の中で一番長かつたのは二千七百三十二呎三インチであつたと。

▲航空機發達と香港の將來 現在の處では歐洲方面より東洋に來る汽船も、北部地方より東洋に來る船も、必ず香港に寄港するのであるが、航空機が益々發達した曉には香港の地理上歐洲及び北米等より東洋に飛んで來る航空機はあまり香港に寄らぬ事となり、香港が非常に衰へて從つて英國の東洋に於ける勢力が衰へるので、英國は其對策として今よりシンガポールに國際航空路の一大重要地點として必要なる施設を施すやうになつたと、近著のロンドン新聞は報じてゐる。

震災義捐金 (京城府扱)(第十五六回)

五百圓 南大門通五丁目 朝鮮土地經營株式會社
百圓 同 河村千治郎
百圓 同 協同組 立石幹
五十圓 同 茂呂朔治
五十圓 同 戶田正夫
五十圓 同 目良忠夫
五十圓 同 吉村彌三郎
五十圓 同 岩崎三藏
三十圓 同 村上好助
三十圓 同 伊藤清一
[illegible]

三百圓 和泉町 末森富良
[illegible]

二百圓 黃金町三丁目 高居瀧三郎
二百圓 同 森平・幾松
百六十四圓 同 山口銀行支店員一同
百二十圓 同 株式會社十八銀行京城支店員一同
百圓 同 五味安太郎
百圓 同 森田友太郎
百圓 同 帝國公債株式會社朝鮮支部長 鮮滿興業株式會社
八十圓 同 上田清
五十圓 同 田中善一
五十圓 同 朝鮮煙草興業會社
五十圓 同 田村俊次郎
五十圓 同 長花長惠
[illegible]

百圓 旭町二丁目 天野キヨ
百圓 同 富岡新次郎
百圓 同 朝鮮勸農株式會社
百圓 同 田端俊純
百圓 同 淺松太郎
百圓 京喜久 佐藤勝太
百圓 同 鮎貝房之進
五十圓 同 山岸天祐堂
五十圓 同 大垣丈夫
五十圓 同 田中常次郎
五十圓 同 橫山隆一
五十圓 同 佐藤熊太郎
五十圓 同 後藤相吉
五十圓 同 大塚久
四十五圓 同 不知火旅館
[illegible]

計金六千九百拾四圓也
累計拾九萬四千百七拾圓七拾貳錢也

壹萬圓 朝鮮殖産銀行
四千五百八十八圓六十六錢 朝鮮新聞社扱
三千圓 李鍝公殿下
千八百圓 京城電氣株式會社在職者一同
百五十圓 內譯 武者鍊三
百二十圓 中屋重樹
千五百三十圓 社員一同
千四十七圓五十錢 京龍左官業組合
內譯
四十圓 土生辰三郎
四十圓 濱村玉之助
四十圓 戶張又一
四十圓 大下菊次
四十圓 河手仲藏
四十圓 梢屋德市
[illegible]

千圓 日之出町 志岐信太郎
七百七十五圓五十錢 青葉町 發展會
內譯
二百圓 石崎清四郎
二百圓 橋本豐太郎
百圓 酒見次郎
[illegible]

三百七十七圓五十錢
三錢
福溪機關庫秋元彥治外百二十二名
三百圓 京城材木商組合
三百圓
百六十四圓三十錢 元町三丁目 朝鮮書籍印刷株式會社
百圓 本町一丁目 中村□子
[illegible]

百圓 黃金町三丁目 教育普成株式會社
百圓 仁寺洞 久岡恕六
百圓 仁寺洞 高橋章之助
八十六圓十錢 元町三丁目 教育普成株式會社社員一同
百圓 大和町一丁目 宗好祐
五十圓 內譯 中田立三
五十圓 田中希一郎
七十一圓五十錢 滿鐵京城鐵道局京城工場庄司能吉外十一名
[illegible]

六十圓 新町 公債百圓券一枚 石橋廉造
五十圓 吉野町 戶田長次
五十圓 同 濱岡良槌
五十圓 同 高山孝行
五十圓 同 遠藤眞次郎
五十圓 同 藤原弘
五十圓 同 岡田永治
五十圓 同 吉澤德次郎
五十圓 同 柏木玉藏
五十圓 同 笠松謹次郎
五十圓 同 東海生命保險社支店員一同
[illegible]

百五十圓 義州通 東洋畜産興業株式會社
百圓 同 同社員一同
百圓 同 近藤謙助
百圓 同 東源太郎
五十圓 同 吉野新平
三百圓 太平通一丁目 名帥源一郎
百圓 同 浦上申三
百圓 永樂町二丁目 佐藤磯次郎
百圓 同 酒井婦人病院
七十圓 同 京城信託株式會社
五十圓 同 野村千太郎
五十圓 同 吉岡
五十圓 同 橋本商會京城出張所
[illegible]

以下四面へ續く

[illegible]

復興資金の調達
外債に依るの外あるまい

【大阪電報】帝都復興資金の調達に就ては各方面に種々の議論あり外債に困るべしとか又は紙幣を增發すべしと云ふが紙幣の增發は徒らに通貨を膨脹せしめ物價を昂騰せしむるのみならず延いては不換紙幣となる惧れあり結局最少限度の外債を募集する外はあるまいと某大臣は語つた

外債募集の際は 聯盟の保障を望む
安達代表同會議で述ぶ

【倫敦十八日發電】國際聯盟總會議に於て日本代表安達峰一郎氏は日本震災地復興費は約四億萬磅を要するが若し日本が單獨で始末がつかずして外債募集の際は之が保障に聯盟として何分の助力ありたき旨を述べた

戒嚴令は當分續ける
治安上遺憾なきに至るまで

【大阪電報】戒嚴令の施行に依り帝都は幸ひ無事なるを得人心も亦次第に安定しつゝあるので政府は目下各守備兵の配置に整理を加へ散在せる兵員を聯隊所々々に纏め一方遠隔地方より上京せる部隊に對し夫々歸休を命じ漸次戒嚴令區域を縮小しつゝあるが各方面から戒嚴令撤廢後の不安を訴ふる向も多々あるので政府は通信機關其他の設備を回復して民間と軍隊との連絡の遺憾なきを得るまで當分之を繼續するの外あるまいと見做して居る

東京市の復興計畫案

【大阪電報】東京市復興に關する市當局の都市計畫案は市調査課案、道路局案及び電氣局案と數種に別れたが其大綱は十九日夜協議の結果折衷案を以て漸く决定した右大綱に依ると復興費は十五億乃至二十億とし完成迄に十五年以上を要するだらうと、

橫濱復興協議

【東京電報】橫濱市の災害に對する細密なる被害は目下橫濱市役所に於いて調査中であるが、官民合同の復興協議會を十八日開催し委員を選出し東京復興院とも種々の打合せを爲し愈々具體的成案に著手する筈である

憲政會委員會
保險支拂及復興問題協議

【東京電報】憲政會では震災特別委員會を九日午後二時本部に開會し議會に於て審議した震災保險金問題に關し審議して次に委員より委員會に於て審議したる經過を報告したが其要領は、各保險會社としては會社の基礎を危からしめない程度に於て道義上保險金支拂の態度を出さしめ之が資金については政府をして考慮せしむること、保險金問題について保險會社側の罹災者救濟問題を緊急として愼重に考慮を爲すこと、次に帝都復興に付いては各方面の損害は非常な巨額に達し從つて其影響は全般に及ぶべく其結果物價の調節は急を要する問題であるから引續き大いに調査することゝし二十一日には政務調査の定例會議を開き之を審議することゝして四時半散會した

勞働賃銀
東京市では公定相場に反對

【東京電報】震災について自動車及勞働者の需用は非常に增加してゐるが各官公衙に現に支拂つてゐる勞働賃金は餘りに高きに失し民間では勞働賃金等に斯の如き高い賃銀を拂つては到底やり切れないと市當局にせまつてゐる向きもあるので勞働所報の如く內務省社會局で公定賃金を發表したが市は反對で寧ろ賃銀を安くして多く使用した方が早く整理出來る現に失職者が無數で求職の爲め勞働口を求むべく市役所へ殺到してゐる有樣であるから米價に比し一層賃銀を低下してもよいとの見解である今官公衙で支拂つてゐる勞働賃銀と市役所のと比較すると左の如く市が一番安いとのことである

區別	一日の賃銀（圓）
臨時震災救護事務局	
サイドカー類	三〇、〇〇
乘用自動車	四八、〇〇
貨物自動車	五〇、〇〇
人夫	三、五〇
大工	五、〇〇
戒嚴司令部	
サイドカー類	二五、〇〇
乘用自動車運轉手共	五〇、〇〇
貨物同	同
運轉手自動車サイドカー共	一〇、〇〇
同　助手	五、〇〇
職工平均	六、〇〇
鐵道省	
自動車運轉手	一〇、〇〇
遞信省	
乘用自動車	五〇圓乃至六〇圓
貨物自動車ガソリン付	五五、〇〇
人夫　男	三、〇〇
人夫　女	二、五〇
東京府	
乘用自動車	五〇、〇〇
貨物自動車一噸	五〇、〇〇
人夫	三、〇〇
東京市	
乘用自動車	五〇、〇〇
貨物自動車三噸	五〇、〇〇
同　二噸	四五、〇〇
同　一、五噸	四〇、〇〇
運轉手	六、〇〇
サイドカー類	一五、〇〇
大工	四、〇〇
人夫　男	二、二五
人夫　女	一、二五

新銀行團
設立計畫が有力　銀行家間に起る

【東京電報】今回の大震災に當り大藏日銀兩當局は大々的に資金融通の便法を圖り以て金融の圓滑なる途に依る民心の安定及び財界復興の端緒を造りつゝあるが今後に起るべき大問題は此の帝都復興に要する莫大なる資金を如何に調達し其金を如何に割付運用するかの問題であるが而して資金の調達に就ては我國に於ける

公債募集は 今や頗る困難に陷つて居るから勢ひ外國公債の募集其他國庫剩餘金等の振向けに依り調達する外はあるまいが其運用方法に就て目下有力財界家間に計劃されて居るのは帝都復興に要する資金を供給調節する機關として東西有力銀行が相集り茲に新しきシンジケート銀行團を組織せんとする事である即ち帝都復興に要する

資金は莫大 に上る見込みであるが之が貸出に就ては政府又は日銀と雖も能くする處に非ず從來の經驗上東京の有力銀行團に一任し銀行團は其責任に於て之を確實なる事業家に貸出するを得策とすると云ふので此計劃が出來たのであるが政府當局も其意を諒とし居るから帝都復興策に對する具體案でも決定したら茲に新シンジケート銀行團の成立を見る筈

新戒嚴憲兵隊司令官

【東京電報】東京戒嚴司令官以下の更迭に從ひ左の如く異動あつた

歩兵第一旅團長少將　柴山重一
補戒嚴憲兵隊司令官
憲兵司令部附憲兵大佐　三宅鶴夫
補東京憲兵隊長

無切手
通信範圍擴張　朝鮮をも含む

【東京電報】罹災民の郵便受付は交通の復舊に伴ひ漸次擴張されて來たが二十日から罹災者に無切手により郵便を爲し得べき範圍の內に朝鮮を包含する事に決定した。

商取引の中心　大阪に移る

【大阪電報】關東の震災當時は生產者側が思惑的に陰に陽に買惜むので大阪市場としての商取引は特殊品を除いては存外平靜であつたが震災地方の秩序が漸次回復して來るに連れ特殊品の範圍から一般物資の需要が急に增加して來た、此間に介在して或る一部では火事泥的に暴利を貪らんとするものもあるが政府が非常徵發令に暴利取締令其他時機に適した施設を發布したので奸商の出現を抑へ得たのは痛快と言はなければならぬ孰れにしても震災前と現在の一般貨物の取引狀態は非常に殷賑を極め先づ八月中の取引高より見れば二倍位の增加を見込まれてゐる而して大阪市內外の倉庫在荷もこれ亦可なり減退することは爭はれぬ、實需不振金融難から多大のストックを擁護してゐたものが今回の事變で片づくことゝならば大阪商人としては寧ろ期せぬ僥倖に見舞はれたも同じである、この意味に於て關係商人は眼前の需要增加にのみ眩惑せず更にこの機會に需給狀態を圓滑にする必要がある

軍艦九隻除籍
解體及廢棄の分

【東京電報】海軍省公表＝九月二十日軍艦香取、鹿島、薩摩、安藝、伊吹、鞍馬、生駒、三笠、肥前の九艦は帝國軍艦の籍を除かれた右は海軍軍備制限條約の規定に依り解體若くは廢棄せらるべきもので今回震災の結果橫須賀軍港は大損害を被つたので豫て同軍港に於て作業實施豫定であつた艦は不可能となり之を吳軍港に移し作業を繼續し條約履行の確實を期する筈である

阪神中旬貿易

【大阪電報】大阪神戸兩港の九月中旬貿易狀況は左の如し

	圓
大阪輸出	八、七六一、七六二
輸入	四、三九五、一三一
合計	一三、一五六、八九三
差引出超	四、三六六、六三一
神戸輸出	八、九九七
輸入	一四、〇九九
合計	二三、〇九六
差引入超	五、一〇二

全鮮の會社及工場には 少年勞働者が多い
幼年工も多いが禁止制限等は不可能　待遇に關する施設はどうも不徹底

全鮮の會社及び工場に於ける勞働者に關し最近完了した當局の調査に依れば朝鮮に於て常時十人以上の勞働者を使用する會社及び工場にして從業勞働者數は男三萬八千七百三十三人女九千八百七十八人計四萬八千四百十一人で之を年齡別に見る時は十年未滿十七人內男十二人女五人十二年未滿二百九十一人男百六十四人女百廿七人十五年未滿二千百卅八人內男千八百七十四人女二百六十四人廿年未滿九千五百四十八人內男六千七百六十七人女二千七百八十一人五十年未滿一萬四千六百六十八人男一萬三千百廿一人女千五百四十八人六十年未滿八百七十九人內男七百七十七人女百二人六十年以上男三十八人女六人である

而して年少勞働者に就き當局者は語る十二年未滿の幼年勞働者二百餘名を算する譯であるが此等は最も簡易なる作業に從事する者であつて保健上等危惧すべき者なく只敎育上に關し憂慮すべきものが無いでもないけれども此種の兒童は槪ね家貧にして遠隔の學校に寄宿するの資力無き者又は學校不足の爲め未就學を餘儀なくされた者等が其大部分を占めてゐるから朝鮮現下の趨勢に鑑みこれを直に禁止或は制限することの不可能なる事情が存するのであるから是等の幼年勞働者は

敎育機關の 普及充實に伴ひて漸次減少すべきものである次に注意を要すべきは十二年以上十五年未滿の年少勞働者中著しく女子の數男子の數より多きことであるが是は想ふにこの年齡の女子は勞銀に對比して能率高く又從業成績の良好なるが爲需要多きに因るであらうと見ることが可能で勞働問題の一つである勞働時間の制限は頗る幼稚なる今日の朝鮮產業狀態では困難だとせられたのだが近年各所に

勞働者時間 短縮を實施する傾向を見るに至り即ち大正七年末に於ては勞働時間一日平均十時間を下らなかつたが今日の調査では九時間に減縮したことになつて居るのである而も財界の不況以來單に就業時間を短縮したばかりではなく公休日を增加した傾向があるこれは企業者が斯くして作業の自然短縮を企て生產額の減少を計り市價の下落を防ぐと同時に勞働者に對する賃銀の支拂を節減し得る爲め外ならないのであらう次に

勞銀は如何 と言ふにこれは男女別業務別等に一律では無いけれども平均內地人一日二圓十五錢朝鮮人一圓二十四錢支那人は一圓二十錢である而して是等勞銀は大正五年前後から漸騰の形勢を示し大正九年三月の好景氣來まで次第に騰貴を呈したのだが四月から順次下落し米價の低落と共に一高一低常ならざるも漸次低下の趨勢である

又是等勞働者の敎育程度は如何と言ふにこの四萬八千四十三人中中學校卒業者は百七十人即ち比例百人中僅に〇、〇〇三强を示し同上半途退學者三百三十九人即ち比例百人中〇、〇〇七强であつて普通學校卒業者は四千九百六十九人比例百人中〇、一〇强同上半途退學者は三千六百四十三人比例百人中〇、〇八弱であつて又書堂修學者は一萬一千四百五人比例百人中〇、二四弱であつて無敎育者は二萬七千四百八十八人即ち比例百人中實に〇、五七强を示して居る

これを大正九年末調査に依る東京大阪等の工場勞働者の敎育程度に對比すると東京に於ては勞働者十六萬四千八百九十八人中中學卒業者は比例百人中〇、〇六であり小學校卒業者は〇、八八大を示し無敎育者は〇、〇四大阪に於ては勞働者十八萬七千六百七十人中中學卒業者は比例百人中〇、〇七であり小學卒業者は〇、四一强を示し無敎育者は僅に〇、〇七强に過ぎないに見る時は彼此勞働者の敎育程度如何を窺ふに充分であるのである更に勞働者の勤續年數に就て見ると四萬八千四十三人の勞働者中六個月未滿の者一萬八千九百卅九人二年未滿の者一萬六千九百七十一人五個年未滿の者九千二百廿二人八年未滿の者二千四百卅七人にして十年以上の勤續者は僅に一千九百四人に過ぎない而して比較的永年勤續者は工業及交通運輸業に從事する勞働者に多く鑛業及商業勞働者には少い斯る勞働者に對する待遇に關する施設を見ると寄宿及舍宅の設備あるもの百六十九ケ所勞働者慰安の施設あるもの四十ケ所醫療救護等の施設あるもの百二十五ケ所共濟組合貯金組合規約貯金の施設あるもの百十五ケ所酒等特殊の給與を爲すもの八十六ケ所職工敎育施設又は補習敎育の施設は百三ケ所あるが之を要するに孰れも主として勞働者慰安の爲であつて眞に勞働者の福利增進を目的として之を爲すもの少いのは遺憾に堪へない

西鮮水害の跡始末
總督府當局語る

朝鮮西北部殷の水害は尙ほ記憶に新なる所であるが關東地方の大震災の爲め稍閑却せられたる感がある。所で右水害の跡始末に付當局者の語る所によれば最も水害程度の甚大な

平南平北の二道 で當時該道に於ては夫々應急策が講ぜられたものがあるが是が爲め此の平安南北道の社會救濟恩賜金は全部支出さるるに至つたのであるが之れを以て應急の救濟は行なはれたものの然し其後の根本救濟が必要とされて居たので總督府よりは平北に六萬圓、平南に二回で合計四萬五千圓、黃海道に三萬圓合計十三萬五千圓を支出し、更に御下賜金が三回に亘つて二萬圓其他寄附一萬圓（新聞社募集を除き）と云ふ樣なもので約二十萬圓ばかりの金が生れたのである。從つて之を以て救濟の事となり

各地方廳に於て 被害地に大根、蕎麥等を耕作せしむる事となつて此の種子を無償配付すると云ふ樣な事を爲したのには一戶當り何程と云ふ標準を定めて之を配付したのである。また死亡者に對しても夫々金が分配せらるゝ筈であるがこれは目下協議中である尙職業を失つたものには堤防工事假小屋建築工事等に使傭する事となり此の計畫に基いて目下著々事業を進めて居るのでさしも悲慘を極めた此の水害地もこれで漸く落著く事になるのである。云々

時局對策として 適當な副業綿織物
平井商工課長語る

今回の大震災の體驗が非常の眞面目さと緊張味を感ぜしめたことは大に意を强ふするに足る次第であるがこれが直接の現れとしてその

生活上にも 當然從來の織物は勢ひ綿服となるべき筈であらねばならぬ殊に本年度は其孰れにするも多少の品薄は免れ難いところであらうこの際朝鮮としては綿織物を獎勵され普及されて居る副業である綿織物を今一層獎勵して其の產額を增進し從來內地から供給を受けてゐた天竺布の百四萬圓から二十八萬圓其他之れに類する物を自作自給する以上進んで生產を增進せしめ

內地に之を 移出する迄に盡力し共に努力したいと思つて居る元來朝鮮の立場は國家に一の場合に於て內地に對する一種の物資の供給地であり財源となるべきもので現在の如き狀態では今後萬一の國家的危機に遭遇した際を想像するならば甚だ寒心すべきものがありはせぬか之れが對策として先づ比較的容易なる副業方面を開拓して其生產增加を計るのが何よりも適切であり且つ必要なる事と思ふ。

火災保險
結局は仕拂ふまい

【東京電報】東京火災保險業者が保險金仕拂問題は最近外國再保險會社の支拂拒絶で益々紛糾を生じた樣である現在の契約高は廿二億圓であつて此內外國の再保險十六億餘圓を占めてゐるが桑港事件に際して英國會社が五割の支拂に應じたのは桑港が當時商田舍町で損害も我國に於ける今回の震災とは全然比較にならぬ程度であつたので商略上難なく支拂つたのである然るに今回の如き大震災に對して外國會社が義俠的意味で仕拂に應ずるものとすれば今後假に他地に同樣の事件が發生した場合再び誠意を示さねばならぬ事となるから『支拂の義務無し』と逃げたのではあるまいかされば我保險業者としても支拂を行ふと云ふ事は徒に困難な問題を惹起する譯だ、假し政府の保障を受け資金の融通を受けて支拂に應ずるとすれば罹災地以外の被保險者の契約を何うするか、今後他地に大火のあつた際政府は何處までも之を補償するかと云ふ問題も起るから本問題の解決は容易でなく結局仕拂不能に終るではあるまいかと某消息通は語つた

獻米成績良好

本年十一月二十三日の新嘗祭供御用新米耕作の命を受けた京畿道獻穀者美蓉面の篤農家小島經吉氏は六月四日獻穀稻植付以來沐浴齋戒誠意を籠めて耕作に勤めて居たが幸ひに旱水害も免れて去る十八日遂に刈取りを終はつた今其成績を聞くに植付坪數三十坪に收穫四斗で出來榮は一株平均二十本莖の長さ三尺一寸穗の長さ六寸一分の粒數百三十三粒と云ふ頗る優等の成績であつた因に供御用穀物の耕作は年々各地の篤良の土地と篤良の人とを選んで作らせるのであるが米は京畿道以南に粟は黃海道以北に於て作らせることになつて居る

罹災地への郵便爲替
一般取扱を開始した

罹災地に宛つる郵便爲替は官公署に宛たるものゝ外は取扱ひを中止してゐたが十九日遞信省から『東京市內の二三等郵便局へ向け東京市內に發著する郵便物の配達は不充分ながら開始された』との電報があつたので遞信局では管內各郵便局に對し宛地郵便物を介して受取人に送達する『誰何送達』の方法に依り郵便爲替の振出を開始すべき旨十九日訓令を發した其到達先郵便局は東京市內の一二三等郵便局に限りその何れの局に振宛つべきかは最寄郵便局に就き承合すれば分る尙受取人の住所は到達郵便局に於て容易に配達し得る樣明瞭に記載するを要すとの事である但電信爲替は大阪以東への電送方法完全でないので當分受附けない筈である。

貸出は手控へない
高橋山口銀行支店長談

今回の震災は物質及び經濟上に大打擊を與へた實に空前の慘事であつて各方面に於ける損害程度は豫想以上に莫大であるやうだ、併し帝都の建設は案外早く進捗するかも知れぬが經濟信用の恢復は中々容易な事ではあるまい、不況時から好況時に趨くには必ず節約と勤勉の時代を經驗せなければならぬが今が丁度其勤勉時代であるから國民は協力一致して物質及び經濟上の恢復を圖るのが急務であらう何分全國に亙る物資の供給地たる京濱地方が全滅狀態に陷つたのだから商工業の中心點は關西地方たる大阪、名古屋方面に移動するのは當然の現象であるソコデ大阪及び名古屋は今後物資供給地として活躍するであらうから物資を擁いて困つてゐる商人に取つては都合の好い時代が來た譯だ、併し手形仕拂延期の影響で朝鮮方面は送金不能の爲め品物が來ないのに困つてゐるらしい殊に綿絲布類など冬物の需要季節が近づいてゐるのに何時迄も斯う云ふ狀態では立ち行かぬであらうが鮮銀では近く內地送金制限を解除するらしいから內地としては制限に依つて格別の影響を蒙らぬであらう、不況になると銀行が極端に貸出を手控へるやうに思ふ向きもあるやうだが銀行は營利會社であるから許す限り貸出を行はねばならぬ、無暗に引締めて許り居ては銀行が立ち行かないから物資の需要さへあれば進んで貸出してゐる、唯要求の性質に依つて手加減を加へるのは止むを得ないが何んな不況時でも決して一概に手控へる理由が無い

米は東京から逆送
震災地には充分ある

【東京電報】震災に依り各地に蓄藏せる產米は各地方より輸送し來れる爲め一時に輻輳し最早震災地には必要以上に達したるより各府縣に輸送中止方を傳達したが猶ほ大阪に蓄藏せる產米五十餘萬石中既に四十五萬石を輸送せしことを發見したので斯くては大阪方面が空巢になる虞があるので農商務省は十萬石の逆送を命じた

紡績復舊
二三會社の外は割合に早からう

震災地帶における紡績工場の被害程度が詳になるに伴れこれが復舊に就き可能程度につき當業者間に種々の觀測が行はれてゐる被害紡績の大部分は既に恢復計畫に著手してゐる、即ち東洋紡績深川工場は既に操業に從事し王子工場は歸國を希望する從業者に對し交通の恢復を待つて手當を與へて歸國せしめる方針で、工場の破壞箇所は早速

復舊工事に 取かゝつてゐるから一部は遠からず操業準備が出來る筈である、大日本紡績深川工場は復舊の見込がないのみか同社では兩三年以前から既に同工場廢止の議があつた位であるからこれを機會に閉鎖する模樣で、橋場工場も被害は輕微であり紡績の大部分は使用に差支なく從つて假修繕所の復舊次第操業の出來る順序になつてゐる、鐘紡は秩序回復次第被害を免れた工場の操業に從事する筈であるが之を機會に基礎工事を改めるとの議もあり、かたく一部分作改築工事を施すであらうが紡機の操業には左程の日子を要しない、然し何れにせよ之等各工場が部分的にも操業を開始するは少くとも來月中頃であらう而して

最も被害の 多い富士瓦斯紡績は和田社長歸京早々重役會を開いた結果取敢ず既設工場の復舊に努力することゝし押上工場は全燒したからこれは差當り第二期計劃とし先づ第一に小山工場の復舊に主力を注ぐ由で同工場は大半倒潰したが幸ひに火災を免れたから紡機は比較的無事であり、且寄宿舍も一部の修理を加へれば完全に使用されるから整理出來次第基礎工事に著手することになつてゐる、川崎小名木川兩工場も比較的被害程度少いかつ紡機の大部分は使用し得る筈で復舊工事の進捗するまで同社は營業の本據を大阪に置き宮本專務を常駐せしめて

發展を圖る と同時に關西方面に適當の工場或は工場敷地があれば更に擴張計畫を行ふとの說もある日清紡績龜戶工場は全潰燒失したとの說もあつたが、同社名古屋支店へ達した確報によると龜戶第一工場が半潰したに止まり第二工場並に織布工場は全部無事で火災の厄もまた免れた由で、これが復舊を努めると同時に名古屋、京都工場にも主力を注ぐ計畫があると傳へられてゐる如上各社以外に東京紡績、相模紡績、小田原紡績等あり、之等はその主力工場全滅の厄に遭ひシカモ新設會社のことなれば資金も他社ほど十分でなく、これが復舊は可なり至難であると見られてゐる

ヨシアシ

◇關東地方の大地震は、無茶苦茶に餘震を各方面へ强烈に與へた、仁川では地震器の針がはづれ、京城では電話が五十圓方暴落した、これらもその一つ。

◇通信や、交通機關が杜絶しても、流言蜚語は遠慮なく傳はる、厄介な者よ、爾の名は、流言蜚語なり

◇十月の工業品共進會を機會に、京城府協贊會と共進會協贊會の三者が、茶代廢止を京城旅館組合に勸告したら、旅館組合では大きな御世話と肱鐵砲を食はした、結局、どつちがどつちの爲になるか。

◇日本震災に對する露國勞農政府の同情、人類相愛の流露ほど美しいものはなからう。

◇朝鮮全體の震災義捐金は大丈夫百五十萬圓に達しそうだ。これ丈けあれば民立大學が建てられると大塚內務局長はいふ、人に依つて著眼點が斯うも違ふものか。

◇帝都復興審議會委員の人選に、早くも批難の聲がある、こゝが日本のいゝ點であり、また不可い點である。

◇キヨウケン新聞曰く『東亞日報は五萬といふ老大な紙數で大車輪の大活躍──』と、キヨウケン子が見たら五萬位でもソレは老大なものだらうね、羨ましいかい？

◇キヨウケン新聞が朝鮮新聞は、京城で發行する某通信の報ずる處に依ると、釜山日報の下位に在るんだ、毎日申報の發行部數を聞かせたら、羨ましさに又吠えつくことだらう斉蠅くもまた笑止千萬。

馬克相場慘落

【倫敦十八日發電】馬克相場は一……

……リッチ氏は目下渡米中の英國……

【東京電報】……の要領を要すべき事業なるが之を……

辭令

【東京電報】大藏省參事官　藤井眞信

新義州の木材
民間製材現況

……の如し
▲要材厚木　三萬八千八百尺締（內七、四〇〇尺締前月のもの）

……六時開會した

公會私會

過ぎず一世界一派は二社の事故もありたるも其十三社及び仁川の四社は全部欠席したるが欠席者側は協定規約の名の下に……

詐欺給仕

……後三時頃飲食したり……

……十二日……の机上にあつた……切手……より一枚を窃取し……

……るのを窃取の奇貨に現金三百三十……

大災害につき急告

東京地方未曾有の大災害につき本社は自己の被害を顧みず直に犧牲的大活動を開始せり
此際東京に賣出して見たいと思ふ品を有せらるゝ各位は一應本社代理部へ御照會ありたし
▼生活必需品並に建築材料にして奉仕的覺悟あるものに限る
▼場合に依り社員出張御協議申上ぐべし

東京市丸ノ內有樂町二丁目一番地
日本聯合通信社代理部

朝鮮總督府巡査募集

○初任月收約七十圓以上
左記ノ通臨時日割ニ依リ採用試驗ヲ行フ志願者ハ願書履歷書戶籍謄本並寫眞ヲ携帶午前八時マデニ出頭セラルベシ
九月三十日
震災地方ヨリ渡鮮志願ノ向ハ至急志願書並履歷書ヲ提出セラルヘシ

警察官講習所

ヒゲタ醬油御愛用家に急告

今回の大震災に付き東京橫濱方面への本品配給に日夜全力を盡し居り候爲め自然御地に於て本品荷薄と相成り平素の御愛顧に反き御不自由を相掛け候事とは存じ候へども非常の場合事情御諒察被下此處暫時の間御猶豫賜り度此段奉懇願候　敬白

追伸　銚子本社及工場等些の損害も無之又東京出張所は類燒致し候も幸に社員一同無事に付き乍憚御案意願度候

宮內省御用達　ヒゲタ醬油釀造元
銚子醬油株式會社
東京出張所假事務所（日本橋區小網町三丁目七番地）

法人登記公告

●東豆川金融組合（變更）組合長任期滿了ノ爲メ大正十二年四月二十二日定時總會ニ於テ改選ノ結果京畿道楊州郡伊淡面龍若里六九番地韓昌錫當選就任シタリ
右大正十二年五月十九日登記
京城地方法院議政府出張所

各種電燈裝飾器具卸小賣
マツダ瓦斯入電球　裝飾用花入電球　特約販賣
京城明治町二ノ六六
T.O 岡商會
電話本局長一四九番　振替口座京城一六三三番

急告

今回の震災に際し社屋燒失致候へ共幸に社業進行機關は全部無事に有之候間御休心賜度大方の御同情に對し深く感謝仕候

本社は編輯、印刷、悉く平時の狀態にあれば、直に活動を開始し震災寫眞及び記錄を滿載せる十月號を發行致します。本誌獨得の手腕を振つた十月號は必ずこの種畫報中の壓卷と確信します。御期待を望みます。

假事務所　赤坂區青山南町六ノ一〇八
國際情報社

國際寫眞情報 大震災畫報發行

▲九月廿五日發賣▼
定價金壹圓（送料二錢）
振替東京四五〇〇番御利用御送金あれば出來と同時に直送す

ク氏ロ氏を歡待

【倫敦十九日發電】…

日…屋…

…………

…を經由して…沿線を擧し…及び雑貨…共般の…に…ることになるであらうと

大阪大阪…津島壽一

…にて營業休止の已むなきに至りたるものありしも本月…

銀座隧道貫通

…隧道は十九日…

…るを以て…に…ある現…工場の…左…

九日正午より商業會議所に開催したるが川原會社は現委員長へ共同火災支部長）舗の十四社に…

…承認を行ひ次で委員長より協定…一項の調…あり…

初茸狩

沈沒潛水艦

二十一日には浮揚るか

十九日ロープで五尋を吊上げた沈沒潛水艦は二十日未明更に新に一本のワイヤーをかけ同日に後部を約三尺吊り上げることを得たので二十一日は全部の吊り上げ作業を試みる筈である(神戸電報)

呉海兵團より引揚應援に急行

遭難潛水艦高崎救援司令官よりの電請に依り呉海兵團では十九日夜更に下士卒十數名を派遣し遭難地に急行せしめ引揚作業に從事することになつた(呉電報)

信號に從はねば發砲する

浦鹽の商船取締

在浦鹽渡邊總領事代理より政務總監宛の入電によれば浦鹽出入商船取締規定を左の通り定め九月十五日より實施せる由

總ての出入商船はバサキン岬又はクーシユカ、トカレフスキー岬に於ける見張所の信號に從ふ可く之に服せぬ時は發砲する港内に進まんとする一般商船は水上警察署の信號に注意し若し之無き場合は灣内はチユルキン岬とエゲリセツドの線上に、又夜間はコルトピン岬との航行線に停船する事、灣内着港商船は黄色國旗を揭揚し檢疫小蒸氣の臨檢を待つか又は水上警察船の萬國信號を待ち水上警察船の許可を得た後港内に進入する事

慘害撮影帖

航空隊より獻上

霞ケ浦航空隊では二日から數日に亘つて東京横濱遭難地方及び房總方面震災の慘狀を空中から偵察して撮影した寫眞を二冊のアルバムにして兩陛下並に攝政宮に獻上する由(東京電報)

南部阪御料場

米國赤十字社へ開放

米國赤十字社が我帝都罹災者救援の爲め近く來朝するに付き日本赤十字社は之が本部設置に付き努力する所があつたが今回麻布南部坂の御料場を開放する事に决つた、

地位ある婦人が池の中で出産

田月堂主人が齎した震災哀話

震災の東京から歸つて來た明治町二丁目田月堂の主人藤田春之助さんは語る

今度の震災については隨分悲慘な話も耳にしましたが私が話さうとするおはなし程悲慘な事實も少からうと思ひます、場所は上野の不忍の池、時は丁度二日の晚でした、其日猛火を避けるため池の中に飛込んだ多數の避難者の中にどことなく品のある身持ちの婦人がありました、身重の身を冷すと普通の人でも健康を損ひますまして臨月の此の婦人、忽ち陣痛が來て遂にお産を早めて了ひました、空には恐ろしい猛火が渦を卷き地には阿鼻叫喚の聲が波を打つて居る、此の婦人は斯う云ふ物凄い光景の中でお産をせねばなりませんでした、過度の疲勞と恐怖と然も玄米のお粥のみで過ごした身體に何うしてお産をするだけの力があるでしやう、嬰兒は頭を出したきり何うする事も出來ません、御主人は遂に絶望の苦しみを見兼ねて兩手で嬰兒の頭を摑んで引ずり出したのです、臍の緒を切るにしても何んの持合せもない、『皆さん鋏をお持ちになりませんか』『ナイフはありませんか』と聲を嗄して叫んで見たものゝ、宵のみ宵のまゝ逃げ出した人々に何んで刄物の持合せがありましやう、御主人は遂に仕方なく附近に落ちて居た空罐の蓋で愛兒の臍の緒を切つたのです、そして濁つた池の水で産湯を使つたのです、居合す人々も餘りの慘めさにホロリとしながらめい〳〵菰や尻當や肩當を取つて產着の代りに此の不幸な婦人の子に與へたのでした、夫婦は唯此情ある人々の脈にすがつてひた泣きに泣くのみでした、ヤレ鋏は濟せねばならぬとか火を見ると痣の子が出來るとか云つて居る今の世に是は又何んと云ふ悲慘な話でしやう

連絡船の投身者

監視人が晝夜交番の警戒で著しく減つた

【釜山】關釜連絡船が始まつて此方之れを利用して玄海の底に死所を求めた投身者の數は的確な統計が無いので其數字を知る事が出來ないが十六年有餘の歲月から數へ上げたら決して鮮少なものではあるまい然も夫れが一種の流行的傾向を示すに至つたのは最近二三年で年と共に漸次其數を增して行くので從業者は勿論關係當局は常に之が防止に腐心の研究を重ねて來たが特に本春來夥しく其數を增加する傾向があつたので遂に監視人の數を增し晝夜交番的の監視を勵行して來た結果一年中最も投身の盛んな夏期に於ても殆ど影を沙汰がなかつたのは喜ぶべき現象である

在阪鮮人の美擧

警告ビラを撒布して義捐金募集を開始

在阪鮮人間では今回の震災に對しては衷心から同情し救護に努めねばならぬといふに意見一致し義捐金の募集に着手することに決定し相愛會本部では既に急告狀を印刷し鮮人の密集場所に配布し尙「內鮮同胞間の親和を一層融和せよ」といふ意味の警告ビラを撒布し更に又東京府知事宛見舞狀を發し更に在阪朝鮮人協會大阪總本部では一千枚の宣傳ビラを印刷し義捐金の募集を開始した(大阪電報)

鶴唳に驚く仁川府民

人騒がせの教會の時鐘

最近仁川府内に流言蜚語が盛に傳はり殊に內地人側に多い傾きあるために人心は動搖を來たし一部の無智な連中は不安に驅はれて安眠も出來ぬと云ふ有樣、折柄在郷軍人分會は一般會員に檄を飛ばして警鐘を亂打する場合は部署を定めて直に集合する旨警告し尙之を知る者は更に不安に驅り又で數日前から午前三時半頃佛國西教會の時刻を報知する鐘が鳴るので無智の連中はスワ一大事と騒ぎ一部在郷軍人の如きも擔ての通知を誤解して集合場所に參る等頗る周章狼狽して居る斯くして突拍子に鳴る鐘が鳴るものだから一般に惑はされるのも無理からぬ事で流言蜚語も其等のために増大する嫌があるので仁川署も更に嚴戒の必要を感じ若し安寧秩序を紊す如き行爲ある者は用捨なく嚴重に處分する意氣込であるが疑問の未明の半鐘は何者かの惡戲ではないかと噂されて居る(仁川)

シシリー島強震

【倫敦十九日發電】十五日伊太利シシリー島東南部一帶に猛烈なる地震があつたが詳細は不明である

贅澤品の賣行が惡い

是も震災の影響　村井專務談

朝鮮美術品製作所は元の李王家美術品製作所を其儘引繼いで經營して居るが最近の狀況に就いて專務は左の如く語る

當所は主として諸官衙學校及諸會社から記念品の註文を受けて其製作に從事して居るが其他一般の需要に應ずる總ての品も相當に製作して居るところが前者は大した變はないが一般の需要品は世間の景氣に連れて段々賣れ行きが惡い、昨年に比すると今年はざつと二割程減じて來た就中指輪とか婦人の頭道具とかいつたやうな類の物が出なくなつた殊に此間の關東地方の震災以來は目に見えて五割方は減つて來た尤も當所は普通の店とは異つて日々平均した商賣はないが時々纏まつた品が出て行くことがあるから十日や十五日の賣高を取つて見ても到底確實な平均數を示すことは出來ない少くとも半期の平均を見ないと見當がつき兼ねる此の事は新聞で見ると京城府內の貴金屬商業者は主として東京横濱方面から商品を仕入れて居る關係上此間の震災以來仕入れが困難になつたので同業組合で二割の値上げを決議したとかいふことであるが當所は幸に自分の工場で商品の製作をやつて居るから其邊の影響は少しもないだから原料が上らない限りは値上げは一切やらない

數名の賊

火藥庫に忍入る

慶尙南道原郡內西面檜原里の火藥貯藏所へ去る十五日より十九日午後五時迄の間に數名の賊忍び込み雷管二百個ダイナマイト數十個を窃取されたこと判り此旨所轄署へ屆け出でたが犯人は何者なるか全く不明であると

各地の震害

千葉　千葉縣知事發內務省警報—千葉縣下の震災被害は家屋の全潰一萬四千八百四十七戶、半潰七千五百五十五戶、全燒四百卅

震災に遭うた文士連の消息

久米氏は地震小說に執筆

東京附近震災で多くの出版業者は燒た爲唯一の資である紙型皆無となり下町は全部燒失したので如何ともしようがない、文士連の消息や出版業者其後の狀況を聞て見ると最も惱ましいのは鎌倉のホテルに居た京大教授厨川白村博士の慘死であの片足の不自由さに逃げ後れたのであらうが震災とは言へ慘めである、淺草に居た久保田萬太郎氏は完全に燒け出され芝に居た土岐哀果氏も同樣である又相州鵠沼に居た中村武羅夫氏は昨年の暮れ頃から藤澤附近の辻堂ステーシヨン附近に居たが死を免れた、夫人は足に負傷をした久米正雄氏は長谷附近の借家に居たが命から〲逃げ出した氏は地震小說をものすべく目下東京の家で早速著作中である里見弴氏は身を以て逃れ又鎌倉に居た廣津和郎氏も無事、鎌倉の建長寺に居た葛西善藏氏は大伽藍の倒壞と同時に寺の人々が壓死したにも拘らず氏だけは不思議に助かつた德田秋聲氏は三十日郷里に歸つてゐたが幸ひ家族には一人の怪我もなかつた谷崎潤一郎氏は無事に避難した、麴町三番町に居た生田長江氏は燒出されて中村吉藏氏の家に居る鐵山背泉氏は牛込の家が後の崖崩れの爲め家が倒壞したので同區中里町の岡島氏方に逃れてゐる。阪谷に居た島崎藤村氏は家は燒たが無事である正宗白鳥氏は大磯に居たが行衞不明多分無事らしいと云はれてゐる園池、長與兩氏は鎌倉に居たが無事水上瀧太郎氏は逸早く鎌倉から山の手に逃げ出した其外鎌倉、大磯、逗子方面に居た文士達は概れ震災に遭つたが併し大抵は無事であるらしい、出版業者も春陽堂、博文館、大鐙閣其他四五の主なる同業者は燒出され春陽堂は再起も疑はしいと云はれてゐる、博文館は大橋氏がついてゐるので捲土重來の勢ひで盛返すだらう、大鐙閣も大阪の方が存續してゐるので再起するらしい新潮社は新築したまゝ少しも災害がない上に印刷所も無事であるので以前にも增してやるらしく既に各方面に震災の小說を依頼した中央公論、改造社も既に五日以來居所を調べて文士を訪問し小說論文を依頼してゐる婦人雜誌や少年雜誌でもあらう壓死された東方時論は日本及日本人と合同し經營者は變つたけれど相變らず三宅雪嶺氏が關係してゐることだから矢張り賑やふことだらう

流言蜚語で拘留さる

東亞日報の職工

內地の大震災に關して京城でも途轍もない流言蜚語が流布され無智な內鮮人にして之を信ずる者あるので其筋では徹底的に警戒査察を行ひ府內各署で數名を拘留されて其中には內地人もあるが府內茶洞二番地東亞日報職工金龍九(二〇)は數日前鍾路五の四八番地東昌理髮店で東亞日報を讀んで抹消した部分を指しながら抹消した記事に尾鰭を附けて大袈裟に吹聽したことを西大門署刑事が探知し廿日午前金龍九を引致し取調べた處右の事實を自白したので管轄の東大門署へ送致され栗田警部の取調べを受け其まゝ留置されたが拘留されたのは京城では之が最初であると

一戶、流失九十一戶、死者一千三百五十四人、負傷者二千七百五十五人である

茨城　茨城縣知事發十九日內務省着報—震災による家屋の全潰五十七戶、半潰六百廿八戶、全燒四戶、流失なし

除隊兵の在營延期

震災は理由にならない

朝鮮內にある第十九、第二十兩師團の本年度除隊兵の在營延期を東京電報は報じて居る右に就て朝鮮軍當局では其眞偽に就ては何等の情報に接して居ない從つて事實か否かは解らないが而し一部と云ふ如く震災の爲め本年度の壯丁が徵集に支障を來すと云ふ事は理由にならないのは明かな事で若し在營期間延期されるとするならば他に變つた理由を發見する事が出來ると觀測して居る、

追々と數を增して來てあすこに此處に三軒と云ふ風に數々增す樣になつて來た中には手際よくハンカロ式の家屋を建て色あせたペンキを塗つて文化的住宅よろしく住居してゐる者である建築材料も夥々來るからバラツクは存外早く建ち揃ふことであらう

震災後の東京に新聞賣子が殖えた

先頃迄耳隱したハイカラ女も街頭に立つて呼賣りをやる

震災後の東京に新聞賣り子が殖へた震災前は耳かくしに流行を追ふた無產級の女が日比谷の角に立つて客に鈴を打ち鳴らして新聞賣りに懸命である其他學生はおろか本年九ツか十位の子供ですら新聞の呼賣りをやつて居る、トタン張りの假小屋に收容された避難民の中にも肉勞働の出來る者は格別然らざる者はなす事なく徒らに遊食するのであるから何でも良いから金儲けをなさざるを得ない境遇にされた某洋服店の主人は店員數名と共に避難して居たがどうする事も出來ないので總い嘘自轉車屋に鞍替した自轉車の小修繕に經驗ある事を思ひ出し色々材料を搔き集めて僅二圓へ入通りの多い大通りで自轉車のパンクの修繕を開始したが百三圓位の收入はあると云ふ事である婦人の髮結は未だ見當らないが散髮屋は漸々燒拂のバラツクに開かされた、そして五十錢位の理髮料でやつてゐる燒跡のバラツクも

煙突の基礎工事に人間入りの混凝土

小野田セメントの椿事

勝湖里の小野田セメントでは此程來頻りに工場增築工事を急いで居るが十四日煙突の基礎工事中人間入りのコンクリートを堅めて窒息死に到らしめた椿事があつた、即ち死者は中華民國天津西樓莊鐵山の蔡桂標(二七)と云ふ苦力であるが煙突築造基礎工事の爲め地下三十尺掘下げた穴へ上からコンクリートを詰込んで居る際に誤つて落したが不幸にもそれと同時に上から約一坪ばかりの粘土とコンクリートが一緒に墜ちて來て壓死されたのであつた、工事に從事して居た人夫等は周章狼狽してコンクリートの堅まらぬ先にと懸命になつて掘出したが其時は既に遲かつた該工事の請負人今泉某は死者に同情し葬式料二十圓と家族慰藉料として金百圓を與へる相だ(平壤)

失業職工五萬六千人

燒失工場千五百

震災に因り警視廳管下の工場被害要工場中燒失したるもの內、十九日迄に判明せるもの市內一千四百九十五府下九十七合計一千五百九十二である、殘存工場は市內五千四百八十七であるが右燒失により失業せる職工は男工四萬三千四百六十八人、女工一萬二千九百六十四人で合計五萬六千四百三十二人である(東京電報)

三百餘圓橫領

江原道鐵原郡鐵原面官田里四七番地栗山俊郎(二四)は現金三百五十圓を橫領拐帶し二十日行方を晦ましたが京城へ高飛した形跡があると府內各署へ取押へ方手配があつた

新參者を虐待した娼妓

二名共留置さる

府內新町遊廓貸座敷福鳥樓抱へ娼妓小絲事浦川スカ(二二)八重子事柳原ハツ(二〇)兩名が去る十一日情夫が同樓で賭博中其筋に檢擧されたのは適切新米女郎のおもちや事高瀬トミ(二〇)の密告と早合點して暴行をなし負傷を加へた事件は本町署保安係りで取調べ中であるが兩名共五年前より同樓に抱へられた姐御株であるに對して新參者のおもちやが生意氣な振舞を常日頃から行つて居るので反感を抱いたものらしく十九日兩名は留置された

鮮鐵の無賃輸送客

一千六百餘名

七日より十七日まで十日間(內十五日連絡船缺航)釜山驛通過無賃輸送來客一千六百五名內罹災者六百五十八名、送還者九百四十七名であつて主なる行先地は京城一三四▲馬山五八▲大邱五二▲西湖津二一▲平壤一九▲咸興一二▲群山一〇▲大田、金泉各九名

東亞日報差押

二十一日附發行東亞日報の『日本に在る朝鮮人の送還』と題する記事は治安妨害の廉に依り差押へらる

震災義捐金品(本社取扱の分)

▲四拾圓七錢　安東公立尋常小學校兒童及父兄組合員有志

▲貳拾圓　江原道郡內面分部光雄

▲貳拾圓　總督府山林課牽化出張所員(內譯)拾圓田中所長▲四圓浦井▲參圓宛金兼格、白井

▲貳拾圓　沙里院大星商會內　修養團沙里院分團

▲拾六圓五十錢　京義線東林驛長

▲拾圓　全南古邑面　越智茂太郎

▲五圓　忠北報川　一青年

▲參圓七拾五錢

▲參圓五十錢　九里公立尋常小學校

仁川多朱面　岩金　松藏

小計金壹百三十八圓八十二錢

累計金壹萬二千九百五十圓四十二錢

一腰卷袋　上袋　京義線南川　鈴木　町子

衣類其他　十點　京元線高浪　秋元　柳子

演藝案內

黄金館　松竹キネマ直營　每日替夜　十九日晝間より

○日活　東宮殿下富士登山　全壹卷

イタラ映畫　世界的文豪家エミールゾラ原作　人情大活劇　巴里の驕兒　全五卷　原名(ナンタス)

官から一躍大藏大臣にまでこぎ上つたナンタスの火の出るやうな人生ローマンス

ルイズグローム嬢主演　男性的大活劇　豹の女　全七卷

國命を帶びて、エムテラに同盟を結ばんと出立せる英國外交官ションを追つて、豹の女は彼を熱帶地にて殺さうと企てたが彼の意氣に征服され、お互に美しい戀に生き、弓靜かに瞬く熱帶の夜椰子の聖影にラダの、聲を聞き乍ら永遠の契を結んだ

松竹キネマ大力作　水谷の歌　指揮　高田耕平　休憩樂隊島田晴譽作曲

片桐史郎、久保田久雄、正邦宏、米津信子　共演　小川國松

大映畫　教育　少年の書記　全五卷

古來より「家貧しくして孝子生る」實に眞を穿つた言葉であります此の映畫を見て涙を催さない人があるでせうか、此の映畫を見て、涙を催さない人があるでせうか此の映畫を見て同情の涙に泪ばない人があるでせうか、母を失つた二人の幼い兄妹が老年よりし父親への孝養は全く涙の泉であり實に尊い教への鑑(料金特に普通)

喜樂館　日活直營　三本町壽丁目　電話五九七番

當る十九日より上映超特級特別興行

純映畫　伊太利ベニス秋の曲　四卷

日活向島特作山本、酒井、高木一雨が降る夜の事であつた人の世の辛さに疲れた老人は今夜一夜の宿るべき場所を求めて追はれて居るドン底生活を脚色したものである

米國ロイド映畫　骨稽活劇　何番?　二卷

日活京都派七月完成封切映畫　尾上松之助、吉十郎、延一郎大合同主演　名古屋山三　六卷

近江の大守佐々木家の若殿と執權の息子とが藝妓と云ふ白拍子を中心とし戀の爭奪を描いた實に目先の變つた近來の見榮えである、愈々來れり。愈見るる。見よ!

パテー會社大連續活劇　チヤールスハッチスン猛演　連續活劇　豪傑ハッチ　全十五編卅一卷內五卷上映

第一編錨に縛られて　二卷

第二編崩るる船壁　三卷

世界最大連續中の演劇として萬國に熱狂的歡迎をされつゝある大映畫にして大膽なる演出の眞價を發揮したる大活劇

浪花館　明治町　電話二六〇

九月十九日より新に小說家として文壇に雄飛し大和軍歌の創作者として天下に名ある　ちゃの浦孤舟一行

孤舟演題　疑問の裁判▲明治不思議の怪賊▲乃木大將▲馬丁宗平の誠忠と不忠

京龍座　龍山　電話三二一番

當る九月二十日より開演　▲京阪落語大會

△落語　桂千枝
△落語　桂登雀
△落語手踊　桂文彌
△落語手踊　三八
△落語現在節　林家龜造
△落語音曲　花丸
△長唄舞　歌奴
△落語舞踊　一圓遊

大切引拔喜劇かつぽれ座員總出

△入場料破格大勉強　一等五十錢　二等三十錢　二階全部無料下足として十錢

債券相場

種類	當月	九月	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

●印十月一日くじ—(送料一拾一錢)

日本勸業證券株式會社福岡支店　福岡市博多下吳服町電車交叉點際　振替口座福岡九五五〇番

法人登記公告

一、合名會社順川…〔變更〕目的中第五號ヲ左ノ如ク改ム●五、組合員ニ非ラサル者ノ預リ金ヲ爲スコト

右大正拾貳年九月拾參日登記　平壤地方法院順川出張所

株式名義書換停止公告

來ル十月一日ヨリ當會社第三回定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス

朝鮮勸業信託株式會社

公告

京城府本町二丁目九十番地　パイン商工株式會社

右會社ハ大正拾貳年八月五日解散シタルニヨリ同會社ニ對シ債權ヲ有セラルル者ハ大正拾貳年拾月拾五日迄ニ請求ノ申出有之度此段及催告候也追而右期間內ニ請求ノ申出無之債權ハ清算ヨリ除斥セラルルモノトス御承知有之度候

右公告候也

大正十二年八月廿九日

パイン商工株式會社　代表者清算人　植松貫之助

樂器運動具定價表進呈

少年樂隊　金六十圓以上

五人組樂隊　金二百二十圓以上

山葉オルガン　金四十五圓以上

鈴木バイオリン　金五圓五十錢以上

鈴木マンドリン　金十一圓以上

朝鮮樂器界の元祖

セヤマ樂器店

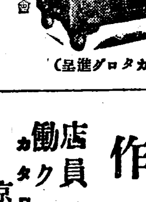
京城鍾路大通り(鍾路警察署前)　振替京城一〇七五六私書京城局四八

家庭副業

三圓迄特約販賣店大募集　說明書本無代進呈

事實特許　最加工速　近男女自　宅出來　品永久買　受道具

東京府　大阪九條中通四　電話西二二七七　友榮商會



(カタログ進呈)

小林式高級金庫

細密なる專門機械と老練せる技術とに依ち細工巧緻を極めたる最新ベント式金庫

名古屋　小林金庫商會

朝鮮總代理店

京城黄金町二丁目　湊商會

最新刊

最新東京市街地圖　町名早見表　二〇
相撲寶典　栗田、田中、佐々木　二、七〇
テニス　米谷一潮　二、五〇
野球　三宅大輔　三、〇〇
聽耶子の冒險　大原武夫　一、九〇
人生雜記　永樂町人　三、一〇
文明の中心石本靜枝譯　三、三〇
科學的社會主義序論　水谷長三郎　一、七〇
星座と其神話　木村鷹太郎　四、九〇
乘馬の手ほどき　小林一三　一、七〇
出世物語　阿部文雄　二、七〇
渦氷を踏みて　沖野岩三郎　二、七〇
星は亂れとぶ　同　一、九〇

振替京城　二五七三

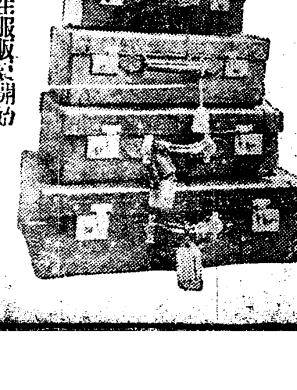
大阪屋號書店

京城電話本局　八六四、二、〇八六

中村眼鏡店

京城本町一(郵便局横)　電話二一七一番　振替京城三四二六番

鞄—靴—洋服



學生靴　學生鞄

大田監獄調製學生服販賣開始

特價販賣す　御入用の方は御一報次第市内は店員拜趣可致遠方の御方には型錄送付可仕候

京釜線大田春日町一

製造販賣　朝鮮革具合資會社

電話一七二番　振替京城九八〇七番

作業服

堅牢　廉價　優美

店員モ職工モ農夫モ　働クニハ此服ニ限リマス

カタロダ進呈

京城南大門通

ユニオン商會

電話本局二五六二番　振替京城八六三九番

京城府明治町二丁目(本町明治座側より入る)

內科　小兒科　中島病院

入院隨意

院主　中島貞信

(隔離病室)　(普通病室)

電話本局三七八番

人體營養の素

醫學博士岡崎桂一郎先生創案

ヴイタミン

ABG含有

ウイタシユム　壹函

百五入　二圓五十錢

五十入　五圓

釜山辨天町

藤田藥鋪

電話長八一番

魔法瓶と水筒

京日特選金星印魔法瓶

三合入　二圓三十錢
四合入　二圓六十錢
五合入　二圓九十錢
(荷造送料共)

學生用水筒

ラシヤ覆　四合入　一圓四十錢
別珍覆　三合入　一圓三十錢
別珍覆　二合入　一圓四十錢
黑塗　三合入　一圓四十五錢
(荷造送料共)

京城太平通り

合資會社　京日代理部

振替京城三〇〇番　電話光化門四二〇番・六二三番

魚釣具　投網

各種網　捕鳥用カスミ網

京城永樂町二丁目

チエロ化粧料卸　專門卸商

吉備商會

電話本局四二四番　振替京城三八番

魂の力【第十四回】

中川雨之助作　小寺柳村畫

義理の苦み

『お兄さまのお話といふのは、何でも無い事なんです。斯んな處でお話しなくても宜いではございませんか』

『否や、然うでない。何だか僕は氣に懸つて仕樣がない。宜いから話して御覽』

『ではお話し申ますわ。あの……お兄い樣が彼來て……』

京子は流石に口籠つた。而して話をしやうとする胸先へ、悲しさが込上て來て、舌が硬ばつてしまひさうだつた。

『兄さんが彼來て、何う云ふことを仰有つたのだ』

鐵一郎は促すやうに訊いた。鐵の色が、その眉のあたりに、次第に色濃く浮いて來た。

『鐵郎と別れて與と仰有いました』

それを言つてしまふと、京子は張詰た氣が一時に弛んだやうな氣がした。それと一緒に堪えてゐた涙が、一時にハラ/\と眼にこぼれた。

『併し然うだつたのか。何だつてまた、兄さんは急にそんなことを言ひ出したのであらう、お前はその理由を知つてゐるのかね』

『お母さんがお歿なりなさる時、鐵郎と遊枝さんとを夫婦にして與れと、御遺言をなすつたと云ふではございませんか。それに、遊枝さんはこの間、私たちに義理を立てゝ、家出をなさらうとなすつたんです』

『えッ。遊枝さんが……』

鐵一郎もさすがに驚いた。

『私はお兄さまから、遊枝さんの遺書を見せて頂きました。遊枝さんは御自身の戀を犧牲に供して、三方四方を圓く納めやうとなさるんです。そのお美しいお心に對して、私はとても平氣で居ることはできません……』

『それでお前は、兄さんに、何と御返辭をしたんだ』

『お別れ致しますと申しました』

京子は、又ハラ/\と涙をこぼした。

『京子！おまへは眞實に僕と別れる氣なのかい』

鐵一郎の聲は沈痛であつた。

京子は何とも答へなかつた、兩人の間に、少時沈默が續いた其の間に京子の啜り泣の聲と、鐵一郎の吐く太息とが微に聞えるのみであつた。

『だつて遊枝さんのあの遺書を見ては然う言はなければならないぢやありませんか、女は何故女同士ですものねえ。』

『遊枝さんに對するお前の義理は實に尤もだが、併しながらお互の間は、只一遍の義理で引離されてしまふやうな、然な薄弱なものでは無かつた筈だ。長い間、苦しい悲しい經驗を嘗めて來たのは何の爲だつたか、お前もよく考へてみるが宜い。京子！僕はねえ家に背き世間に反いても、今日まで斯うして行り徹して來たんだ。若しも他人の義理や何かで絶縁するのだつたら、今迄に何度もさういふ機會はあつた筈だ。今更遊枝さんに對する義理を、彼是言つたりするのは間違つてやしないかね』

京子は鐵一郎の心持をば能く知つてゐた筈だ。併し今改めて言はれると、新なる心強さと歡喜とが更に胸の底から湧いて來る。

『私だつて決して別れてしまひたくは有ません。だけどもお兄いさまが御心配をなすつて被居るものを、我儘ばかりも言つてゐられないぢや有りませんか』

『兄さんや遊枝さんの苦しみも、僕やお前の苦しみも同じ事ぢやないか。お前は何故もウ少し大膽に自分の心持を打明けられないんだ。お前は餘りに左右を顧み過るから不可ん。小心だから不可ないんだよ』

兩人の話は、濕やかに續いた。その時この座敷の外緣で、鐵子の影に身を潛めながら、兩人の話を立聽してゐる女があつた。

それは先刻まで爰に居た藝妓の銀子であつた。何故か銀子は目を泣腫してゐた。

京日文苑　投稿歡迎

短歌題『秋季雜詠』尾上柴舟選
俳句　題『菊』内藤鳴雪選
川柳　題『明暗』井上劍花坊選
締切　十月五日(各題共)
賞金　天一圓半、地一圓、人半圓
注意　一題一人三句、各題別紙用紙葉書、雅號住所氏名明記 京城日報社「京日文苑」宛の事
其他　各地會報歡迎

未刀庵偶會（九、九、一五）

鬼灯、秋の雨

鬼灯の赤らみそめし襟裏哉　草兒
溫突焚いて莫座つくみや秋の雨　同
我が心離れて女鬼灯吹く　裸骨
鬼灯に續く雨ある背さかな　同
鬼灯をもぎたる跡の亂れ哉　香茶
秋雨の溫突少し焚きにけり　同
鬼灯のよくなる一つ鳴らし鳧　未刀
秋雨にとざし暮れたる玻璃戸哉　同

鼎座吟（二二、八、三〇）

『稻妻』『秋櫻』

稻妻や惱れざまの人思ひ過ぐ　蘆風
頑なに開かぬ門や秋櫻
ふと入ればよき庭なりし秋櫻
稻妻に猫飛びドりし廂哉　晴丘子
稻妻にはつきり見る並木哉
コスモスに風見る庭の夕哉
稻妻や籔伏せに水づくり行く　柯子
稻妻のするどく消えし庭の石
コスモスに硝子戸ゆるゝ嵐哉

文鵲吟社川柳會（仁川）

宿題『閑』
二點句
朝詣り御堂に並ぶ閑な顏　虎之助
閑な奴ひらき御世話で叱られる　勝喜坊
三點句
金と閑あつて無益な湯治行き　正榮子
五點句
閑と見て女房すかさず子を抱かせ　風來坊

宿題『泣』
二點句
泣かせ子をつめて泣かす子守唄　勝喜坊
泣き伏した胸に手紙の字がうつり　虎之助
板塀に落書する子は泣いて居り　同
姉丈に泣き眞似して負けて居り　風來坊
成功の泣いて別れた友が切り　正榮子

宿題『見』
妙齡を救けて醜男に切り　虎之助
檢査場小男爪立つ襟に出て　正榮子
男らしい名の悲しさは切つまる　風來坊
男湯から亭主石鹸とりになる　稍柳子

三點句
泥棒の話しおしがり　風來坊
月明男もやつぱり泣いて居　同

眞人短歌會開催

創立以來既に三年を經、しつかりした歌人の團體となつた眞人社（京城太平通二ノ九〇）は愈々來る二十三日午後一時から市内明治町『清香園』で短歌大會を開催すべく、一般歌壇人の出席を勸誘してゐるが久しく斯種の會の中絶してゐた折柄、當日は定めて盛況を呈するであらうことは想像にかたくない。宿題『秋季雜詠』と『東京震災雜』各二首宛。會費五十錢

新刊紹介

朝鮮史講座（第一號）本講座にかける一般史講義の目的は朝鮮半島の沿革並に朝鮮民族の過程を最も穩健なる態度を以て出來得る限り正確に研究せんとするのであるから各講師は常に至公持平の心を以て筆を執り平易簡明に說述し一般の理解に努められてゐる本講義は朝鮮の一般史を上世中世近世最近世の四時代に區分し各時代を前中後の三期に細分し朝鮮史實に最も造詣深き小田省吾、荻山秀雄、瀨野馬熊、杉本正介の四講師が擔任し滿一箇年間を以て完結する豫定で今回其第一號を刊行された大綱である朝鮮歷史研究の新機運として其効果は確かに偉大なるものと信ずる（一圓京城長谷川町七六朝鮮中學會）

▲朝鮮鑛業會誌（第三號）無煙炭の選鑛に就て（内田銀五郎）朝鮮の壯鑛業（稲村藤藏）朝鮮に於ける泥炭に就て（青木睦）江原道昌道府山石膏山（山成不二麿）其他（京城南米倉町　朝鮮鑛業會）

▲警務彙報（九月號）警察と正義（時實秋穗）人類國家生活の要義（稻田周之助）總督閣下の國境巡視を追懷して（小川警務課長外二名）記者大會に際し渡鮮中余が印象を深からしめたる事例（内地新聞記者）警務所斷片（丸山局長）其他重要記事家庭欄等滿載されてゐる（二十五錢朝鮮總督府警務局内◎朝鮮警察協會）

▲週刊極東（毎日曜日發行）二十五錢大連市若狹町四五極東週報社

◇英國粉末ミルク製造元の義擧　稀有の大慘事たる今回の震災の報英京倫敦に達するや粉末ミルク界の重鎭なる粉末ミルクグラキソ製造元ジヨセフ、ネーサン株式會社に於けては多大の同情を表し殊に罹災者乳兒救濟慰問の義捐心より此度東洋輸入總發賣元たる大阪市鈴木藥販賣株式會社を經て粉末ミルクグラキソ五萬七千六百オンス、ノートブツク五千冊紙製玩具數萬個寄贈方入電あり右發賣元は早速其手續をして寄贈した

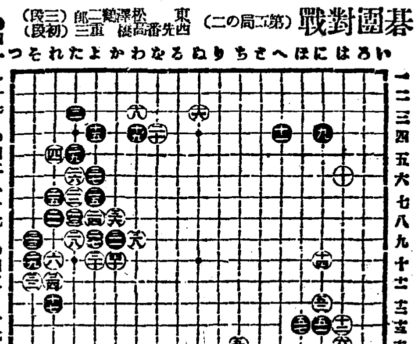
▲大和町のシヨカドーは何時行きても滿員です私は今は初音町に轉宅せるも遠くても此店に行きます（衛生女）

▲總督府醫院附添看護人共の患者に對する不親切は實に言語に絶して居る何とか此等に對し相當の取締をなす譯に行かぬものなるや患者は高い料金を拂つて實に無用の長物をたのみ居る感あり家庭に人手なく仕方なく依賴するものなれば今少し附添婦共にお互にゆずり合しねたみそねみをせぬ樣に組織にやる譯に行かぬもの哉醫院當局者におねがひするものです（見舞生）

▲聞いた生君能く云はれた大阪屋は普通商人と思ふと間違ひですよ電話でも本でも平素五割三割の利益あるにも特別定價と云うて勝手に直上げしたり其上郵税は必ずとる先東京で定價より一割引位で買へる物を大阪屋では反對に一割増し特別定價で賣り居るこんな人物だから今度の震災見越位やる男だ（元店員）

碁圓對戰（第二局の二）

東　松澤鶴二郎（三段）
西　先番高橋重三（初段）



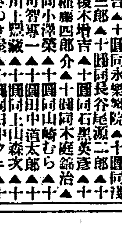
一　四五　四五十　三十五十　三十三　二五十七　二五十九　三十七
二　四九　四十一　五十七　五十二　二十七　二十九　二十三　二十五
三　四十二　四十六　五十四　五十五　五十八
四　六十一　八十四　十六　二十六　二十四
七　五十三　五十九　五十五　五十一　四十三　二十一
十七　十八　十八　十三　十五　十五
八十　十四　十二　四十六　五十五　六十一　六十　六十

一面より續く

三十圓　同　朝鮮天然氷會社
三十圓　同　村島長二
二十五圓　同　德田高二
二十圓　同　田中久松
二十圓　同　藤野泰治
二十圓　同　宮地高收
二十圓　同　片山嘉一
二十圓　同　秋田容藏
二十圓　同　土田某
二十圓　同　有田長作
十五圓　同　中山源之
十五圓　同　坂本學松
十五圓　同　豐田由郎
十五圓　同　梅津勤次郎
十五圓　同　鈴木坂鐵
▲十圓同田嵜三郎▲十圓同木村兼太郎▲十圓ラヂウム製藥會社京城出張所▲十圓同北村耕造▲十圓同伊豆小太郎▲十圓同澤山醫院▲十圓同芳賀豐吉▲十圓同永樂醫院▲十圓同長谷尾源二郎▲十圓同榎木増吉▲十圓同石黑英彥▲十圓同雜藤四郎介▲十圓同木庭銘治▲十圓同小澤一榮▲十圓同山崎むら▲十圓同可智專一▲十圓同中道太郎▲十圓同川上熊藏▲十圓同上山森次▲十圓同さゝき屋▲十圓同田中クニ▲八圓同興一▲七圓同於保吉次▲五圓同岡太郎▲五圓同關本店▲五圓同米澤政次郎▲五圓同橋本むめ子▲五圓同上瀨甚吉▲五圓同高木嘉一▲五圓同高島要次郎▲五圓同牧野喜一郎▲五圓同小川政吉▲五圓同村上源平▲五圓同富永新藏▲五圓同石井素一▲五圓同武永梅吉▲五圓同齋藤内▲五圓同石黑家女中▲五圓同古屋佐吉▲五圓同佐伯淺吉▲五圓同林清之助▲五圓同矢野官一▲五圓同安藤秀治▲五圓同北島尙勇▲五圓同松村治郎▲五圓同阿部大吉▲五圓同隈秀知▲五圓同三浦小市▲五圓同鶴林自動車商▲五圓同今永作造▲三圓同平山鐵太郎▲三圓同國家政一▲三圓同松田會▲三圓同武智浪治▲三圓同木戶太郎▲三圓同志度良一▲三圓同杉村清輝▲二圓同井崎運八▲二圓同阪新虎藏▲二圓同加納トメ▲二圓同横原八クメ▲二圓同横塚茂平▲二圓同横井誠ツ▲二圓同藥田良藏▲二圓同今一▲二圓同立神齒科醫院▲二圓同町村楽次郎▲二圓同森三郎▲一圓五十錢同辻野香松田菊藏▲一圓同中山義輔▲一圓同大野木榮▲一圓同青木貫也▲一圓同季和成一▲一圓同中村盛一▲一圓同中村森一郎▲一圓同中村善彥▲一圓同平佐トヨ▲一圓同岩田與四郎▲一圓同鵜田ミネ子▲一圓同京口謙一郎▲一圓同北尾松太郎▲一圓同藤崎一▲一圓同鈴木キヨ子▲一圓同伊藤與吉

百五十圓　水標町　德永商店
百圓　吉本惠七
五十圓　同　内鮮自動車株式會社
三十圓　同　市川萩二郎
二十圓　同　坂茂三郎
二十圓　同　淵木喜一郎
十五圓　同　生田紋三
▲十圓同齋藤邦實▲十圓同小山正馬▲十圓同遠藤善之助▲十圓同金顯濟▲十圓同田村勘助▲十圓同大石總藏▲五圓同大平元助▲五圓同金東煥▲五圓同中島七郎▲三圓同熊野文太郎▲三圓同木村昌弘▲三圓同安城雄▲三圓同三谷千代藏▲三圓同稻村ト▲二圓同池必源▲二圓同有地峯三郎▲二圓同孫潤昌▲二圓同金生漢▲二圓同中島積次▲二圓同李楨波▲二圓同小林常八▲二圓同前川武一▲二圓同金鎣燦▲一圓同安在ヒサ▲一圓同三田村和助▲一圓同中容植▲一圓同李鍾晃▲一圓同徐錦奎▲一圓同英植▲一圓同李理根▲一圓同沈達澤▲一圓同宋乘護▲一圓同洪哲普▲一圓同李洪容▲一圓同郭貞鎬▲一圓同尹甚俊▲一圓同李丙烈▲一圓同李益鉎▲一圓同李鍾樂▲一圓同安順貞▲一圓同金潤榮▲一圓同崔仁植▲一圓同李學仁▲一圓同金舜熙▲一圓同車顯輔▲一圓同金景鎬▲一圓同崔命錫▲一圓同朴宗和▲一圓同許吉▲一圓同朴昌根▲一圓同李吕植▲一圓同金光國▲一圓同竹井タツノ▲一圓同中山盛太▲一圓同李ツヤ子▲一圓同山縣純助

計金貳萬八千四百貳拾六圓五拾九錢
外ニ公債百圓券壹枚
累計金貳拾貳萬貳千五百九拾七圓參拾壹錢
外ニ公債百圓券壹枚

山邑酒造株式會社京城支店

サクラ正宗
電話本局 八一三 四四八 四五〇 九四七番

御料理　由良之助　安東縣　電話二五九 五九二番

御料理　太陽樓　安東縣　電話七三番

藥　勉強第一 親切本位 在庫豐富 出荷迅速
合資會社 大黑南海堂　釜山辨天町一丁目　電話長四〇五 三七一　振替京城四五六

最上醬油　朝鮮仁川港　高杉醬油釀造場

大正十二年七月一日改正　价川輕便鐵道
列車番號 一 三 五 七 / 二 四 六 八
新安州發 前七、〇五 前一〇、〇〇 後二、〇五 後四、三〇
安州發 七、二〇 一〇、一五 二、二〇 四、四五
北松里發 七、四〇 一〇、三五 二、四〇 五、〇五
龍興里發 八、〇〇 一〇、五五 三、〇〇 五、二五
价川著 八、二〇 一一、一五 三、二〇 五、四五
价川發 前八、〇〇 一〇、〇〇 後二、一〇 四、二五
泉洞發 八、一五 一〇、一五 二、二五 四、四〇
(新安州朝鮮平安南道价川郡見龍里)

仁川本町三丁目　天辰齒科醫院　東京齒科醫學士　天辰親夫

醫療器械及諸機械製作　裝飾金具鍍金一式
京城本町貳丁目五三番地
開正舍工作所
實業銀行本町支店横突當　取次電話三九三六番

内科 小兒科 外科 花柳病 仁川宮町 松本醫院 電話三四五番

内科 小兒科　村上病院　京城府永樂町二丁目(商品陳列館前)　院長 醫學士 村上龍藏　電話自宅二五六 病六一三番

ラクトスターゼ　整腸保健
ラクトスターゼはメチニコツフ博士の長壽說に基き廣く應用せらる、に至りたる乳酸菌製劑にして腸内の腐敗醱酵を防止し、膵汁並に腸液の分泌機能を調節し、蛋白質の消化吸收を佳良ならしむる作用あり。腸疾豫防及治療劑として左記病症に推奬せらる。
慢性大腸加答兒、鼓腸症、常習便秘、慢性盲腸炎、腸性皮膚病、小兒便秘等。
實驗報告集あり、御申越次第進呈す。粉末・錠劑の二種あり。各地有名藥舖にて販賣す類似品あり、御注意。
東京日本橋室町　三共株式會社　出張所大阪淡路町堺筋　同臺北市京町

内科 小兒科　小林病院　京城府旭町一丁目(電話本局六九二番病院用)(同四三六九病院長用)　院長 醫學士 小林千壽　入院隨意(普通病室)(隔離室)

千葉縣銚子港　銚子醬油株式會社釀造　宮内省御用達

ヒゲタ醬油
代理店　京城明治町二丁目　山邑酒造株式會社京城支店　電話長八九九番一四五四番　振替貯金口座京城七五四番

雨期來る!!!

雨傘新荷着　蛇目傘及小供學校用傘及車夫用人夫用雨合羽防水布各種其他魔法瓶中瓶取替
袍製造販賣　京城本町一丁目　高木袍店　電話二三四二

大田案内

東亞藥房　理化學工業用藥品 醫療器械衛生材料 ペイント及各資料　大田春日町一丁目　長電話二五番 振替京城一〇三三番

ビタミンクラツカー製造元　遠藤商會　大田春日町一丁目　電話三六番 振替京城九四八一番

大田驛前　鹽崎時計店　時計 眼鏡 貴金屬 小間物 指環 裝身具 製作　長電話二〇九番 振替京城五〇〇〇番　日本蓄音器商會專屬店

京釜線大田本町一　南鮮商會　和洋家具 建具類　貨物運送 大田共同組 取扱　長電話二七七番

京釜線大田本町　久納洋服店　長電話二〇番

忠南大田春日町　塚鐵工所　發動機專門　長電話一六番

斯文堂教育品店　教育用圖畫掛圖・物理化學用器械・動物學標本模型・運動遊戯用器具・幻燈器械並映畫・其他各種教材品・生徒用机製作所・官公衙學校諸官廳御用達　朝鮮京釜線大田　振替京城二六五七番　電話長三四九番　淺野セメント株式會社特約店

京釜線大田本町一　三枝藥舖　長電話一五六番　振替京城六二五五番

大田春日町一　和洋御料理 貸席　富士家　長電話五七番

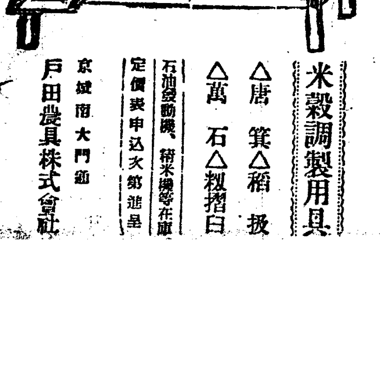
忠南大田春日町　森繁釀造場　醬油　長電話二四番

大田本町一丁目　井出時計店　とけい めがね ゆびわ　電話三二〇番 振替京城七六六七番

大田春日町　大田支店　瀧川銃砲店　ラーヂー、ケンドル自轉車特約店　長電話二七五番 振替京城一九二二番

鶴敷粟石油 赤貝撒發油 白紋 器械油 洋類製 マツチ 木炭 スタ 一サイダー 燒酒各種 罐詰類 帝國生命同火災代理店　箕浦商店 卸　長電話五二番

創立明治參拾貳年　倉庫業兼營
京城府南大門通一丁目十九番地
株式會社 朝鮮商業銀行
頭取 趙鎭泰　專務取締役 岩崎虎次郎
支店〔京城南大門・西大門・東大門・仁川・平壤・利川・群山・釜山・元山・濟州〕

米穀調製用具

△唐箕△稲扱 △萬石△籾摺臼 石油發動機、精米機等在庫 定價表申込次第進呈
京城南大門通　戶田農具株式會社

鷲クベキ特効藥　酸素丸
御勞働醫學界ノ大家ローランド氏ノ説ニ依レバ吾人ノ疾病ヤ老人性ノ原因ハ血管腺ノ變性カ又ハ發育不完分カ乃至ハ血管腺ガ有害作用ノ產物ニ侵サレテ變化ヲ來スニ因ルモノナリト斷定サレテアリマス比ノ血管腺トハ生殖腺、甲狀腺、胸腺、松果腺等ニシテ長壽ニ障害アレバ即チ左ノ病症ヲ現出スルノデアリマス
腎臟病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巢の病、睾丸の病、慢性痳病、慢性消渇、尿道狭窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、常習的肩の凝り、眩暈又は便秘、産後の諸病、貧血衰弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腸の病、バセードー氏病
其外種々ナル名稱ニ因テ隨所ニ現ハル、モ要スルニ皆ナ血管腺ノ故障缺ヲ屬ラネバナラヌ外ナラヌノデアリマス故ニ無病長壽ヲ希フ方ハ先ヅ其ノ血管腺ノ完全ニ努ムベキデアリマス
酸素丸ハ右ニ示ス血管腺ノ病氣ニ一切ニ卓効ヲ奏スル新劑デアリマス右等ノ病ニハ容易ニ治シ難キモノハ、セラレタルモ我ガ酸素丸ノ朗ニ速カニ且確實ニ奏効スルノミナラス病症ニナル頭痛ナルモノ・ホ利效ヲ顯ハシ既ニ感ジテアリマス大概早キハ三四日遲クトモ二週間ニテ奏効シ實ニ前記各病者ノ一大福音デアルト同時ニ壽齡者ヤ老衰者ガ強壯ナル目的ニ用ヒテ其効ノ偉大ナル事ハ確カニ何首鳥ヤ人蔘ニ勝ルコトヲ斷言致シマス
價格七日分一圓、十五日分二圓、卅二日分四圓 送料一ケ月分迄大第進呈 御註文代金引替ハ御斷リ致シマス
酸素丸本舖　南滿洲本溪湖　中西亮　振替大連三四三五番

牡丹と芍藥
今が移植の最も好い時です
本年は特に安價を以て御注文に應じます
仁川松坂驛前　華王園

京城永樂町二丁目(商品陳列館裏門通)
入院隨意　酒井婦人病院
電話一一八〇番・一三〇三番
酒井一郎

資本金五千萬圓
積立金參千七百五拾萬圓
京城府南大門通二丁目九番地
株式會社 第一銀行京城支店
電話本局(長)二一一二・一八八〇・(二)八八五一 振替貯金京城一一一番(米穀用)
支配人 永井啓

…文化…を…に謳せて居た斯界の大革命も今度の大地震で一頓挫を來した先づ斯界では…の自働電話機を水戸市ビルデイグ四階の東京中央假局に備へつけしめ日本に四臺（東京一、大阪二、長崎一）しかない印刷電信機も…きほぎの二回線で辛うじて…東京中央電信局は…を見應渋小田原…の工事も…中であつたが此の方は被害輕微に少…官邸…に…を開始する筈である大阪中央電信局では…の…びばか…るしまればなるまい…は外國との對抗上…らず擴張を餘儀なくされ既に決定

[illegible]の開通期

【奉天發電】本月二十五日を以て全部の工事を終了する同鐵道は二十六日より試驗を行ひ十月一日を以て全線の開通式を行ふ筈

…面の損害…に應急的復舊工事…に要する豫算を…請中であるが損害の程度は概略六千萬乃至七千萬…では技術研究所…の…如き場合も…するものとして…三年間は…である…大震に於て…なき事を確認した

京城日報　夕刊
（朝夕刊合せて十頁）
本紙 一ケ月…　定價…　廣告料…
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
發行兼編輯人　印刷人 小川三之介
電話…　振替京城三〇〇番

京日評壇

火災保險會社が、保險金を支拂ふことに決定した。會社は支拂額の一割を、アト八割は政府が補助する[illegible]當時、大に保險會社の英斷を稱揚し、これで少くも東京、横濱に於ける民家の再建費の六七割は出來た。と喜んだものだ。

然るに、アレは全く嘘であつたらしい。最近の狀態は、保險會社側が頑張に日を送り、一向煮え切らないので、政府當局が業を煮やして居るといふ有樣。何だか身がれたやうな氣がする。◇

然し保險會社が煮え切らぬのも無理とは言へない。何しろ二億何千萬圓とかの巨額、其金全部を投出しても足らないのだ。一方巨額なと、徹底的に援助すると聲明しては居るが、其徹底の底に双方の立場から見て、深淺の相違があるだらう。見樣によつては日銀の方のは二割の底だナンテ憾く考へる者があるかも知れない。◇

[illegible]米國の火災保險會社は、日本の…は、道德上支拂の義務無しと決議した、といふ電報。英國の會社に保險を契約して居る金額は餘程大きいのだから。之には、日本の火災保險會社も『ひよつとしたら』の頼みの綱も切れ果てゝ悲觀したことだらう。併し先年桑港に起つた震災に原因する火災に對して、米國の會社も、思ひ切つて支拂つたので、夫れ迄煮え切らなかつた英國や獨逸の保險會社は、英國の會社に先んじて支拂を決定した。夫れは一千九百五年の出來事、爾來十六七年の間に、英國だつて道德的觀念に大した變化もあるまいから、不支拂に決定した、といふ報導が、果して確實か何うかも疑はれる。◇

兎に角、此際の事だから、政府も先づ以て徹底の底を破つて見せることは、最も必要なことだらう。底を破つて見せたら、外資場に事が運ぶかも知れぬ。日銀より聲援、大阪の銀行業者は、日銀の徹底的援助なるものに滿足せず、強固々々して居たが、矢張り三割底ぢやないか、といふ疑ひもあつたらしい。支拂猶豫手形の再割引を行つて見れるか、と交渉して居る。政府も其處迄は氣が瀆かなかつたらしい。理由を聞いて成る程と首肯き、日銀をして關西銀行の要求に應ぜしむるやう努力するらしい。夫が出來れば、銀行側も安心して、自然第一主義は無論棄し得ないが、強固々々は幾分改まるだらう。◇

大阪の強固々々が幾分でも薄らげば、朝鮮の強固々々も幾分は、改まるだらう。何にしても朝鮮に於ける金融業者—獨り銀行のみでは無い—の強固々々には皆が困つたらしい。朝鮮の思圖々々は、經濟的獨立を爲し得る自信が無くてはならない。爲の鶏偕似は、自ら好むで溺死することに成るのだ。況んや金融組合などが何を考へて貸出しを止めた[illegible]貸出停止をやつ[illegible]組合がある[illegible]する。

[illegible]らしい。◇

銀行にしても、思惑資金は出さないが、商業資金は、從來通り出して居るなど、、程度の事で、銀行得意の所謂手心なるものには、皆がアンザリして居る。餘り白々しい言はぬ方が可い。御人體に[illegible]

西班牙新政府
モロッコに對する態度强硬

【マドリッド十七日發電】西班牙の新政府は舊政府のモロッコ問題に對する外交の失敗を機會に起つたのである從つて新政府はモロッコに對して頗る强硬な態度を執るらしく現に西班牙新首相デリープエラ將軍は倫敦デリーエキスプレス新聞特派員に大要左の如く語つた

新政府は茲一週間內にモロッコのメリラ地方に十五萬の戰隊を送り大攻勢を開始する、又國內に於ては近々議會の解散を行ひ新に選出せる議員の手で新憲法を起草する筈である一方賢任市民十五萬人を以て國民軍を作る筈である而して共和派はフラスシスチなどと伊太利の鎭似をせずスマーテンと稱するつもりである云々

前任閣員捕縛さる

【巴里十八日發電】西班牙から佛國セルベールに到着した旅行者の話に依ると西班牙舊政府の閣員は捕縛されたと

疾くも非難の聲
復興審議會に對して
政友會側一部者の說

【東京電報】山本內閣成立以來政友會側は既報の通り床次、横田兩總務が山本首相と會見して震災善後策に關し充分なる應援を執る樣進言し兎くも震災善後問題については政府を援助すべき意嚮を示した程で此の際政府の爲すところに對して批難攻撃を差控へて居る有樣であるが今回の復興審議會組織に關しても其成立の目的及び趣旨の一致の復興に關し審議したき旨の議意に賛成して高橋總裁も審議會の委員たるを承諾したのである然るに其後委員の人選を見るに中には何等の勢力を代表したのでもなく現在政界にも財界にも何等の緣故を有しない人を見るのは頗る一致の誠意を以て復興を期するとの聲明を政府自ら裏切るものではないか政府の所謂誠意は何時の間にか政略に變つてゐるのではないか復興事業は多大の國費を要するに拘らず委員は樞密院、貴族院、實業家に止まり衆議院からは閣僚たる大臣氏は別として他に一人も加はつてゐないのは、どう云ふものであるか高橋、加藤兩子が入つて居るのは政黨總裁の資格を以て入つて居るのではないか若し政府が委員の人選に當つて早くも政略に囚れてゐたものとするならば議會の前途も甚だ多くを望み得ないだらうと政友會の一部では批難の聲が高い

震災救護事務局囑託
隔日內務省で協議する

【東京電報】十八日內閣より左の諸社社長及び理事に對し臨時震災救護事務局囑託を任命し隔日內務省、同事務局にて救濟に關する協議を爲す事となつた之れと同時に震災後海上荷役は陸軍が取扱つてゐたが右事務全部は囑託諸の協議會が之れに當る事となつた

日本銀行營業局長 永池長治
日本郵船會社副社長 石井徹
大阪商船會社專務 深尾隆太郎
三井物產會社常務 南條金一
三菱商事會社常務 加藤恭平
鈴木商店理事 長崎英造
久原鑛業會社理事 伊藤文吉
三越吳服店專務 倉知誠七
白木屋社長 西野恵之助
東京瓦斯會社專務 松方乙彦
東邦電力社長 松永安左衛門
東洋汽船會社專務 淺野良三
若尾幾造
平沼亮三

滿鐵社長
留任さする方針

【東京電報】滿鐵社長は現內閣成立と同時に政府部內に於いても總更迭を主張するものがあつたが山本首相は辭職を斥け川村現社長を居据らしむる方針を採り十九日川村社長を招致して其の旨を傳へたそうである

日銀貸出
震災後の狀況

【東京電報】震災後に於ける日本銀行の貸出高は未だ發表を見るに至らないが大體東京で約五千萬圓、大阪支店で約四千萬圓其他の支店で約三、四千萬圓合計一億三、四千萬圓に達すると云ふ尚八月末の貸出高は三億四千六百萬圓であるから現在では總貸出高四億七、八千萬圓である

勞銀公定

【東京電報】東京の災害にて勞働者の賃金不統一に陷り種々弊害に陷り行悩みを生ずる傾向があるので內務省社會局では之を統一すべく本年七月の勞働賃銀を標準として之に五十錢乃至一圓の値上げが至當と云ふ見解の下に公定賃銀を定むる事となつた、七月中旬の賃銀は大工三圓三十錢、左官四圓、石工四圓五十錢であると云ふ

東京人口調査

【東京電報】東京市社會局では震災都市上の史料を得るため近く全市に亘りて罹災民數の狀態を調査する事となり極小な戶を訪問して家族職業等今回の災害に依り受たる損害今後の方針等に就て聽取カードに記入して災害の史料とする由

戒嚴司令官更迭

【東京發午後三時十五分著至急電報】午後三時十分着戒嚴司令官福田雅太郎大將は辭任、二十日午後一時山梨半造大將その後任として任命された右は憲兵司令官少將小泉六一氏、東京憲兵分隊長憲兵大佐小山介藏及び東京憲兵隊長憲兵大尉甘粕正彦氏の事件に關し責任を負ふたものであるらしい

救濟寄附三千萬圓
外に千六百萬圓くらいの物品

【東京電報】救濟に對する寄附金は十九日迄で千九百八十三萬五千八百三十圓六十五錢に達した其他物品見積價格千六百二十二萬圓此寄附金中には外國の分約三百萬圓が含まれてゐるが現金で內務省に到達したのは僅に百三十二萬五千九百五十四圓八十五錢で殘り約二千七百萬圓は一片の電報で三井岩崎の五百萬圓を始め一流富豪の百萬圓、五十萬圓も現金では取れない外國の寄附は電報許りで然も現下の急務は一刻も早く罹災民に現金を分配する事であるから各富豪に對しても手許にある丈の金をそれ〻請求してゐる

關西事務局近く閉鎖

【大阪電報】震災救護關西聯合事務局は去る五日開設以來各府縣派遣吏員など殆ど寢食を忘れ各事務の進捗に努力せる結果目下は大體に於いて當初の目的を達するの域に到達したるを以て近く聯合事務局の閉鎖を見るに至るであらうが尚ほ物資の輸送狀態に就いては天候不良等の事ありしを以て四五日前に發送せる救護品にして未だ大阪築港の棧橋或は倉庫に堆積して居る相當努力を要するものあつて今後は主として物資の輸送に全力を盡す筈である

教育機關措置

【東京電報】帝大の一部を京都に移すとか關東の專門學校を大阪に開校する等種々な說がある樣だが當局としては未だ絕對にそんな事は考へて居ない且東大の學生が關大に廻りたいと云ふ事であれば夫れに便利を與へる丈けである又東大、高工、外國語等にしても今の所假教場の場所は決定して居ないが東京でやる事は確かである開校期は今協議中であるが恐らく十月中旬頃になるかと思ふ燒失しない專門學校も十月一日以後でなくては開校する事は差控へて居る中等學校の中官私を問はず無災の學校と燒失學校と協同して二部教授をしてでも協力生徒の便宜を圖りたいと思つて居る夫れも十月一日以前には開校する事はない第一家の無い多くの罹災民が居るので成るべく開いて居る學校は之を開放して居るから家のないのに追立てる事は出來ないではないか小學校は今の所東京市だけしか詳細が判つて居ない夫れに依ると百九十六校中百十七校が燒失して七十九校が助かつて居る極めて大ざつぱな計算だが兒童二十四萬人中罹災兒童十五萬人其內三割は地方や郡部の學校に收容出來るから殘り十萬の兒童と九萬の無罹災兒童とを合して收容するので二部教授をとれば、大體の時凌ぎがつくと思ふ併し實際は通學區域の關係等で甚だ困難には往くまい尚小學校は災害の有無に拘らず九月二十五日迄には開校しないことに決定した此の際特に注意したいのは各學校共十分に校舍の消毒を行ふ事で學校教員生徒も一般家庭にも普及して貰ひ度いと考へて文部省の意嚮は之を各學校に通達した

一般貨物
輸送開始する

【東京電報】震災以來鐵道輸送は救護品並に復舊材料に限定し無賃取扱の取扱ひをなし來つたが昨今漸く一般貨物の輸送制限し一方一般輸送は國家の急務なるを認め先づ一般貨物品中食料品を限り二十一日より之が運賃を五割減とし貨物輸送を開始する事に決定した

林業當面の諸問題（上）
森林主事講習會に於て
西村殖產局長訓示要旨

總督府では九月十八日より十月八日まで行政講習所に於て第三回森林主事講習會を開催したが第一日に於いて西村殖產局長より一般に訓示したる所は左の如くである。

森林の現狀及保護取締の必要

朝鮮に於ける林野の總面積は約一千六百萬町步にして全土の約七割を占むるが故に官民一致して合理的經營を行ふに於ては實に朝鮮產業上の一大富源であるに拘らず由來林政弛廢の結果交通不便にして人跡稀薄なる一部の地方を除く外多年地方の侵害する所となりて林相の荒廢を招致し爲に禿裸たる赤土を現出して殆ど見るべきものなしと云ふ有樣である尚甚しきに至りては土砂は崩壞し山骨は露出するもあつて國土保安上等閑に附すべからざるものが尠くない之が恢復整理を圖るのは固より容易の業ではないのであるが既往の經驗と最新の學理に鑑み遠く將來を慮りて一定の方針を確立し官民一致不屈不撓奮て此の事に從はば他日其の効果を收むる事は容易であるのである森林主事は森林主事として國有林野の保護取締の實に在るものにして其の成績の良否は一般民有林の保護增殖上にも關聯し林政上波及するところ測るべからざるものがあるので切に諸君の責任の重大なるを自覺し愼重事に膺り銳意に護の成果を擧ぐるに努むることを望むや切である

保護機關配置及任務

要存豫定國有林野約五百三十萬町步（大學演習林として付付算の十三萬町步を除く）中營林廠所管區域約二百十八萬町步に對しては既に六十箇所の森林保護區を設けて夫々森林主事を配置せるを以て略保護の端緒に就くを得たるも本府直轄林野約三百十二萬町步中林保護區又は山林監視所を設けて保護の端緒に就きたるものは漸く七十八箇所にして其の面積約百七十三萬町步に過ぎず殘餘の百三十九萬町步內外は今尚一般行政官の保護取締に俟たざるべからざる現狀にして之が機關の擴張改善を要すべきもの頗る多く是等は財政の許す限りに於て漸次之が實現を期せねばならぬが其の既に相當の機關を設置せる地區に付ては諸君は前述の趣旨に鑑みて大に奮勵努力せらるべきは勿論保護任務の遂行に當りては常に管內狀況に留意し一面消極的の方面に於て銳意森林事犯の防遏に努むると共に更に積極的方面に於ては極力天然生稚樹の保護撫殖を圖る等機宜適切の方法を講じ以て森林の造成を期せねばならぬ。而も整理は森林經營上最も重大なる關係を有するを以て常に彼等の生活狀態に注意し之を善導して成るべく速に整理の實を擧ぐる事に努め、更に火田整理の目的は單に現在の火田民を林地より追放するに在らず轉じて適當なる業務に就かしめ安んじて其の生活の安定を得せしむるにあるのである隨て之に對する施設に付ては努めて地方行政官憲との連絡に余うじ之に臨むに威嚴と同情とを以てし克く其の理解を促進しで實行可能の者より之に着手して一步〻〻改善の實を擧げ以て永續的の効果を收めんことが肝要である。

長期低利資金融通
火災保險に對する政府の意嚮

【東京電報】火災保險金支拂問題に關しては警察事態に依り寄りく意見交換の結果法律上の問題としては何等保險會社を責むる可きではないが、人道問題から此の未曾有の慘事を前にして法律上義務なしとして保險金を利用するが如きは穩でない、從つて會社は自發的に何ふ可きである、若し自發的に支拂はれば政府は何等かの手段を講ぜねばなるまい、然して政府としては會社の支拂總額を見た上で政府の支出額を決定し之を二十ヶ年位の長期低利資金として會社に融通すると同時に政府は會社の保險金支拂に關して條件をつける即ち保險金額一萬圓以下に對しては厚く資金額多きに從つて薄くする等所謂社會政策を加味す可しと云ふ事に大體意見一致して居ると

火災保險
無利息融通請願

【東京電報】各火災保險會社は震災に依る火災延燒は法律上保險金支拂の義務なく現に外國會社にても絕對不拂の決議をなし居るが各社保險協會長は此際徒らに法律一點張りで押通すべき場合にあらずと了て保險會社支拂の具體案を作り各內國保險會社連帶にて政府より無利息にて長期の融通を受くる方針であると

朝鮮の義捐金
二十日までに百二十萬圓
大塚內務局長語る

關東方面の震災義捐金に對し大塚內務局長は語る。

今回の大震災は有史以來の大慘事と云はれ政府は直に復興委員會を設置し民間は出來得るだけの慰問品を贈るなど實に官民協力し擧國一致的に此復舊を圖つて居る事は周知の如くでこれが爲め著々東都は落着いて行く模樣であるが、これだけの大震災であつただけに朝鮮からも內鮮人の別なく翕然として同情が集まり朝鮮各方面よりの義捐金は今日まで百二十萬餘圓に達した。尙官公吏の醵出金は先日も發表した通り俸給の百分の五が標準で夫れ以上は何等の制限を設けなかつた。所が其の見當十萬圓ぐらいかとも推測して居た所拘らずも今日では既に十九萬三千餘圓に達した。これは期せずして何れも標準以上の寄附金を醵出したに據るもので實に喜ぶべき現象である。これで今日朝鮮からの義捐金合計は百三十餘萬圓に達した譯であるが、尙此の外に慰問品が大したもので、この慰問品だけでも恐らく代價に換算すれば百萬圓以上にも達して居るであらう。尙ほ此の義捐金に就ては直接送附したものもあらうが成るべく總督府に取纏めて送附したいと思つて居る。而して此の調子で進めば恐らく朝鮮からの義捐金は百五十萬圓に達する事は容易ではないかと信じて居る。云々

憲政救護協議

【東京電報】憲政會にては十九日午後三時から震災救護委員會を開き關東大震災の救護策に就き協議の結果不日全國支部長會議を開き決議の綱旨を基礎として熟議を重ね午後五時散會した、

恩給年金排額
全鮮で一ヶ年百六十萬圓

遞信局で調査した所に依ると最近一年間に金融郵便局で取扱つた恩給年金及び扶助料の支拂額は人員一萬三千六百六十三人金額百五十九萬六千八百十圓であるが其內譯の比例を示せば陸軍恩給は四割六分、文官恩給は一割八分、巡査看守退隱料は一割五分、海軍恩給は八分五厘、郵便年金八分、學校職員退隱料四分五厘等である

仁川生牛移出

八月中に於ける仁川港を經由して內地に移出した生牛數は五百九十三頭、價格四萬三千二百九十五圓にして前年同期の移出成績に比し三百九十二頭、金額二萬七千四百七十圓を增加してゐる其買占め地は主として京畿道水原、平澤方面で仕向け地の主なるものは下關、香川、兵庫の方面で一頭の平均價格七十二圓に當ると

京畿稻作順調

京畿道本年の稻作付面積は約二十萬町步であるが作柄上出來で當局に於て調査した收穫豫想高は百六十七萬石であるこれを昨年の百五十三萬石に比すれば十四萬石の增收を示して居る

稗の拔取獎勵

京畿道では目下一般農家に對し稗拔きの獎勵に努めつゝあるが管內各郡で稗拔きデーを定めて共日に郡の職員總出で農家を督勵し徹底的に稗の絕滅を期するといふ意氣込みである、出來上つた米を見ると稗といふものは極少いやうであるが京畿道管內二十萬町步の水田に散在して居るものを全部一ヶ所に集めるとすると六千町步の畓を要するだから此稗を絕滅させて稻を成長させると一反步に二石の籾が穫れるとしても籾十[illegible]石に達することになる、實に地方經濟上重大の問題であるから決して忽諸に附することは出來ない

鮮鐵總會準備

朝鮮鐵道株式會社では去る十五日東京にて各舊會社代表者會合せを爲し善後策を議したるが十月六日開催豫定なりし合併報告總會は二株を一株に併合したる森林、及び兩江拓林の二社の營業が執達吏役場の閉鎖中にて議決不能の爲め延期の已むなきも成る可く中間配當案と共に總會開催を計る事、を申し合せた、京城本社より西鮮殖鐵及び朝鮮兩社の株主名簿印鑑等を搬出、山本、齋木兩社員二十一日頃東上、總會の準備を爲す事となつた、多分一ヶ月を出ずして總會を開くに至るであらう

長春米作豫想
收穫約八萬石內外か

長春居留民會管內の鮮人部落につき本年の水稻作付反別及び收穫豫想高を調査し最近長春に歸還した某鮮人の談に依ると作付反別は四千八百五十町步で八萬一千六百石內外の收穫あるべく移住鮮人戶數は合計千七百八十戶人口約八千三百人である而して各地方の鮮人部落中作付水田の最も多きは伊通縣孤楡樹の五百町步長春縣下偏附近の六百町步懷德縣五家子の五百町步懷惠縣七台附近の四百町步等であると云ふ

副業共進會
觀覽人心得

副業共進會に於ては左の如く觀覽人心得を定めた

一、本會の會期は大正十二年十月五日から同二十四日迄の二十日間です
一、觀覽時間は每日午前九時から午後五時迄です尤も時間を伸縮し又臨時に觀覽者は入場を御斷りすることかあります
一、入場券は入場の際鋏を入れて貰ひ退場の際守衞に御渡し下ださい尤も六歲未滿の小兒は入場券が要りませぬ
一、入場の際着類を索き通れ又は荷物を携帶つことは出來ませぬ尤も小形の手提類等で本會が差支ないと認めたものは携帶つて入ることか出來ます
一、係員又は看守人の承認を受けないで陳列品に手を觸れてはいけませぬ
一、陳列品等に付說明を求めたいと思ふ人は遠慮なく係員又は看守人に申出て下さい
一、指定められた場所の外では煙草を吸つたり痰を略いたりしてはいけませぬ
一、建設物樹木類を損傷けたり動物に惡戲をしたり又は許可を受けないで食物を與へたりしてはいげませぬ
一、陳列品の光景を撮寫したり寫眞に撮影つたりするときは本會員に申出て承認を受けて下さい係員の注意を受けても已めない方には退場を求めます
一、醉狂瘋癲其の他公衆に妨害ありと認める人又は本心得に背く人は入場を拒絕し又は退場を求めることがあります
一、疾病、負傷等の場合は救護所に就いて治療をお受けなさい
一、迷兒を發見けたときは警官又は係員に引渡して下さい
一、小供を見失つた人は救護所に就いてお尋ね下さい
一、必要な場合には觀覽人の携帶品を檢査することがあります
一、朝鮮總督府博物館は無料で觀覽られますけれとも下足料が二錢要ります

電通本社移轉

日本電報通信東京本社は去る一日類燒後帝國ホテル內に假事務所を設いてゐたが今回蓬萊町三丁目丸の內仲通十號館九號に移轉して從前通り通信業の事務に從事することゝなつた

辭令

任總督府京城高等商業學校教授　敍高等官六等　石村保三郞
補京城高等商業學校生徒監（十七日附）
公州高等普通學校長　風早實男　成興及京城へ出張を命ず（廿日附）

人事消息

▲岡朝鮮軍參謀　二十日內地より歸任
▲賀田直治氏　茅ケ崎の邸宅倒壞せるも家族無事にて麻布富士見町四四の賀田家本邸に移轉
▲韓相龍氏（漢銀頭取）三週間の豫定を以て二十日出發東上
▲田中榮水氏（川內新聞社長）仁川及び成興地方へ社用を帶び出張中の處十九日夜歸城、一兩日中退京歸途に就く由

茶話

▲震災影響で內地から朝鮮人の歸還者が非常に多いとの噂があるが▲ソレは正しくの噂で本年一月から八月迄の歸還者の狀況を聞いて見ると五千乃至六千の毎月歸還者があつたのである▲これに對比べると九月に入つてからはまだ其如上の數の半分にも達せないさうだ▲また罹災民其他の歸還者が釜山で足止めくつてゐるとか無茶であるとかとにかく各種の噂をする者がある▲成がこれも前段同樣根も葉もない噂で一般歸還者は勿論のことことに罹災民に對しては罹災民救護事務所で夫れ〱便宜を與へてゐるのだ▲噓だと思ふ者があるなら往つて見給へ爲にする噂などを聞いてゐる必要は斷じて無し▲朝鮮政府は九月十五日から浦鹽入港の船舶に信號して應答せぬものは發砲することにしたと▲發砲は甚だ不穩な話だが然し應答せぬ方も惡から▲コレも時代相の一表現だと思ねばならぬは物騷千萬の至り▲先日の本欄で與論のことを茶話つたら冗談だない僕は朝日じやない數島だと水口理財からたばくられたから訂正して置く。

氣象日報（二十日）

二十日朝高氣壓は支那北部及半島方面に擴張し半島及本邦方面は氣壓低し、而して淺薄なる低氣壓は城津沖にありて東に進行しつゝあり全鮮概ね曇天なるも北部國境地方は北風稍強く中部は昨日來霖雨ありたるも京仁地方は雨尚歇まず二十一日京城は天候恢復するであらう

天氣豫報（廿一日）

晴　一時曇

二十日正午　攝氏二〇度八　華氏六九度四
十九日最高　攝氏二一度五　華氏七〇度七

關東地方に於ける今回の災害は實に前古未曾有の大慘事にして凄慘たる光景轉た袖手傍觀に堪へざるものあり　皇室よりは夙に御內帑金を下賜せられ救恤の資に供せしめらる　聖旨の優渥なる洵に感激措く能はざる所なり是を以て同志相圖り大震災善後會を組織し汎く天下の同情者に愬へ義金を醵集し之を焦眉の救濟に資せんとす庶幾くは大方の士本會の趣旨に贊し左記要項に依り奮つて此の擧を助成せられんことを

大正十二年九月

大震災善後會々長　公爵　德川家達
副會長　粕谷義三
子爵　澁澤榮一
山科禮藏

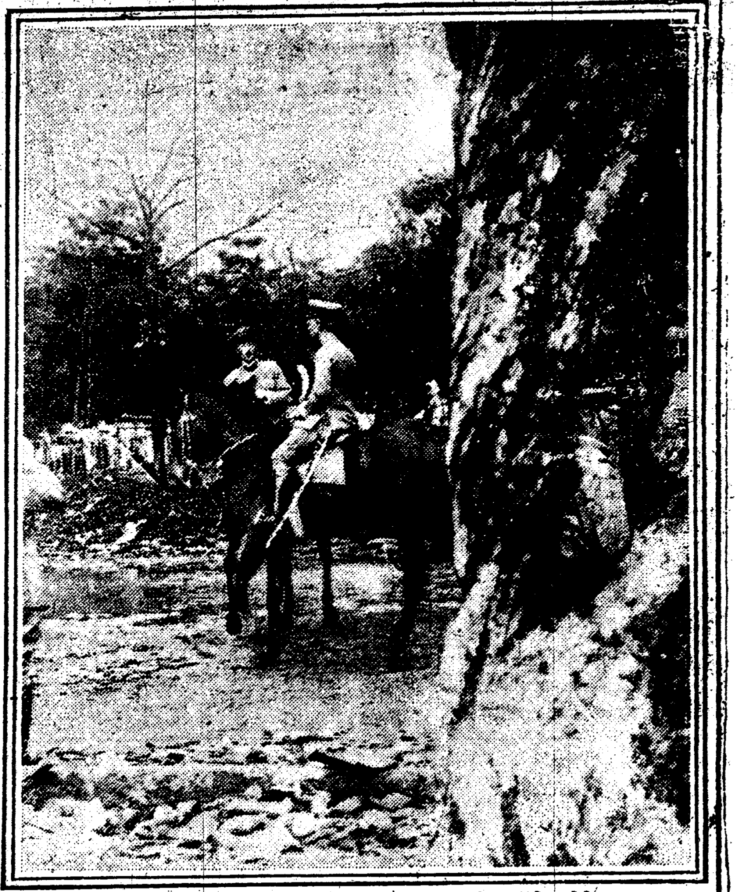
一、寄付金は東京商業會議所內大震災善後會宛のこと
一、寄付金は金壹圓以上のこと
一、寄付金は本年十二月末日迄に御拂込のこと

東京本支店全部開店
東京支店　十五日より開店
伊勢町支店　同
新大阪町支店　同
深川支店　同
丸の內支店　十二日より開店
京橋支店　同
右の通全部假營業所（丸の內從前の場所）にて開店致候間此段謹告仕候也
九月二十日
株式會社第一銀行京城支店

新型自動車飛行機設備八十臺・無經驗者を實地本位に責任養成
『東洋第一・參觀隨意』東京蒲田驛前（ハガキにて申込次第飛行機自動車案內學則八十頁送呈）
日本自動車學校

學生諸君に告ぐ
本校々舍及職員寄宿生無事
來る廿一日午前九時本校に參集
廿五日より授業開始
東京女子醫學專門學校

友仙モス特別賣出し
九月廿一日ヨリ廿五日マデ
一寸自信あります
友仙モス着尺モス
最新柄が荷揃しました
友仙モス　大巾　尺三十四錢　尺三十八錢
東都震災ノ折柄相場ヲ無視シタル特價ニテ御願シマス
京城本町三
橋詰吳服店
電本一八〇一


燒跡御巡視中の攝政宮

署長以下巡査數十名が 猛火の中で責任自殺
一列にならんで咽喉を突く
橫濱で演ぜられた悲劇

今回の大震災に依り隱れたる悲話は澤山あるが之は又實に聞くも痛ましい且つ淚に滿ちた哀れな話しがある橫濱市は震災と同時に起つた火災の爲めに忽ち修羅の巷と化し老幼男女は悲鳴を揚げて逃げ迷ふ有樣に警察當局は只管以て縣廳內に避難する事を傳へしめたが猛り狂へる火焰は遂に縣廳へ押寄せ數多の群集も今は燒死を待つのみとなつたので避難者は何れも狂氣の如くなつて警察署長以下居合す警官達に向ひ『人民を保護する警官が多くの人を燒き殺すのか』『何故に危險なる縣廳に逃げろと云つたか』『人殺し』『馬鹿野郞』と口々の罵り狂ふ有樣に署長は居たまり兼ねて『諸君の命を救ふ爲め安全と見て縣廳へ避難させた、併し今はもう何事も云ふ可き時でない數十名の警官一同は諸君に申譯がない爲め一足早く死んで行きます』と云ふや居合す數十名の巡査に氣を付けを命じて前に列べ群集の面前に於て署長以下一同拔劍して何れも咽喉を突き悲壯の最期を遂げた間もなく縣廳は多くの避難民と共に焰に包まれて瞬く間に灰燼に歸した遺は只一人署長の命令を受け報告の爲め危地を脫して幸に逃れ殆んど半死半生となつた一巡査が一命を助けられて避難者に語つた實話である（橫濱電報）

鮮人の內地行 近く解禁か

震災後の食糧騷擾其他いろ／＼の關係で鮮人の內地渡來は公務を帶びた者又は關西地方の學校に在籍する者の外絕對に禁止されてゐたが東京方面の秩序も意外に早く恢復して來たので山口縣では九月限り之を撤廢する意嚮で目下內務省及び朝鮮總督府と打合せ中であると（下關電報）

吉原の再興に反對
婦人矯風會起つ

震災に依り東京の吉原其の他の遊廓が亡びたのを絕好の機會として當局に是非とも之れが指定地を廢業せしむべく早くも其運動に着手した婦人矯風會大阪支部では當局が燒跡の始末を進捗せざる中バラック建をして營業を許可する方針であるとの新聞紙の報道に打驚き娼妓の逃走を防ぐ爲め土藏の中に押込め其の凡ゆる暴行手段を執りし爲めに一千名のものを燒死せしめたに鑑し社會運動に携つてゐる日本の智識階級の婦人は何故義憤の淚を流さないのか微力なりと雖も矯風會は全國百餘所の支部あり之れと共に廢娼運動の第一聲手として燒失遊廓指定地廢業運動を起し首相內相兩相と復興審議會、警視廳に向ひ目的の達成に努むべく來廿一日午後一時より大阪基督敎會に輿論喚起演說會を開く由（大阪電報）

燒却死体 五萬八千

東京市の警視廳衞生部が十九日までに燒却した死體は男八千四百十九女七千六百九十三男女不明四萬二千五百六十合計五萬八千六百七十二名であると。

大詐欺團

…を中心とする僞造手形の大詐欺團は…で檢擧され目下取調べ中である（…電報）

…ら久し振りに身投者が出たと云ふ…がある身投者と目されて居るも…居た客の船客が…名行方不明になつたとの屆出があつたので船…なく搜索し其行衞を…と目すべきものにバスケット一個と下駄一足のみで然もバスケット…中である（釜山）

震災のお蔭で 電話が暴落した
前月より五十圓方も安い それでも買手がない

京城に於ける本年度新設電話は豫定の七百五十個が震災の爲め東京方面に引揚げられて三百個に減ずる事になつたが不景氣の影響で震災前に比べて正に五十圓方暴落した即ち前月末迄はブローカーを通じて買入七百圓賣込六百八十圓であつたが現在では六百二、三十圓見當の呼値で而も買手皆無で强いて賣らうとすれば六百圓位の相場になつて來た、之れは不景氣で商賣が暇な爲め買手はなく假令電話にするとしても借手もないから目先は益々軟弱である、尤も五百五十圓迄下がつて來れば買つて貸電話に出すと相當の利廻りになるから、…

變死者の死體に索引

大震災に依り數知れぬ變死者を出したが警視廳刑事鑑識課では身元の判明した變死者の死體に索引を附して一般に公表することゝなつた之は管下の警察署から通知して來たものはイロハ順の索引を造つてカードを拵へ警視廳は勿論各警察署に備へ付ける方法を執るのが適當であると爲し一般に此方法に依り知らしめることになつた（東京電報）

但馬の地辷り
尙ほ續く

但馬美方郡射添村字梅岡の地辷りは其後も緩漫な辷り落ちを續け總戶數は益々擴大するので陷沒地上に在る二十二戶の住民は安全地を求めて移轉せんとして居るが次から次に陷落の氣味があるので避難地を探す事さへ出來ず兵庫縣警察局では十九日農商務省地質調査課長に宛て地層研究の技術家派遣方を懇請したが其上で善後策を講ずる事となつた（豐岡電報）

鎌倉に 强盜出沒
騎兵隊出動す

鎌倉町に十數名を一團とせる强盜現れ山の手方面に殘存せる民家を襲ひ食糧衣類其他手當り次第に掠奪し逃走したとの急報に依り橫須賀司令部からは直ちに騎兵一個小隊を應援の爲め鎌倉に出張せしめた（鎌倉電報）

芝浦交通禁止
但し夜間だけ

關東戒嚴司令部にては治安維持の爲め九月十九日以降芝浦附近は關東戒嚴司令官に於いて官憲の許可せるもの丶外夜間の交通を禁止し…

體育協會の恒例行事 中止せぬ事に決定
豫定のプログラムを遂行すると 美濃部會長の聲明

關東地方の震災は日夜憂慮に堪へない所であつたが、幸ひにして意外にも急速に、罹災者救護、秩序の維持、交通機關の復舊等應急の處置は勿論、災害地復興に關する恒久的計畫も旣に其緒に就くを得て、玆に先づ一段落を見るに至つたが、かゝる非常事變後間もなく

オリンピック 大會其他本會の秋季に於て行ふべき恒例行事を遂行するは罹災者に對する同情と謹愼を缺く嫌ひあるを以て今回は之が中止を見るに非らずやと懸念せらるゝ向もあるが、申すまでもなく本會の行事は總て體育の普及奬勵に資する目的を以て、所謂祭典騷ぎ又は餘興氣分の加味は從來極力排除に努めた所である。眞面目なる目的を有する行事を嚴格に實行する、此際と雖も罹災者に對して寧ろ不謹愼ではないと信ずる。加之今回の震災に依つて失つた國力を恢復するに、擧國一致之に當らざるべからざる秋に於て、克く國家の

重任を負ふて 雄々しく之を擔當し得べきスポーツマンシップを養成することは最も急務である、今や東京を初め關東地方に於ては運動設備は殆んど破壞し盡され、運動愛好者自身及び其近親者中にも罹災者多く、此際體育方面を顧みる餘裕がない、吾々は是非內地に在る同胞の體育上なし得ざる所を鮮內に於て補ふべき義務を感ずるは是今秋の行事を中止することなく斷行せんとする所である。災害に遭遇するや意氣銷沈し、消極退嬰に傾くを常とするも、吾々は特に之を戒め、進取積極的の態度を持して本會の行事は著々之れを進め、以て國力進展に貢獻すべき國民の

運動家養成に 努むべきは、吾が體育協會の任務であると同時に、同情すべき內地罹災者に對する、一大精神的寄與であると信ずる。吾が協會役員諸君、競技參加選手諸君は勿論、一般有志各位に於て、例年に比し、一層緊張した氣分と、眞摯の態度を以て本會の行事を援助せられん事を希望する

全鮮庭球大會

京城運動具商會では豫て發表して居た通り來る三十日午前八時半から京城日報社コートに於て全鮮學生庭球大會を擧行する筈申込は廿八日限り

臺灣の初霜 〔臺中州〕

臺中州の高地に十六日から氣溫俄かに低下し十七日には降霜があつた朝旭に映じて時ならぬ美觀を呈した當日の氣溫は三十六度で水面に薄氷があつた之が本年の初霜である（臺北電報）

骨の折れる安否調査
京城府派遣員の苦心

京城府の震災救護班は十三日東京警官に案內して附近に假事務所を設け小西己敎氏大村友之丞氏外五名の人々が事務を取つて居るが小西氏は語つて曰く『京城府民から依賴された在京家族安否調査を依賴された數は千二百枚のカードで人數二千人に及んで居るが何分自分の住んで居た家の跡さへ知れぬやうな荒涼たる燒野の原で燒出された人を探すのであるから一通りの骨折ではないがそれでも中央職業紹介所へ行つて各區各町の地理に通曉して居る人夫を雇入れて市中市外府下と駈廻るのであるが容易に判明しないが十五日までに一括して第一回安否を京城に報知した分が百四件である』と（東京支局）

猛烈な兵庫の縣議戰
演壇て拳銃を振廻す

兵庫縣では縣會議員選擧期日切迫とゝもに運動猛烈となり十八日午後七時から尼ケ崎市櫻井座で中立候補者小島縫吉氏政見發表演說會開催中聽衆が總立に渦卷き二三の中立派壯士の高知幸之助は憤慨のあまり拳銃を手にして演壇に立上り諸君とばかり大見えを切つたところを尼ケ崎署に引致された（神戶電報）

城津荒れる
荷役も出來ぬ

城津附近は十五日より時化の爲め海上波浪高く十六日入港の朝郵雄基丸は辛うじて郵便物及び乘客を陸揚げした後午後二時頃に引返して郵便物のみを陸揚げした同朝郵清津丸は十六日元山より入港せるも波浪の爲め荷役出來ず碇泊中であつたが十八日に至り漸く出帆した（城津）

火事泥送らる

東都震災の混雜に乘じ銀座通り貴金屬店に於て貴金屬數十點を掠め逃走した京城府內南米倉町平澤生れ元培材學校學生李丙成（二七）は平澤署に於て嚴重取調の結果犯跡明白となり十八日水原支廳檢事局に押送された（平澤）

馬賊數名 邦商を襲ふ
金品を掠奪

〔哈爾賓發電〕朝陽縣界新家居住邦人伊助氏經營興亞公司に數名の馬賊現われ同氏所持の金品全部を掠奪し去つた、

昌信洞の 二人强盜
刄物を突付けて脅迫

二十日午前四時半頃府內昌信洞一四三番地農金長成（×〇）方へ洋服を着た前面の强盜二名侵入して長成に夜具を被せピカく光る刄物をつきつけ『金を出さねば殺すぞ』と脅迫した長成は之に驚き仰天して飛起きんとした際其刄物に觸れて右手を負傷しブルく震へ乍ら現金十四圓餘を差出した所賊は夫れを引奪るなり何處へか逃走した東大門署では長成の訴へ出でに依つて直に非常線を張り目下犯人嚴探中

詐欺賭博の 共犯者
一名は捕はる

本町署に檢擧された詐欺賭博犯の府內本町二一八番地藤岡幸三郞（三〇）は其後取調べの結果共犯者數名あること判明し所在捜索中の處其片割れ府內本町四番地菓子商宮田金治（二〇）は十九日晩自宅に潛伏して居る處を逮捕された

貯金管理所の 生花講習

貯金管理所では昨春來囑託講師を聘き女子文館時中等學校教師を聘して女子事員のため裁縫、刺繡、活花、習字等の講習を開いてゐるが昨夏開始した生花教授は今日迄約一ケ年を經過し修技者の技術頗る良好なので今回は遞信局側の女子事員をも加入せしめて本月二十日から第二回生花講習を開始した

珠算競技會
府廳で開催

京城府內務課では本月末頃課員約二百名の珠算競技會を催す由

生徒代表者へ 警告
東光學校の盟休

府內東光學校生徒三百五十名が結束して高普校に昇格せしめようと十八、十九の兩日同盟休校したことは旣報の通りであるが二十日は早朝から代表者數名が東小門外の要所々々に立つて同校生徒に無斷の合圖をして府外三仙坪に集合せしめて協議しようとして居る最中を東大門署員が探知し『時節柄屋外の集會は絕對に許されないから協議するなら學校內で職員の面前でせよときかない者は處分する』と警告を與へたので同日午前九時半頃學校へ引きあげた東大門署では更に職員を學校に派遣して職員立ち合の上で代表生徒を集めて右警告を全生徒に知らしむべく注意した

大和氏告發さる
自轉車規則違反

龍山郵便局大和組では自轉車を無鑑札で使用して居た事を去月三十一日午後六時發見され主人大和與次郞氏は規則違反として告發され二十日龍山署に召喚取調べられた

電車事故

十九日午後十時頃本町發鳥居前行一一七號電車が府橋に差し蒐つた際仁義洞九四朴容完（三〇）が泥醉して軌道を横切らうとして電車と衝突し膝及腎部に擦過傷を負うた

生活難から

府內觀底洞百四番地煙草職工白南德（四）は家族が多い上に收入が少く生活困難に逼はれてゐたが十八日午後二時頃無斷家出して西大門刑務所裏手の松の樹に麻繩を吊し縊死を遂げて居るのを通行人が發見し其筋へ屆け出た、屍體は檢視の後家族へ引渡されたが原因は厭世自殺と判明した

傳染病

府內櫻井町一の百七番地田代ひさえ（二七）は腸チブスに、貫洞一三三原田嘉藏（三三）本町四の一二三山鶴下光雄（二五）住所不定徐昌植（二六）の三名は孰れも赤痢にかゝり十八日東大門署へ屆出でひさえは總督府病院に其他は順化病院に入院した

手厚い保護を受けて居る罹災鮮人
埼玉縣深谷消防組に於て鮮人罹災民を保護して居る所

茶代廢止は眞つ平
と協贊會の勸告に應じぬ 本町署管內の旅館

他所から旅行して來た客の誰もが常に頭を惱ますのは旅館の茶代や女中への心付で朝鮮でも他の地方では旣に旅館自ら率先して茶代を廢止して居る處もある、京城はどうかと云ふに朝鮮人の旅館や龍山方面では最初から茶代は受取つて居ないのに反して本町署管內の內地人旅館組合では依然として茶代を受取り茶代の多少に依つて顧客の待遇が相違し不快の念を抱かしめると云ふ弊害があるので十月開催される副業品共進會も愈期日が接近し多數の人達が入京するのを機會に共進會協贊會では所轄本町署府廳と交涉の結果茶代廢止を組合へ勸告し交涉した處要領を得ず如く更に回答なく協贊會側でも躍氣となり十九日更に勸告督促をした、聞く所に依ると茶代廢止の斷行は天眞樓の如き一流所は自ら率先して之を主張して居るけれど組合長の巴城館等が反對の聲を擧げて居ると云ふ

全鮮の義捐金
百卅萬に達す

朝鮮各方面よりの義捐金は今日までに百三十萬圓に達し尙增加する見込なるが內官公吏の釀出金は十九萬三千餘圓なるが近く二十萬圓に達すべしと

三十萬圓は 覺束ない
府の義捐金

罹災義捐金總額は二十日朝までに二十六萬六千圓に達したが之を十九日に比較すると僅一千圓の增加で目下鮮銀側に於て募集されてゐる義捐金を加算しても三十萬圓は到底覺束なく其れに府支出の二萬圓を加算して漸く三十萬圓に達する見込である

小切手詐取

江原道春川郡東面泉田里生れ金甲炳（二七）は本年七月頃より府內本町二四番地桝本自動車商會に運轉手見習いとして雇はれて居る內金石俊（二七）と共謀して桝本方より商業銀行の小切手一枚を盜み銀行より現金二百五十圓を詐取し開城仁川新町等の女郞屋に登樓浮れ廻つて居る處を十九日晩本町署に檢擧されたが餘罪ある見込

米國加州の大火
燒失家屋數百戶に達す

〔香港十八日發電〕加州バーリレー市に大火災起り目下盛んに延燒中である旣に燒失した家屋は數百に達し其中には加州大學教授の家も少くない消防隊は猛火を食止めんとしダイナマイトを以て附近の家屋を破壞し必死の勇を奮つてゐるが火勢は目下バーリレー市の商業會議所に蔓延して來た

マルタ島に大激震

〔倫敦十八日發電〕伊太利領マルタ島に未曾有の激震起り諸建築物は物凄き音響を立て震動した恰度此の日は祝祭當日で各寺院には參詣者が溢れて居た事とて大騷ぎを演じた尤も今迄に判明した所では建物の破壞はなかつたそうである

…人が發見し大騷ぎして居る處へ常…の消防隊の出動に依り腕木一本を…

蚤の防禦法

震災に就いて
ホシクスリ 愛用各位に急告

一、今回の未曾有の災害に際し本社は事務所、工場、及び星製藥商業學校に於て、唯一人の死傷者なく、其の家族亦全部無事であります。
二、京橋事務所は、建ち居る儘にて、內部は燒失致しました。
三、大崎工場は極めて輕微なる損害を受けたるのみにて、建物、原料、及び製品には何等の故障もありません。
四、星製藥商業學校は、現校舍及び新築中の記念大講堂何れも異狀ありません。
五、事務所は工場に移轉し、社長始め社員、從業員一同大元氣にて、整理及び新計畫の遂行に努力して居ります。
六、工場の作業は既に常態に復しました。ボイラーは去る四日より火を入れ、煙突は煙を吐いて居ります。動力も十日より參りました。目下全工場總動員にて製藥作業に從事致して居ります。
七、東京府下及近縣の各特約店には、府縣元、市區郡元を通じて製品の配給を始めました。關東に於ける交通運輸機關の復舊を見るまで、本社專用の發動機船を以て東京清水港間の連絡を計り清水港より製品を全國に發送する計畫は近々實行の運びに至る筈であります。そうして品切を來して御期待に背くことのない樣、努力致します。
八、災害に對する應急施設としては震災翌日より櫻田門外に水及び氷を大崎工場より運びて一般罹災民に分ち、また東京市及び警視廳を通じて多數の救急藥品を寄贈し、或は數萬枚の藥書を配布して其の罹災通信を更に收集、郵送に托するの勞を執りました。
九、本社は此の一大試練に際會し、一層の緊張努力を以て優良藥品の供給を計る決心であります。
十、此段謹んで愛用各位に急告申上げ併せて倍舊の御同情と御愛顧の程を御願ひ申上げます。

大正十二年九月二十一日
東京市外大崎五反田
星製藥株式會社

▲種鷄用若親鷄出品用百日以上雛及採卵用鷄分讓
共同御購入等一時多數御入用ノ向ヘハ特ニ御便宜取計ヒマス
詳細ハ返信料付御照會次第說明書御回答イタシマス
大邱府東雲町壹五六 向鷄園

安東領事館の盡力で 在滿鮮農愁眉を開く
移住地立退き解決 將來の安全を言明

【安東縣】安東領事館管內下流六道溝方面では數年前より多數の鮮農移住し水田開墾に力を注ぎ漸く良好なる成績を擧げ來り其の將來に見るべきものあつたが最近東三省より省內に於ける鮮人に對し獨斷を以て土地家屋の賃貸借を嚴禁し若し地主等にして違犯するものは嚴罰する旨の省令を發したので鮮農は昨日の厄を恐れて移住鮮人に對し從來の賃貸契約を拒絕し寧ろ立退きを要求するのみならず官憲の干涉甚しきため折角多年勞苦を費し築きし生活の安定を得たる鮮農も此の省令に服するの已むなき場合となり昨今續々と安東を經由して歸鮮する哀れなるものさへ現れて來たので安東領事館では事態容易ならず且本問題は既に奉天總領事より奉天省に對し抗議中にて未解決の今日官憲が徒らに干涉するは無謀の至りであると今回安東縣知事に向け交涉する所あつたが同縣知事に於ても深く其の早急なる處置に對し地方下級に戒告し自今斯かる行爲に出でまじく且將來の安全を言明したので鮮農は昨今漸く現地に引返して居る

咸北道の工業
咸北道商工課調査

【羅南】朝鮮に於ける工業は往時相當の發達を遂げたことがある、彼の陶磁器工業の如きは遠く高麗時代に於て既に技工の妙を得て居たが國力の疲弊と共に漸次衰退し李朝の末期には織物業、製紙業、醸造業、金工業等にして然も主として家內工業に止まつて居たに過ぎない、本道に於ても一般の趨勢に支配せられて居るのであるが地理的並に歷史的の關係に由つて往時より殆と何等の見るべき工業は無かつた樣に見へる、明治三十九年鏡城に理事廳設置以後に於ても產業の進步に比し大いに遜色がある、現今主要工業たる醸造業、製紙業、窯業、金工業の如きも鮮內一般の種類範圍を脫せず多少其の方法が改善せられたに過ぎない、漸く起つた工業も僅かに內地人の來住に因り主として其需要に應ずる爲內地に於て行はるゝ方法を移したる小工業であつて酒醸造業、味噌醬油醸造業、木工業、煉瓦製造等が主要なるものであるが尤も木工業の如きは稍々大規模の工場もあるのである、試みに大正十年中に於ける工產物の價額を擧て見ても京畿道を最多とし六千百九十六萬餘圓之に次ぐを慶尚北道、慶尚南道、平安南道、全羅南道、全羅北道、黃海道、平安北道、忠淸南道、咸鏡南道、江原道、忠淸北道の順序であつて本道は最下位で僅に五百六十六萬餘圓京畿道に比べると其十一分の一強の產額に過ぎないのは甚だ遺憾である、然しながら本道には現下に於ては少規模にして見るに足らざるが如きも將來發達の素地のあるものが尠くないのみならず、工業原料として石炭、高嶺土、黑鉛、木材、大豆、大麥、牛皮、獸、其他の鑛物等が豐富で然も手近に之を得らるゝのみならず、未墾地に富み勞力に乏しからざる等工業の發達の要素を備へて居るのであるから交通の便開け資本の流入するに伴ひ漸次工業の發達を見るだらう、否發達を見るべく努力を要することゝ思はる、尚勞力に就て附言したいのは支那人の勞働者を使役するには明治四十三年八月總督府令第五十二號に依り許可を受くることを要するのであるが支那人は一般に概ね良であり賃率も比較的低廉であるから工場勞働にも適し其成績も極めて良いのである、從つて之が鮮內勞働者との調和には相當考慮を要することゝ思ふ。

仁川府相談會

【仁川】仁川府相談會は十八日午後四時府廳樓上に於て開催震災救恤金支出の件に付き討議したが結局府としては支出せざる事に決定した因に十八日迄の醵金額は三萬四千八十六圓である

木浦八月貿易

【木浦】八月中の木浦港貿易額は輸出二千二百七十二圓輸入十七萬九千四百六十二圓合計十八萬一千七百三十四圓移出四十六萬二千二百八十三圓移入四十三萬一千二百七十六圓合計八十九萬三千五百五十九圓輸移出入合計百七萬五千二百九十三圓である

晉州郡地主會

【晉州】晉州郡廳では十六日地主約百三十餘名を招致し地主會を開催し地主對小作人問題に就て協議する筈である

棉作豫想發表

【大邱】慶尚北道內に於ける陸地棉及び在來棉の作況は九月十五日を以て第一回の豫想を發表せられたるが陸地棉にありては今年の作付反別は一萬九千八十四町四反步にして其收穫豫想額は一千四百六十九萬八千三百二十六斤なるが之を昨年に比する時は反別は二千四十四町八反を減少し同年實收額に比し本年の豫想收穫三百六十萬八千七百十三斤の減收にして大體より見て一割九分八厘の減收を示せり亦在來棉の本年作付反別は一千七百五十五町三反にして收穫豫想は六十五萬七千二百七十九斤なるが作付反別は前年に比し五十二町九反を減少し昨年の實收に比し一千二百四十一斤の減少を示し其の分合は一割二分一厘の減少を示せり

蠶繭共同販賣開始

【光州】全南道蠶繭共同販賣は震災以來中止し居たるが輸出開始と共に共同販賣を始むることとなり其日割は

海南二百石（九月三十日）南平二百石（十月一日）羅州二百石（十月二日）道農務課三百石乃至千石（十月三日）

靈岩、咸平、長城、潭陽は十四日以後順次入札開始の筈である

時代に策應して 安東製材シンヂゲート生る
將來相當福音を齎すであらう

【安東縣】安東木材商有志間に於てシンヂゲート團の組織計畫中なるは既報の通りであるが今回當地製材業者に於ては母國震災に對する建築用材の供給を機とし且つ在來に於ける競爭的販賣の弊を一掃して共益を圖るべく安東製材同業組合を組織したが同組合は採木公司との相互諒解の下に成立せる一種のシンヂゲートであつて其目的とする所は組合員所要の資材共同購入及製材販賣上に於ける協調を保つに在るが由來當地邦人木材商の要點とも見るべき競爭的販賣は之によつて漸次改善される結果當業者も初期以來の弊より脫し得るは勿論一方採木公司に對する原木取引は販路として共同購買を行ふため值段の上に又一段の勢力を增すべく金融業者に於ても組合に對し相當援助する傾向もあれば將來組合の成立は必ずや安東木材界の將來に對し相當の福音を齎すであらう、因に當組合では母國震災に對する建築用材の暴騰を防遏する意味に於て近く採木公司とも協調の上大阪運賃を實行する筈であるが之れが實現は今や暴騰步調に在る內地木材界に對し或る程度の調節を爲し得るであらう、組合員及役員は左の通りである

▲組合員 安東挽材會社、安東木材會社、東洋行、木材商會、宮下洋行、濟發材所、加來木材公司、鴨花商會、日高製材所、共立製材所、川崎製材所、鈴木商會、守永製材所、堀十商會、紀和商行、無限公司、

▲役員 理事長、武藤守一、理事中野谷秀雄、花戶員一、前田伊左衞門、唐津鶴吉、補充監事加來會吉、田中喜一、

生絲相場生る
買氣頗る旺盛

【大邱】震災の生絲相場は大震災と共に一時立會不能の爲め出來不申に終りたるが十七日に至り始めて現物の手合せありたる旨慶北地方に入電ありたるが氣配は買氣頗る旺盛にして矢島格二千七十圓八王子格二千百五十圓掛子格二千百三十圓にて漸く出來其の取引額は三萬一千五百斤にして尚强含みの商狀を呈し居れりと尚震災前最後の取引たる九月一日の先物相場二千圓に比すれば約一掛けの高値を示したりと

元山商議評議員候補者 紙上豫選委員會 (二)
座長伊藤＝委員江藤、佐藤、後藤、齋藤、加藤、

西濱忠太郞君

伊藤『西濱君に就いて御意見を承ります』

加藤『西濱氏は現に會議所會頭であり且元山元老の一人として啓蒙赫々たるものあり今回の改選に當り再び出馬せられたのは當然過ぎる程當然であると思ひます』

江藤『出馬は當然であるかも知らぬけれ共、我輩は絕對に老人排斥主義である、新しき時代は新しき頭の若き人に依つて料理せられなければならぬ、老人の冷水は何とやら功成り名遂げし同氏の如きは此の際潔く勇退せられたがよからうと思ふ』

齋藤『江藤君の御意見は餘りに理窟にのみ走つた議論の樣に思はれる、即ち新しいとか古いとか云ふ事は私が此處で喋々しなくても諸君は既に御承知の通り單に年齡のみを以て律すべきではない、要は其人の頭腦の働き如何にある、假ら年齡が若くても腦髓が若杉の腰れ物では何んの役にも立たないナ、西濱氏は單に年齡の上から見れば既に古稀に近く老人に違ひ無いけれども、然し壯者をも凌ぐべきアノ溌溂たる元氣を御覽なさい而して殆ど席溫まる暇無きアノ活動振を御覽なさい、とても六十過ぎた人とは思はれぬ程の旺盛振である、寧ろソンジョソコラの若くて老い朽ちた連中をして正に愧死せしむべき慨がある、氏は實に旺盛なる元氣の持主である計りで無く、其識見手腕に於ても又凡ならず、常に新智識に眼を曝して現代の思想に觸れて居る點も深い、特に元山の發展を之れ念とする誠意に至つては假に酬むべきものがある、往年或事情から一切の表面から退いて飛ばず鳴かず隱忍自重する事十年時期再來して前期の改選に推されて當選し、且つ會頭の重職に就いて腕一杯の働きをし得たのも實に氏の至誠の然らしめた處である。評議員として極めて適材であるのみならず今一二期會頭として十分腕を振はして見たいと存じます』

後藤『私も齋藤君と同意見であります本春元山に電燈問題が起つて八ケましく議論せられた際氏は一面に商議の會頭であり、一面には水電會社の主宰者として利害相背馳する立場に在り定めし苦しかつたであらうと信じますが、大局に當つてよく事理を明かにし、誠意を披瀝して事に當り遂に何等の紛糾をも招がずして圓滿なる解決を告ぐるを得たるは、一に氏の手腕の凡ならず且元山の幸福を思ふ誠忠なるモノあるが故である一點として敬服して居ます是非當選させたいものであります』

佐藤『今一つ氏の各種の會合に於ける挨拶……雅俗折衷したアノ灰汁拔けのした挨拶振りは眞に天下一品であります、會頭たるが故に氏が挨拶せらるゝ機會が多いのであります、此の意味に於ても條件無しに氏を當選せしめ更に會頭たらしめたいと考へます』

加藤『江藤君を除く外西濱氏を適任と認められて居る樣でありますが……』

江藤『諸君の御意見を承はつて見ますと、先刻の私の意見は少しく暴に過ぎた樣であります改めて前言を取消します』

伊藤『夫れでは本委員會では全員一致西濱氏を適任と認むる事となりました、次は杉野多市氏をお願ひいたします』

震災影響尠し
建築材料の騰貴のみ

【木浦】震災後木浦の商品界は如何な影響を受けたかを木浦商業會議所で調査した所によれば建築材料に於て一割乃至四割の騰貴を示せる外目下の處食料品雜貨等は何等の影響を受け居らざる如しと

財產相互交換

【仁川】月尾島臨海學校々舍及び元商業會議所建物附屬の倉庫地一棟は從來仁川學校組合の財產であるが該建物の土地は仁川府の財產である爲關係上相互の財產を交換するる方が臨海學校の經營よりするも適當と認められるので十八日開かれた府相談會に諮し之を諮つた結果全員夫れに同意したので近く實現すべしと

平壤市街の一偉觀 商品陳列所の新裝
事務員看視は妙齡の美人揃ひ 圖書館も併置する

【平壤】平壤商品陳列所は工費七萬餘圓を以て昨秋中平組の手に落札爾來豫定通り工程を進めて居たが此程愈々竣工したので二十一日簡單に竣工式の形式を踏まず請負人より道廳に引渡す筈である、玆に陳列する商品は平南道のみの生產品と限らず苟しくも商品として價値あるものは內地朝鮮支那の區別なく汎く蒐集陳列して產業の獎勵に貢するは勿論である、開館は內部の整理に相當時日を要する關係上十一月一日からと定め階下は全部商品の陳列場に充て二階は商工業者の集會等に賃貸する外、圖書室を設け現在道廳內にある圖書室を玆に移轉して當分圖書館併置の計畫である本陳列所の特色は貸室の設備のあることで他道に其類例がない、何しろ堂々たる大建築が瑞氣山麓に公會堂と相對して雙を競へ立たせて居るのは確に平壤市街に一大偉觀を添へるものである、所內に陳列される商品は叙上の如く各地の名產を網羅して其數二千餘點に達する豫定であるが陳列棚は又特に東京の建具分社に注文製作した最も斬新な組立式のもので商品も一段の色彩を放つものがあるのみならず事務員看守人等は總て未婚妙齡美人を第一條件として採用すると謂へば定めし觀衆の眼を惹くであらう、因に所長は奏任待遇者を置く職制になつて居ると

定州學管更迭

【定州】平北定州學校組合管理者であつた猪賀仁三郞氏は一身上の都合に依り辭表提出中であつたが今般之れを免ぜられ後任は現定州面長江口元衞氏に決定して同氏が兼任することゝなつた

莞草莫座好評

【鏡城】咸北鏡城郡保反面事務所に於て莞草を原料とする莫座及び其の製造講習會を去る十日より開會講師は岡山縣莫座同業組合技手畑賀夫氏なるが目下講習員十二名あり三臺の機械を以て製造に從事中なるが其製品は頗る優秀なるを以て滿洲及び內地の某地より多數の注文ある由にて將來頗る有望の事業として斯業の發達を見るべしと

大田教育會革新

【大田】大田教育會は數年前より其名のみで更に振はなかつたが今回內容を充實し今後有意義に活動すべく去る十三日有志會を小學校內に開き協議の結果市の官民有志五十名を評議員に推選し十八日午後三時より同校內に評議會を開會し會則の改正其他の件を附議したが事業の內容は一、圖書館の經營、二、講演會及講習會の開催、三、補習教育の經營、四、體育の獎勵、五、武道場の經營、六、文化事業の研究調査、七、善行者及功勞者の表彰、八、其他本會の目的を達する爲に必要と認めたる事項等であるがこれが全部の事業を經營するには莫大の經費を要するので最も必要にして急務とする圖書文庫の經營、補習教育の經營より著手し經費の許す範圍に於いて漸次全部の事業を經營し文化の向上に努むる事を決定散會した、會長は關本幸太郞氏副會長、二名幹事は會長より指名したるものを評議會に於て選擧する事にした

滿鐵本社の羅災學生收容
希望者は入學許可

【安東縣】滿鐵本社では這般の母國震災に際し羅災學生の就學難を憂ひ今回滿洲に知己を有する就學希望者に對しては臨時入學を許し相當便宜を圖ることに決定し夫々各沿線に通達した

安東瓦斯工事進捗

【安東縣】去月來滿鐵地方事務所で施工中である安東瓦斯管布設工事は其後着々進捗して既に第六期工事を了へ近く第七期工事に着手する豫定であるが該工事の進捗に伴ひ瓦斯營業所の敷地埋立工事も今秋より來春に掛け竣工せしむる筈である

仁川の秋祭り
社前の祭典に止める

【仁川】仁川神社の祭典は恒例に依り來る十月十一日の兩日間に執行されるのであるが今年は大震災の爲め渡御式典等華やかな催しは遠慮する事に決し社前の式典に止め嚴かに執行する由

鎭南浦大神宮新築
用材買入著手

【鎭南浦】大神宮の殿堂新築は數年來の懸案であつたが石橋區長、氏子及關係者一同の努力によつて寄附金も相當に得られたので十月中旬の秋季祭典迄には是非竣成せしむる豫定であつたが、西鮮一帶の水害に次いで關東地方震災の爲め一頓挫を來し着手を延期してゐたが此の程關係者協議會を開き此の落の見込が立たないので直に材料買入れに着手の上結氷期を利用して工事費を安價に上げるのが得策だと言ふので竣工期を來年三月迄と決定したので氏子總代水落氏は去る十五日安東縣へ材料買入れの爲出張した尚今年秋祭は式典だけに止め總てのお祭騷ぎは遠慮する事となつたので各町內で目論んでゐた餘興は一切其練習を中止した

大部分は無事
安東市民漸く安心す

【安東縣】去る六日當地居留民團から在留民近親者の安否を調査する爲め調査員を派遣せるは既報の通りであるが去る十六日着電によれば一行は入京迄に相當日子を要したらしく去る十一日入京と共に關東廳出張所內に本部を置き活動を開始した結果四十七口の調査を遂げ第一報を發したが大部分は家屋倒潰燒失せるも生命は無事との報を得て關係市民は何れも安堵の胸を撫で下した因に目下東京に於ては安東、撫順、奉天、大連、長春公主嶺、四平街、開原等在滿各都市よりの調査隊は互に連絡を保つて活動中であると

避難者漸次減少

【釜山】本月五日以來釜山に上陸しつゝある震災地避難者は一時每航百數十名を算し既報の通り其總數は早や二千以上に達して居るが災害以來既に半月以上を經過し避難者等の地方落ちも漸次東都方面の秩序恢復せるせいか昨日當りからメッキリ其數を減じ十八日朝以來は三四十名を算するのみの狀況となつた

小學生の義捐

【鎭南浦】關東地方震災の報に接するや鎭南浦小學校に於ては夫れ〴〵受持職員より詳細な話があつた上此の氣の毒な罹災民に對し小遣ひを節約して一人五錢以內の寄附をする樣にと申聞けてあつたが此の醵金計二十九圓五十錢の醵出金を得たので道教育會の手を通じて羅災民へ送つたと

仁川府の救濟義捐金
三萬五千圓

【仁川】仁川府取扱ひの罹災義捐金の三萬四千圓を突破した事は昨報の如くであるが十九日國粹會仁川支部が救濟活動寫眞會から得た八百五十七圓六十五錢の寄附申出に依つて總額三萬四千九百六十三圓八十六錢に達したので三萬五千圓に達したならば直に救濟局に向け送附する筈であると又愛國婦人會仁川支部の蒐集しつゝある衣類其他日用品の罹災同胞救濟品は第二回締切後も續々集り毛布外二百三十三點は十九日午後五時汽車便に依り釜山に送付し二十一日同地出港の陸軍御用船で託送の筈と

群山は二萬圓

【群山】關東地方震災救援義捐金群山募集締切は十八日であつて締切當日迄の總額は一萬八千五百五十五圓に達したが締切後尚引續き義捐申込者があるので當事者は送金の手續を執る迄は出來得る限り受附けて居る處から締切送金迄には二萬圓に達する見込であると

淸北の義捐金
四萬圓を突破

【淸州】忠淸北道に於ける震災義捐金は豫想以上の好成績にて十八日迄の分は淸州郡一萬一千六百五圓四十一錢郡部の醵出額合計二萬七千五百四十一圓總計三萬九千一百四十六圓七十八錢に達した其他淸州愛國婦人會が蒐集せる金員は五百三十一圓二十錢及び郡部に於て報告未着の分も尠くないので總局四萬圓を突破するであらう

淸州義捐良好

【淸州】淸州に於ける震災慰問袋は愛國婦人會の活動に依りて蒐集せる分は過日光濟丸便にて輸送したが第二回の蒐集は郡廳の手にて重に鮮人側に向つて開始しつゝあるが此又非常の好成績で同郡各學校よりの慰問袋は約一千に達した其他各面に於ける分五百に達すべく合計一千五百を超過する見込である尚又各面にて蒐集中の義捐金は目下の處では三千圓を下る事なかるべき情況であると

木浦の義捐金

【木浦】大震災に對する木浦の義捐金は第一回分一萬六千二百五十圓七十六錢となり、十七日總督府に向けて發送罹災地へ廻附を委託した

新義州の義捐成績良好

【新義州】新義州愛國婦人會支部は東都震災慰問品蒐集の爲め戶別訪問をなした結果衣類總計三千八百五十二點此寄附者五百四十九人に達し此の內淨土宗早起會に於て取扱ひし慰問袋は四百四十二袋ありて新義州府廳は之等全部の慰問品をば七十六個の大貨物となし十八日迄に三回の鐵道便として目的地に向け何れも發送し一段落を告げた因に府廳及び鴨日社にて取扱ひ居る義捐金は初め府內の內地人に限る一萬圓醵集する豫定であつたのが十七日迄にて既に其豫定額を突破するに至つた

奉天軍界の義捐

【奉天】奉天軍界では日本今回の震災に多大の同情を寄せ其他悉くが捐金する事となり高級者は俸給五圓每に五十錢低級者は同十錢宛として向後三ケ月間に涉り醵出する事と決定した。

羅災民救濟 琵琶演奏大會

【仁川】仁川琵琶同志會では這回の關東地方罹災民救濟の目的で來る二十三日午後七時から山手町公會堂に於て各派合同琵琶演奏大會を開催する事になり特に入場料を二十錢としその揚り高全部を救濟の資に投ずる筈で當日は同會で負擔すると

晉州の追悼會

【晉州】各宗教院合同にて十八日午後八時より東本願寺にて震災慘死者追悼會を開催した參拜者多數あり盛會であつた

大邱追悼大法會

【大邱】大邱府廳及び各宗寺院の主催にかゝる關東地方大震災に遭難して慘死したる數十萬の精靈の爲二十一日午後一時より本町小學校庭に於て大追悼法要を營む事に決定したるを以て各自齋つて參拜せられたしと

震災義金募集活寫

【晉州】當地茶話會主催にて十五日より三日間晉州座にて震災義捐金募集活動寫眞を開催せるが時節柄非常なる盛況にて十八日淸算し純利益金二百餘圓を罹災事務所に申込んだのは奇特の行爲である

至急電話追加募集

【安東縣】安東郵便局では本年度寄附電話の追加募集を行ふことゝなつたが申込期間は九月二十五日より十月四日迄の十日間で寄附額は前回同樣一口百七十圓の一時拂込であるが希望者は此の際至急同局庶務課へ申込まれたしと

共進會の沿岸遊說

【釜山】水產共進會では時局に鑑み會期を十月卅日迄に短縮し其代り內容の充實に向つて一層の努力を試むる事に陣容を改め各工事も此際更に會期短縮其他につき充分宣傳の必要あるを以て林副會長及協贊會理事長堤貞之氏相携へて一兩日中沿岸各地に遊說を試むる筈である

大田產業獎勵指導

【大田】大田郡にては豫ての計畫に係る產業獎勵の爲め忠淸南道の方針に則り管內各面に三十萬本の桑苗を植栽する事及昨年度よりの繼續事業である優良水稻種更新に依る除籾經營の採種畓に對する指導は十八日柳川面を筆頭に各面に實施する事となつたので伊關大田郡守は渡邊勸業課長杉坂淵生の兩產業技手李郡屬を隨へ十九日より蔟洞、儒城、杞城の三ケ面に出張し直接指導獎勵をなし二十二日歸廳の筈である

新義州運動會延期

【新義州】新義州小學校では來る廿二日秋季運動會を開催する豫定であつたが今回の東都震災に罹災民に對する遠慮の意味で二十九日延期した

天安普校父兄會

【天安】天安公立普通學校は前學期より豫定なりし父兄と學校との親睦並に向學心涵養の爲め各學級別の父兄會を一ケ學期中に一巡する樣に計畫し十九日五六學年男子部の會を開催し受持教師の實地教授學藝會を行ひ尚成績品の展覽をも行ひ次に學校長受持教師の父兄への談話があつた集合した父兄の數は約七十名であつた（天安）

畠山大尉の遭難談

【鎭海】鎭海憲兵分隊長畠山大尉は震災當時神奈川縣大森にて萬死に一生を得た羅災者の一人であるが去る十四日歸鎭したので十六日の夜一心寺で在鄕軍人會青年會の爲めに一夕の震災余談を催したが歸來最初の實見談とて聞き度い人々殺到する聽衆多く滿堂雲霞の大群集であつた

有給理事專任
南金融組合の情實打破

【平壤】平壤南金融組合に於ては既報の如く十六日公會堂で組合員の臨時總會を開催して組合長の補缺選擧を行つた結果大多數の得票を以て毛利辰次郞氏が當選したが職務一部を更新して從來の書記長を廢し專務理事を置く事に決定其人選に關しては道財務部と金融組合聯合會に諮り衡方一任したので其後關係者相諮り適任者の物色中であつたところ兎角の評ある組合の事とて平壤府內に居住する人物の任は此際之を採らず他より實力識見京組の手腕家を移入する意嚮で一致し近く發表される筈であるが何れ分組合理事代命は組合員の選擧の形式に依らねばならぬので近く又復臨時總會を開いて決定を見る譯である、目下最も呼聲高きは現江西郡金融組合理事樋口重治氏で氏は嘗つて奏任技師を勤めた事もあり金融組合の理事としても手腕力量に於ては既に定評ある敏腕家で而も組合員との折衝は圓熟したもので到る處の組合で好成績を擧げて居る南金融組合の專任理事として甚だ適任であらうと噂されて居る。併し一部には毛利氏の背後に來々等があるので今後毛利氏の施設を怠つてはならぬと鋭い眼を輝かしてゐるものが多い

別河公普認可

【平北】平北道江界郡城干面別河公立普通學校は去る十五日附設立の認可あり十一月中に開校の豫定である（義州）

農具使用法敎授

【全南】全南道に於ては農家に適切なる農業用動力機石油發動機の如きものを購入し希望者に對して良機の選定及其使用法につき申出づる者あれば親切に敎授すると（光州）

連絡船で脚氣衝心

【釜山】十八日夕の德壽丸三等客中忠北沃川郡東二面赤下里朴英鎭（二二）は船中で脚氣衝心し上陸と共に重態に陷つたので震災避難者救護所にカツギ込み應急手當の後行路病者として府立病院に收容した

大同江畔より
破魔弓

◆去年は腸チフスに祟られ、今年は洪水に毀はれた平壤である、關東大震災により經濟的大打擊を受け北鮮は自失するかと思ひの外、有志相集まり生活改善をモツトーとして儉德力行會を組織した。時節柄機宜に適した處置である。併し平壤名物の花火線香のそれのやう、パッと消えてなくならないやうに願ひたい。

◆去年の秋にも平壤にはムダセヌ會が組織された筈だ。如何に主意が立派でも實行が出來ぬやうな會では心細い。先づ自省せよ、而して一致團結せよ、天狗の寄り合ひでは鼻ばかり衝突して却て危險の惧れあり、

◆『天地節して四時成る。節するに制度を以てすれば財を傷らず民を害はず』と易經にある。佳い戒言や官民協力一致、宜しく平壤の大を作せ。

◆天の作せる災は猶をさむべし自ら作せる災は活く可からず、借問す平壤府民自らなせる災につまづくの人、あやなしや自らを助けよ、さらば天汝を助けむお手近の敵は其邊に澤山ある

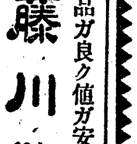
地方人事

▲生田淸三郞氏（平北道知事）十八日夕刻多獅島から歸新小憩の後歸任（新義州）
▲多田榮吉氏（十八日夕刻多獅島視察から歸新（新義州）
▲原靜雄氏（本府土木部長）十八日多獅島築港地視察の上夕刻龍岩浦上陸不二農場一泊同地方水害地視察（新義州）
▲中川平北道土木課長（同上）
▲本間本府技師（同上）
▲隈積貞六郞氏（釜山稅關長）東都震災の報に接し東上中であつたが十九日朝の連絡船にて歸任した（釜山）
▲今村邦與氏（鎭南浦稅關長）十九日鎭洋丸で入港（新義州）
▲古川作太郞（同監視課長）同上

秋季特別大賣出し
今回は特價品澤山あります
よろづや履物店
京城本町 電車終點角

帽子附屬品 及原料卸商
京城黃金町二丁目
大阪田中富商店出張所
電話長本局一八三〇番 振替京城八〇一〇番

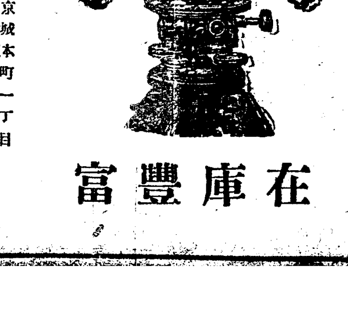
代表商品
ソーウル自轉車發賣元
ユーニツク
及各國自轉車並ニ附屬品一式
猶修繕ハ親切ト神速廉價
大高自轉車商會
京城明治町壹丁目 電話本局三〇〇四番

品ガ良ク値ガ安イ鞄製造

藤川鞄店
旅行具專門 京城本町二丁目

痔疾專門 入院隨意
京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三三 電話本局二一〇二番（病院用） 三七二二番（宅用）

府立 仁川病院
仁川山手町
電話 事務用一一六番 病室一〇二四番

資本金 壹千五百萬圓
積立金 繰越金 貳百拾六萬圓
株式會社 十八銀行京城支店 京城府黃金町二丁目 電話本局六〇一・四〇八番 振替貯金口座京城一八四番
同 新龍山支店 京城府漢江通り十三番地 電話龍山一五二番 振替口座京城一八二三〇番
同 龍山出張所 京城府元町二丁目 電話龍山一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

測量諸機械

豐富在庫
京城本町一丁目 篠崎商店
電話本局 一三〇三番 六四八番 振替口座京城一五四番

銀行ホテルのお客
ある警部と乞食の對話

場所は府内の某警察署の事務室電燈が點いて窓の上に懸けた時計は八時を指してゐる、上手に警部が肥滿た體を椅子に寄せてゐる、兩側に巡査が四五人机に向つて何か讀んでゐる、正面の窓を通して、電車通りの向ふに巍然たる△△銀行が見えてゐる

幕開きたる時汚れた法被を著た三十七八の内地人の男が巡査につれられて登場、警部の前に來て叮嚀に頭をさげる

『警部』君は一體何處に宿つてゐるのか、宿る處があるのか
『男』ヘイあります
『警部』何處に宿つてゐるのだ
『男』(指さすやうに顎を電車道の方に向ける)向ふです
『警部』向ふと云つたつて判らないぢやないか、此處から遠いのか
『男』いゝや銀行に寢るのです
『警部』銀行は何處に寢るのだ
『男』銀行の玄關の處に寢ます
『警部』職業は何をしてゐるか
『男』(一寸頭を掻いて)職業は乞食です
『警部』職業に乞食と云ふのがあるか、何故そんな立派な體格をして働かないのだ
『男』働きたいですけれど仕事がありません、それで乞食をしてゐます
『警部』働かうと思へば仕事がない譯はない、惡い事をするのぢやないか
『男』いゝえ、決して惡い事は致しません、惡い事をする位なら乞食は致しません、私はこれでも日露戰爭にも行つた者です
『警部』日露戰爭に行つたものが乞食をせねばならぬと云ふは情ないぢやないか
『男』情ないけれど仕方がありません、食はずに居る譯には行きませんから
『警部』龍山に行つて軍隊の殘飯を買つて食べてみて、職業を探したら何うだ
『男』私もさう思つて一度行きましたが私共には旨い殘飯はとても貰れません、實際龍山町邊の料理屋の殘を食べつけると、とても他の處の殘は食べられません
『警部』(不快な表情をして心持ち語氣を荒くして)そんな不都合な話はないぢやないか、何時までもブラ〳〵して居ると拘留せねばならぬぞ
『男』何卒拘留をして戴きたいものです今不景氣で却々くれません出來ることなら二三箇月御願したいものです
『警部』そんな事は出來ぬ、何か仕事はないものかな、府廳の人事相談所に行つたか
『男』行きましたが矢張駄目です
『警部』そんな乞食をしてゐると將來の事が思はれて心配だらう
『男』いゝえ、少しも心配はありません、實に安樂なものです、食べられなければ野倒死をする迄だと決心してゐますから……
『警部』原籍は何處だ
『男』鳥取縣○○郡○○村です
『警部』こゝに來る前は何處にゐたか
『男』吉野町の邊に居ました、あの邊に永田千好と云ふ社會主義とか何んとか云つて偉さうな事を云ふ青二才がゐました、そして自分が乞食の親分だと云つて威張つてゐましたが先達て何か惡い事をしてカマ(監獄に入る事)されたと云ふことですが旦那本當ですか……あんな奴では立派な乞食にはなられません
『警部』(凝手と考へ込む)そんな事は何うでもよいが、乞食根性になり切つては駄目だネ……君は今夜飯を喰つたか
『男』(飯と云つたので食慾を喚つたらしく咽喉がクッと音がする)ヘイ、まだです
『警部』(銀貨を二つ三つポケットから摑み出して男に渡しながら)正業についてやれよ、宜いか、そんな不心得な事では不可ぬよ、いゝか
『男』有難うございます、旦那のやうに親切に云つて下さる方はありません……明日から屹度仕事を探して歩きます
『警部』歸つてよろしい
『男』有難うございました、旦那有難うございました
男は頭をペコ〳〵下げながら悄然と退場、警部其後姿を見送つて暗い顏になる
此時突然電車の軌る聲が聞える何處かで朝鮮人の聲で、
『ホヤ〳〵まんぢう』
靜かに=幕=

子供の眼は内鮮を超越してゐる(一)
仁峴普通學校　島崎林次郎

(一)
何事かある毎に、朝鮮人の隱民思想とか人間愛とかいふ事について、怪しからぬ問題が起る。今回の大災害に際しても、鮮人の行動につき若干の浮說が傳へられた。夫の治安維持に關する緊急勅令の公布は、災禍の狀況一時不明なりしに乘じ、民心を惑亂せんとする徒輩を鸞戒せられたもので、強ち朝鮮人ばかりを目當にしたものでないが、殊更に秩序を亂り、犯罪を遂動せんとした或る一派に、直接間接に關係があつたらしい、されど關東戒嚴司令部の發表する所によると、朝鮮人に關する事件は極めて少數で、而も其の謡言も至つて漠然なものとしてある。たゞ之れが非常混亂中の事とて、不逞の徒が人心の弱點に附け入り騷動を試みとし、浮說に浮說を附し誇張に誇張を加へたために、一般内地人の耳に甚だ不愉快に響いたのであつた。在京鮮人に對しては、政府並に各種の公共團體は内鮮等しく仁慈の憫れみを以て迎へ、罹災の者には飽迄保護し愛撫し、進んで職業の世話をなし、一旅も早く安定の生活に入る樣に努めてをる事は、寧ろ鮮人に厚いといふことである。一視同仁の精神は、何時もながら欽仰感泣すべき所である。

(二)
社會の一小局には、不逞の一齣も演ぜられたかも知れぬが、大局には些かの波動もない。殊に我々の携はる學園は清明純一で愛に國境なく、涙は人類共有の珠である事が確然として讀まれる。半島に於ける施政の精神の徹底、國民思想の普及といふことには何等の變化を見ないのである。私は昨の節を試みるといふわけでもないが、此際朝鮮人子弟(普通學校第五學年四十六名)に對して次の如な試問を行なつたが、少年の肚裏は誠に美しく温かく、涙ぐましい節々も多いのである。
(イ)内地の震災を聞いてどうすればよいと思ふか。
(ロ)震災後の一般の物價はどうなるか。
(ハ)此の際朝鮮にある品物の値段をどうすれば宜しいか。
(ニ)震災後朝鮮人の内地行きを見合せられたのは何の爲か。
(ホ)東京は何時元の如くに復ると思ふか。
これは震災後出拔けに試みた問題で、何等の豫備知識も暗示も與へない。しかも偽らず襲らず、極て淡白な態度に於て齊しめたものである。

(三)
第一に發した震災を耳にした汝等はどうすればよいと思ふかとの問題に對しては、異口同音に愛恤救護の誠意を捧げてゐる。東都の空を望ぜられて迚も我々は平素の儘にしては居られぬ。十錢の品物を買ふのを五錢に節し、殘りの五錢でも送らねばならぬ。毎日二度食は我々の經驗にはない、朝の飯の不足に我々を拵た事を覺えてゐる。地震といふものは甚だ憎むべきものだ。どうかして此の地震を除く工夫はないものであらうかと、如何にも眞摯なあどけない心持ちを現してゐる。宮城の或部分にも損傷があり、皇族方にも御遭難があつたと新聞に見えてある。實に畏れ多い事であるといふ文面もある。外國人さへ巨額の救濟資金を出したり、軍艦で糧食を運んだりして居るのに、朝鮮は貧弱で充分な働きの出來ないのは、眞に殘念であるといふに至つては、義理ある同胞としての熱誠が溢かれて、心も無く感ぜられる。嗚呼去十有餘年半島教育に盡瘁された先人の貰い賜として感謝せずには居られぬ、上野や淺草の動物園に飼つてあつた動物を射殺したり災害紛紜の刹那に素早く出動して幾萬の人命を助けた軍隊の機敏なる行動に感激してゐる子供もある
斯かる大難を救ふには政府や富豪ばかりの手では出來ぬ、國民全部の負擔に俟たねばならぬと案者を叫んで居るものもある。新聞の記事や寫眞では充分に解らぬから東京に行つて見たい、而して災害地の人と相談して地震の無い地方にを家を建てゝあげたいといふ念のものもある。父に話したが今は十錢しか出せない、自分に財産が裕であつたら、一文も殘らず投げ出すといふ腹太い子も居つた

◇……秋　草……◇

震災後の流行は
小間物も實質本位
堅實で安くて地味なもの

私共で、頭の毛(髮の毛用)は東京に九月仕入れに出るのですが、今年は震災の爲めに遅つてゐる樣な有樣であります。東京の問屋はすつかり罹災して參つて居りますから今後は大阪、京都、名古屋、等から仕入れなければなるまいと思ひます。今まで東京品が何うしても受けた樣であります。然し半襟、かのこ、婦人向の袋などは大阪や京都から仕入れられて居つたのでこの方には影響は有りますまい。然し之等でも羽織のひもの上等品であるとか袋物の上等品は何うしても東京物がよかつたやうです。半襟は關西物が多く出ましたがこれは、花柳界が大阪風で東京の意匠の斬新さよりは、すつきりとしたものや派手物、等で一體に細い柄のものが受けがよい爲めに起つた現象であります。相場は昨年と變らぬと信じて居ります。不景氣であることは騒氣で何となく安くなるだらうといふ氣分も致して居ります。流行は一般にケバケバしい物よりは自然とあつさりしたものが向いて濃厚なものは向かなくなつて來ました。今まで夏はうすく冬は濃いものと云ふ風で例へば冬は紫や藤や臙脂等でしたが、今日では鼠色やローズと云ふ變化を見せて居ります。さうして質から云へば、堅實で實素で價が安くなければならぬと云ふ事に成るので仕入れも此の傾向に合ふ樣に致さなければなりません。一般の流行が浮薄で無くなつた事は誠によい傾向であらうと思はれます斯う成つて來ると私共としては利も薄くなるわけですが、その代りに數が出來ると思はれます。去年の今頃は消費節約等と云つて騷いだものですが、今では此の傾向が私共の商賣からも充分に伺はれます。九月ですから數は致して居りましたが、仲々に目立つて節約されてゐる樣です(松菊屋店主談)

朝鮮の自然と
藝術寫眞の寫し方
秋は素人稽古始めに好適
伊藤秋畝

藝術寫眞としての朝鮮は第一化學的に非常に有利な立場にある、何故かといふに、乾燥してゐる爲めに非常に透明であるから寫眞を撮ることは樂だと云ふことになる。例へば是をロンドンなどの最も有名な濕潤地に比較すると、ロンドンなどは濕氣の爲めに太陽の光りでは晝でも撮映が困難で人工の光線を用ひなければならず乾板の如きも濕氣の爲に腐敗變質するのであるが

吾が朝鮮は 此に比べると總てに於て有利である。斯樣なことは技術者にとつては如何なる幸ひであるか知れない。これは技術方面の話であるが、今度は朝鮮の自然を見る時に、空が高くて所謂天高くと云ふ樣に透明であると共に、人工的なといふ自然から遠ざかつてゐるので自然に充分な

原始味 が漂つてゐて内地などでは都會から相當な距離を旅しなければ見られない樣な風光も朝鮮では都會を一寸離れると至る處に見出すことが出來るので、寫眞を寫さうとする人には非常な便利な處である。又、朝鮮人の生活が單純なといふことは、藝術として十分興味のあるもので殊にその衣服の白のシンプルな處はポートレートに取合せても仲々効果を得られます。近來

藝術寫眞 は行き詰まつたと云はれて居りますが、朝鮮に於ては此の意味に於て未だ一般に取扱はれて居らぬ問題が多く殘されてゐるのである。それで私共が作品を内地に送つた際にして、先づその藝術味の點は別としても朝鮮の作品はシンプルな爲めに喜ばれ、以上の高價に受け入れられると云ふ風である。又

レンズ も私達の經驗では藝術寫眞を作る上にはレンズやよい機械を要しないのである。今までは物を明瞭に寫すためと云ふので嬌正がされてあるために、肉眼で見るのとは非常に異つた感じを受けてゐたのです。然し今では出來るだけ肉眼で見る樣にと努力してゐるので、嬌正されたレンズほど記錄的で興味が失はれて來てゐるのです。却つて今では

眼鏡式 が好いことになりベルトはたゞの硝子を二つ合せたやうなもので嬌正せぬことになつたツト現されてゐるものに別に不必要はない樣に寫眞でも隅々までキチ〳〵縮圖の上から見ても隅々の不用部分を省略する樣に成つて來たのである。又

物體 も柔く表はす爲めにはボカして來た。然し單にぼんやりしてゐさへすれば善いと云ふことは無いのである。扨て、撮影しやうとする場合には、最も感銘を受けたものを主點として、第二に感銘を受けたもの、第三に感銘を受けたものと次第にピントを弱めて行くことは効果を得る第一條件である。それによつて調和が現れて來ると共にその取捨選擇の間に個人の

趣味や性格 が現れて來るのである。ぼけて居るだけで藝術的であり得る道理が無い、あるものをサイレントする處に觀線が主點に注がれると共に趣味も出て來るのである秋の如き氣候は寫眞に最も適當な季節で、前にも云つた空氣の乾燥の具合も善く

温度も 理想的で、それに自然が緑から黃に移らうとする變化をも見せて微妙である。又秋の心の華かな中に寂として居る處等は藝術寫眞として好題材であらう初歩の人等は此の氣節から始めれば好都合だと考へる、それに素人には寫寫したものを夜長にまかせてゆる〳〵と樂み乍ら現像等をすることも出來る。(談)

達磨さん
淡水

だん〳〵達磨の
をぢさんに、
だん〳〵團子を
あげたいが、
だん〳〵達磨の
をぢさんは、
だん〳〵團子が
きらひとさ。

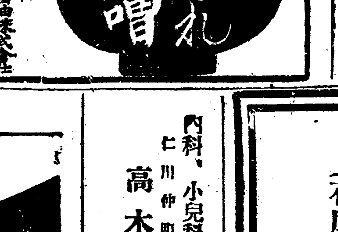
りん病　試藥無代進呈
治淋新劑　復方サルリン
如何に博士學士の證明發見さ雖も其効能は服藥の結果に依る外なく況して現代は左樣にもなき内容に種々の假面を附し廣告宣傳に巧妙なるが故に眞の良藥を選擇すること容易ならず然るに最近發見の治淋新劑サルリンは内服極めて簡易にして強度の殺菌力並に鎭痛收斂利尿の諸作用を具備し内部より尿道を洗滌するを以てウミ痛みを早く止め安全に急性殊に慢性悪症の淋病、膀胱炎、淋濁を治し胃腸を害せず一旦治癒後は再發の憂なく斷じて他の模倣追從を許さゝる眞に奇蹟的藥効を有する現代○○の最有効劑なり
當所は無責任の廣告主義でなく此際御申込者一千名一名一回限り一日分宛實物廣告さして實効確實なる實驗藥を無代提供す論より證據是非一度體驗せられ他藥に比し如何に相違せるか御批判を乞ふ
大阪市南區天王寺堂ケ芝(細工谷停留所西側)　中外公司

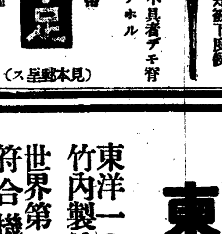
謹告
精米業各位に急告、時代要求奉仕
品質優秀　在庫豐富　特價提供
忠南大田市外　石粉製造販賣元　朝鮮石粉廠　長電話三四七番
▲(鐵道許可運賃低減の特典あり)

産婦人科　小兒科
女醫遠山醫院
京城永樂町二丁目交番所前　長電話本局一六三四番

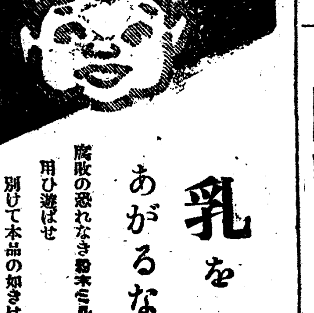
謹告
今回未曾有の大強震に際しては混亂中早速御見舞を辱ふし難有奉感謝候殆んど全市に亘る大火災の爲め弊商會本舖は類燒致候へ共工場は木造建物の一部倒壞に止まり本舖工場共人命に別條無御座金庫及帳簿も安全に御座候間乍憚御休心被下度候　此際自然花王石鹼も當分は市場に品薄と可相成候へ共幸に主要機械には故障無之候に付極力回復を取急ぎ平素の御愛顧に決意に御座候間何卒倍舊の御引立の程奉願上候　先は不取敢右御通知申上度如斯御座候　敬具
大正十二年九月
東京市馬喰町二丁目　花王石鹼本舖　合資會社長瀨商會
東京府下吾嬬町小村井　花王石鹼製造所　長瀨工場
追而當分の内假事務所を東京市本郷區駒込富士前町五五長瀨(電話小石川八八五)方に設置　工場事務は從前通り工場に於て取扱仕候

▲只今到着本日より公開す
▲我國有史以來の大慘事關東震災第四報
▲日活會社向島撮影所技師決死的の大撮影
本所被服廠跡の大慘狀　實況
▲本所被服廠跡の悲慘なる大慘狀
▲隅田川兩岸の猛火
▲日本橋銀座及市内大建築物の慘狀
▲避難民帝都引揚の大混雜
▲三萬數千の死體火葬の實況
▲隅田川五大橋の崩壞の實況
▲戒嚴司令部の大活動
▲特に料金値上せず
喜樂館



○患者用松葉杖一組金壹圓貳拾錢ヨリ五圓五十錢マデ各種下命ノ時ハ脇下カラ床マデノ寸法通知被下度候
▲義手足元祖如何ナル不具者デモ脊髓病デモ器械術應用デナホル


松葉杖各種
(見本郵呈ス)
專門製作　高野義肢製作所　電話本局壹武貳六番　京城本町一丁目


粉ミルク　グラキソ
ヴヰタミン豐富
無臭
乳をあがるなら
腐敗の恐れなき粉末ミルクを御用ひ遊ばせ
別けて本品の如きは邦人の體質に適し美味で滋養分が多く眞に無比の良品です
御家庭にも御旅行にも是非本品を常備して隨時隨處の便に供し給へ

東洋輸入總代理店　臨素販賣株式會社　大阪市東區備後町三丁目　電話本局長一一七四番
新聞名記入御申越次第見本及說明書進呈

内科、小兒科　仁川仲町　高木醫院　電話七一九番

内科　胃腸病　診察夜九時迄
京城本町一丁目　石川醫院　電話本局[illegible]

實質本位
東京竹内製金庫
東洋一の竹内製は世界第一のエール符合機を使用す
エールは精巧なり
エールは故障なし
(在庫品有り)

熊平商店　京城本町

内地送金制限解除

大阪の荷爲替取組も漸増

内地送金制限は其後鮮銀に於て各銀行一日二萬乃至三萬圓を限度として送金を取扱つてゐたが最近鮮銀の援助が具體化すると共に東西の金融も漸次疏通するに至つたので支店銀行の送金に對しては事實上制限を解除してゐる、鮮銀では支店銀行の送金に對し其都度大阪支店に照會し仕拂能力がある事が分かれば可成り大口のものでも之れを取扱つてゐる、大阪から鮮銀行の荷爲替取組も送金制限緩和と共に漸次増加してゐるさうだが近くこの制限を全く解除すべく準備を急いでゐる、支店銀行側では二萬乃至三萬圓を限度としてあるが之れは殆と解除同樣でモツト大口の送金も扱つてゐる、併し無制限に送金が出來る譯で無いから無論不便は免れ無いと云つてゐる、送金制限の影響に就て各方面の觀測を聞くと今年は恰度期に入つても問屋筋は購買力が無く越して出來得る限り商品の移入を手控へてゐる一方鮮米の移出期に向ふから送金解除に依り朝鮮財界が影響を來す事は無いとの觀測が多い

生絲損害

某所着電に依ると震災の當時に於ける横濱市中の生絲在荷は五萬梱に輸出せんとしてゐるものが一萬五千梱、合計六萬五千梱であつたが現在殘つてゐるものは三井物産の六千梱、横濱の三千梱、合計九千梱であるから焼失生絲は五萬六千梱となり一梱を平價五千圓に見積れば五千六百萬圓と云ふ莫大な損失である、就中殘つた九千梱は倉庫に納めて金融の道を講ずると共に地方製絲場からの荷を受けて取引を行ふ事となつてゐる

生糸資金

融通可能

岡本農商務次官の談に曰く横濱生絲取引所は十七日は開始したが十七日の出來高は三萬三千五百斤であつて値段は二千一百五十圓と云ふ震災前に比較すれば凡そ十圓高と云ふ頗る好況であつた、尚今後出荷に就て在荷殘高は岡谷のみで六千三百梱で其他も可成りある模樣であるから差當り品不足はなからう、運輸は長崎、横濱間は郵船と名古屋、横濱間は東洋汽船と契約を結んだが震災前に於ても陸送は總量の三割五分で海送は六割五分であるが關東地方運輸機關破壊も差當り影響はない、資金に就ても横濱正金で一百斤に就て八百圓迄は如何程でも融通する事に決し火災運輸保險契約を締結したから資金難は感ぜないであらう（東京電報）

東株取引對策

【東京電報】東京株式取引所の取引員組合にては震後研究特別委員會を開き一般取引員委員會を開き二十三人の實物取引員から二十八人の特別委員を選定したが特別委員會は來る二十一日午前十一時から假事務所に於いて開催し具體的對策を講究する筈である

短期金利低落

大阪金融界は漸次緩和に向ひコール市場も前週以來警戒的準備金は極めて潤澤となり加ふるに地方資金の回收に依り東京市場引揚げの分が回送さるるもの増加し過剰資金の活動と共にコールは低落を告げてゐる

條件	十四日	十七日
無條件	二二五	二〇〇
翌日物	二一〇	二〇〇
月越物	二五〇	一八〇
六十日物	二五〇	二五〇
割引	二五〇	二五〇

海外相場

二十日着電次の如し

倫敦銀塊　三十一片十六分の五

米棉　二圓八十錢高

商品市況

麥粉（奔落）關税免除と財界不安定による取引不圓滑にて内地は崩れ立ち三圓五十錢迄まで昂進して政府の買止めに會つて居た相場は漸落どこまで落ちるかと當業者の氣を揉ましたが關税免除の品目の發表遲々に稍々持直して三圓二十錢處に一寸落付いた但しこは關税免除を豫想しながらも猶ほ決定せぬと或は關税半減說等に依る氣配なれば更に下押しは免れまい免税後の米國品は神戸揚げ三圓にてしかも輸入品は優良である朝鮮は一時品捺れと買占めと製粉運々に市價を釣上げられたが既に日を逐ふて内地よりの移入を増しつゝあれば奔落は免れざるへく今後の小麥相場如何では結局外國小麥を買付けることゝなるか

硝子（影響徐々）震災後工場被害程度の不明と今後の需給關係の豫測とで相場は混沌として定まらなかつたが最近に至つて稍々落付き來地は一箱十四圓臺を唱へて居る關税免除されば其の税額一圓十錢丈け更に低落する筈であるが目先き輸入のものは多くないかのようであるから關税免除が市價に響くは徐々であらう

揮發油（再落か）市内相場は赤目十二圓と一般に唱へられて居るが事實は尙は三三十錢安値にあるかのようである關税免除の影響は内地は下げ餘地少いかのようであるが朝鮮は内地に比して餘程高値にあるから更に内地相場に鞘寄せ的下げとなるかも知れないとの觀測もある

綿糸布（保合）材料安なるも三品保合なり當地現物も相場保合を持續し居りしも現金も餘日なく賣行トン止り向金融關係と伴ひ投物弗々現る當分大したる高値を望まれず賣行も觀況前は望みなからん

粗布三エー二六五圓九龍二六〇圓大エー二五四圓金剛山二三三圓金閣二一七圓煙管一七圓白頭山二一〇圓

細布飛犬（十三磅）一三圓七〇世樂島一二圓二〇

晒金巾進軍一二圓九〇金鼎一三圓六〇

綿糸布扇面（十六手）一三六圓双女二二三圓

晒木棉竹一圓一一綿一圓五二

證券金融の今昔（三）

と市場凋落　新會社設立必要

萩酒屋（寄）

▲而して此の新設會社は京信の如き特殊利益を與へず唯主として京取市場を中心とする金融專門の實質の會社たらしむる關係上、將又今日の際とて京取市場に於て其の株式の大部分を引受けて出資し一般の引受は頗く僅少にするのが現下の經濟狀勢に適應し且つ成立が容易であると思ふ、斯くして京取と新設會社との間に不可斷の關係を生ぜしめて共存共榮の實を擧ぐることが最も機宜に適したる方策である、換言すれば京取會社は曩に姉妹會社京信に依り得たる經驗を基礎として其の弊害を除去し其の長所を採補して堅實なる專屬金融會社を設立して自己の振興に資することが最も賢明なる策であり且つ一般證券界に貢獻する所以のものであるのである即ち五百萬圓の京信を犧牲にして得た教訓を基礎として一百萬圓の堅實なる小會社を附設することが最も賢明の策であつて又京信の解散をして有意義ならしむるのであり半面には京信の罪を慰むる所以のものであると云へるのである

▲更に詳說すれば京取は京信を併呑した爲に京信の擔保として在た京取や京信の持株の京取化した京取自體の株式が概算二萬二千位あるらしいが此の處分に付ては會社當事者も之を永遠に所有することは法禁の事情があり、然らばとて之が處分は其の當を忽れば直に經濟界を攪亂せしめ益々京取を惡化せしめるので頗々措置を講ずる譯に行かず市場當局者も苦心して居られる樣が歷然として見られるのである、併し財界は刻々不況であり加之泣顏に蜂で關東の大震災は突發すると云ふ有樣であるから將來此の處分は到底之を期待することが出來ないのである、夫で之が救濟として持株を出資して前述の證券金融會社を設立して徐ろに持久の策を講じて財界に影響を與へず所謂巧妙の手段方法を研究して二萬餘株の民衆化を計畫して株式の地方分散を計畫したならば一つは持株の巧妙なる處分となり一には市場自體の振興となるのである

▲由來市場持株の二萬餘株は市場を中心とせる仕手關係に惡用せられ易く一種の化け物として恐怖心を以て迎へられ爲に相場の伸力は殺がれ時に或は仕手は之を自己に利用せんとし時に或は之れを宣傳の材料とし常に聯しき脅威を受けて市場は自體の持株に依りて自體の振興を阻碍せられてゐるのであるる故に一日永く持てば一日の損害を蒙つてゐる譯であるし、一面には永遠の取得は法禁の事項であるし、旁々之を處分する必要は其の急に迫つてるが之が處分に付ては前述の如く至難の事情が伴ふものであるし又當分財界の復興は認められないのであつて市場としては洵に迷惑時代であると信ずる

▲仍て前述の如く市場專屬の金融會社を設立して其の持株を之が出資に充て且つ之を利用して持久的の方策を講じて株式の分布並に普及を圓滑ならしめば一は市場の金融を圓滑ならしめ二には市場の振興となり三には持株處分の最善の方法であり、一擧にして三得があるのである仍て現下の良法として前記の批判を市場當事者に訴へ併せて財界の批判を仰ぐ次第であるが、此の際多少の批難や若干の困難事は之を排除して遂行し京城に於ける證券金融の爲に百年の大計を定め、且つ京取市場は自家生存擁護の爲め資金の方策を取られたいのである、之れが即ち京城財界に貢獻する所以であると確信するのである

株式（二十日）

▲前場鈍況　商内次第細り

昨後場大閑散裡に保合を告げた氣先の今朝人氣は依然引立たず大阪大新六十一圓三十錢の鈍況を入れて益々見送り人氣となり見るべき商内更に行はれず依然たる閑散裡に大新は六十一圓五十錢仁取は九十五圓九十錢、仁新は三十圓七十錢京取は當二十九圓七十錢先二十九圓八十錢と鈍況を呈し不勢に大引した

長期　▲京取當二十錢安、▲同先四十錢安▲商銀當四十圓ドタ▲京電當十二圓八十錢

短期　▲大新六十錢安▲仁取十錢安▲仁新二十錢安▲安取出來ず

▲後場仁取安　諸株もヂリ安

前場鈍況の氣先後場も氣配變らず大阪大新六十圓六十錢の下押しを入れしも大新は逆日歩關係で突込むものなく六十二圓ドクと騰りを呈し仁取は一部買方の投物で九十三圓九十錢と過般の安値に顏を合せ仁新は三十圓十錢と下押し安取十三圓八十錢と小安く京取當物はマヾラの商内に二十九圓五十錢と先物は一部買方の投げに二十九圓四十錢と何れも新安値に挫け大體閑散不勢乘乍ら諸株ヂリ安歩調を呈し不勢に大引した

長期　▲京取當二十錢安、先四十錢安、殖新當二十一圓ドタ、商銀當四圓七十錢、京電五十圓下、朝保先五圓ドタ寄り五圓十錢

短期　▲大新五十錢安、仁取二圓安仁新六十錢安、安取十三圓九十錢寄り八十錢引

商内次第細り

當分閑散裡の往來か

人氣裡には賣られないが大勢は矢張り賣傾向に偏して居り賣られないまでも買ふ氣にはなれないと云ふ情勢で昨後場三十圓臺に乘せた京取株は今朝亦も二十九圓臺に逆り如何に買氣の萎縮せるかが窺はれた一面田中筋から先限に現はれた二百七十枚の買物は地方堅實筋からの新規買らしく三十圓臺割に事情は買りにも買にも突込んでは手の出し難き状態に置かれて在るので商内は次第に細り閑散裡に小往來の外なき商状である財界の大勢觀としては今後の不況を覺悟せざるを得ないと共に市場の假渡し制度以外には銀行方面も信託方面も殆んど見るべき程の金融が付かない現狀で此の金融不圓滑の状態からするも前途は株安を見越すより外仕方がなく京取の前途觀としても眞面目なる筋に於てさへ二十五圓亦は二十五圓潮を見なければ眞の買氣は起るまいと觀察されて居る然るにも拘はらず軟派が頭角を逞しくして居るのは値頭が既に底打の程度迄慘落し安値は買はとの小口堅實筋を怖れて居るのと此の上賣るとしても弗々受株されて浮動株が尠なくなつて來て居るから何れは借株に依つて叩くの外はなく從つて叩いて崩した場合に注文通り買戻しが出來るかドーか萬一前記の如き小口筋に拾はれた場合は非常の苦境に陷り過般の如き轍を踏むの懸念があり大災市況が尚慘落を演ずる場合があれば格別現在の如き状態では賣るにも手掛りがなく仕方なしに賣り讓つて居り賣遲つて居る爲めに相場が此邊をマゴツイて居るものと見られ易い左れば此際何等かの新規材料が現はれない以上矢張り賣りも買ひも警戒されて當分此邊閑散裡の往來を續けるの外はなからうと觀られて居るが併し其一面には相場を此邊に膠着させて置くよりも寧ろドドげる所まで下げて値の買氣を喚起するのが買方としても得策であるとの觀測も行はれて居た

現株中値出來値（二十日）

銘柄		前場當限	前場先限	後場當限	後場先限
京取	寄	二九.九〇	二九.八〇	二九.五〇	二九.五〇
	引	二九.七〇	二九.八〇	…	二九.四〇
仁取	寄	九六.〇〇	…	九六.〇〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	[illegible]	…	[illegible]	…
	引	…	…	…	…
鮮銀	寄	[illegible]	…	[illegible]	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
殖銀	寄	[illegible]	…	[illegible]	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	[illegible]	…	[illegible]	…
	引	…	…	…	…
實銀	寄	[illegible]	…	[illegible]	…
	引	…	…	…	…
商銀	寄	[illegible]	…	[illegible]	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	[illegible]	…	[illegible]	…
	引	…	…	…	…
漢銀	寄	九.〇〇	…	九.〇〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
韓銀	寄	[illegible]	…	[illegible]	…
	引	…	…	…	…
東拓	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…

銘柄		前場	後場
鮮土	寄	[illegible]	[illegible]
朝紡	寄	…	…
滿紡	寄	…	…
毛織	寄	[illegible]	[illegible]
京電	寄	…	…
同新	寄	[illegible]	[illegible]
電興	寄	[illegible]	[illegible]
釜産	寄	[illegible]	[illegible]
朝郵	寄	…	…
殖鐵	寄	…	…
中鐵	寄	…	…
同新	寄	…	…
朝鐵	寄	…	…
京南	寄	[illegible]	[illegible]
金剛	寄	[illegible]	[illegible]
南鐵	寄	…	…
鮮鐵	寄	…	…
滿鐵	寄	…	…
同新	寄	…	…
東亞	寄	[illegible]	[illegible]

新同	火鮮	信現	信勸	信朝	信觀	安取	率信	大信	新大
[illegible]	…	…	…	[illegible]	[illegible]	[illegible]	…	…	…

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡 前	…	…	…	…
朝紡 後	…	…	…	…
中新 前	…	…	…	…
中新 後	…	…	…	…
拓新 前	…	…	…	…
拓新 後	…	…	…	…
安取 前	[illegible]	[illegible]	…	…
安取 後	[illegible]	…	…	…

仁取投に崩る

仁取株は過般崩落の跡小戻しを告げ落付模樣を呈して居たが今後場は目立つた賣物なかりしも中村筋の投げ物目立ちて亦も過般の安値に顏合せとなつた兎に角値頃からも實株關係からも眞面には賣り進み難き所があり此邊は尚ほ一ゝとは見られるが投げ物は一掃せられない振合で此等投物が一掃されるまでは下支へとはなるまいと見られて居る

滿取株上場

二十二日後場から長期へ

過般認可申請中であつた滿洲取所株の上場は十三圓付を以て認可となり右指令が二十日市場に交附されたる市場に於ては二十日後場から長期取引に上場する豫定であると而して右滿取株は資本金三百二十萬圓株拂込六萬四千株にして一株十二圓五十錢拂込であるが滿取市場二十日の市況は七圓五十錢所で出來て居る

一 株式金融機關は是非必要

極度の不振に陷つて居る既設信託會社を徹底的に整理し之れを合同して眞に堅實なる信託會社たらしむるか亦は新たに市場を中心とせる小規模なる信託會社を設立して株式金融の方途を開くべしとの意見は客月來一部識者間に於て唱道せられた所で彼の現信、商信の合同に努力したる釘本社長の如き當時既に出來得べくんば觀信、現信、朝信商信の四信託を打つて一丸とし最も堅實なる株式金融機關たらしむるの意見であつたが觀信朝信の合併は其當時合併不可能なる事情があり現信、商信の二社のみ合同となつたのである然るに銀行方面彼が如く警戒され信託會社は今日の如く不振の状態にあるのだから市場の假渡し制度以外株式金融機關は閉鎖されたも同樣であつて單り京取株のみならず一般株式に影響する所頗る大で市場は全く商内次第細りとなり市場の存立は危機に瀕することゝなるべきは明かである一般取引市場は財界の不況に依つて何れも不振に陷つては居るが京取市場は前記の事情に依つて金融難の爲めに一層の不振に陷つて居る事は明かである果して然りとすれば市場としては最も堅實なる信託會社を設立して株式金融を圖る事が最も緊要事であらねばならぬ幸に市場當事者間に於ては震災前既に其意嚮があり今日前述の如き千餘の拗株を利用すれば茲に信託機關を設け眞面目に證券の金融を圖る事は必ずしも不可能ではないと思ふ（某株主談）

逆日歩續く

大新安取は過般來逆日歩を續けて居るが今二十日も大新は不足千八百十枚仁新は不足九百八十枚で逆日歩を續けて居る

算定

仁取九十六圓、仁新三十一圓、拓新二十二圓、安取十四圓、大新六十一圓、

日歩

朝紡五錢、拓新十錢、仁新十錢、大新逆五十五錢

出來高

▲長期七百枚累計二十三萬四千百〇一枚▲短期六百六十枚累計十七萬八千枚

諸株喰合尻

二十日前場現在

▲京取當取組高二千八十枚提供七百賣方八店買方十二店▲同先取組高二千七十枚提供百枚賣方十一店買方九店▲大新取組高千八百枚不足千八百賣方七店買方六店▲安取組高三千二百六十枚不足百八十枚賣方五店買方十一店▲仁取取組高七百八十枚代引三百賣方七店買方四店▲仁新取組高千二百二十枚代引二百賣方八店買方十店

大阪長期取引

銘柄	二十日前場寄付	十九日後場大引
大株	八四.五〇	八五.三〇
同新	六二.二〇	六二.二〇
郵船	八四.三〇	八四.〇〇
同新	…	…
商船	四〇.二〇	…
同新	…	…
鐘紡	二五八.〇〇	二五三.六〇
同新	二三八.九〇	二三四.四〇
東紡	一〇八.一〇	一〇八.三〇
日糖	八四.六〇	八七.四〇

銘柄	二十日前場大引	二十日後場寄付
大株	八四.五〇	八四.一〇
同新	六二.四〇	六二.〇〇
郵船	八三.九〇	八三.三〇
同新	…	二八.二〇
商船	…	四〇.二〇
同新	…	一〇.六〇
鐘紡	二五八.七〇	二五五.三〇
同新	二三八.七〇	二三七.八〇
東紡	一〇七.八〇	一〇七.〇〇
日糖	三八.九〇	八一.二〇

大阪短期取引

○二十日前場 銘柄	寄付	大引
大新	六一.三〇	六〇.九〇
鐘新	二三六.七〇	二三六.四〇
天取	…	…

○二十日後場 銘柄	寄付	大引
大新	六〇.六〇	六一.一〇
鐘新	二三六.二〇	二三七.二〇
天取	…	…

安東株式

	寄付	大引
○十九日後場 安取（當）	一四.二〇	一四.〇〇
安取（先）	一四.四〇	一四.〇〇
○二十日前場 安取（當）	一三.九〇	一三.九〇
安取（先）	一四.一〇	一三.九〇

鎮平銀

	寄付	大引
○十九日後場 當限	一.二五九	一.二六三
先限	一.二六八	一.二七四
○二十日前場 當限	一.二七五	一.二六五
先限	一.二八七	一.二七七

米況（二十日）

仁川期米　前場頭重し

昨後場阪地止めの手當き移りに二十一圓六十五錢と打止めし折柄今朝大阪寄二十三丁高の二十七圓五十四錢を入れ當中出來ず先二十一圓八十錢と十五丁高に寄付

▲二節　當中出來ず大阪跡六十八錢の移りに先八十九錢と始めしが戻りは軟派に賣直し寢へず七十八錢と押し八十四錢と持合いに引

▲第三節　當中出來ず先八十錢より大阪跡小弛みの移りに七十一錢と押し二錢と無活氣に引

▲第四節　當中出來ず大阪五節五十七錢の移りに先六十六錢より一錢と押し買方の防戰に六錢と跳返しつ引

▲第五節　當中出來ず大阪跡四十八錢の移りに先六十二錢より五十四錢と押し八錢と閑散に引

▲第六節　當中出來ず先五十五錢より一錢と弛み三錢と持合いに引

▲第七節　當中出來ず大阪九節四十六錢の移りに先二十二圓四十九錢と不勢に大引せり

鞘擴大と手仕舞

當所は一時阪地と三百丁内外の鞘に縮まり地方の賣物加重に買方不利の地位にあつたが今朝は遂に五百丁内外迄擴大して軟派の附目とせられた鞘の綱けたと同時に買方は漸く有卦に入つたかの感じもありて心ある軟派は最早此の上の賣餘地なしとて手仕舞ひを急いで來た樣である今日迄正米の强硬と値頃の爲めに出動を見合せて居たが鞘が擴大して來てはもう弗々乘り出しても好からうとの意見が主筋に仄めいて來た樣である

強氣の主力

一時二萬餘石の買建を有した㋣中心の强氣派は今朝其の玉僅か七千石内外に減少したが㋒の手を中心の强氣は飽迄押目買一貫の方針を執つて兩店の建玉は共に一萬石以上に達して居るし而して㋩の買玉は自己と見做され㋣の買玉は京城新田筋であらうとの說が多い

興味ある月末戰

今朝は別項の如く硬軟双方の攻防で場面は至極平穩であつたが之れは阪地の不動に依る一寸落着きともいふべきで軟派は飽迄買方を見殺して機會だにあらば買叩うといふ要領りが見へ透いて居る然し阪地の當限が再び三十一圓臺に復活したる處を見ると正米高の關係上空賣りの買退きを余儀なくせられた事が窺れると同時に期近の接近に逼れて先限が之れに牽制されるの恐れがあるのみか買方としては痛手を負ふた揚句とて高値は見送つて居るが押目狙ひの機熟を待てる主力筋も尠なくないから來る月末戰は特に興味を唆つて居る樣である

期近は如何

當所は過般の總解合後當限は賣買中止されたので無論問題はないが阪地は未だ期近に三万餘石の取組を有して賣方の殘黨たる我一派が因栄玉を固守し之れに對抗して居た山田一派は過般の暴落で全部の手仕舞を爲し先限には寧ろ買餘した樣に傳へられて居るが來る期近戰がどうなるか或る人の觀測に依ると手當米を準備されて居た山田一派が退陣したとなれば後は殆んど空賣りと見てよいのみか當限の三十圓掛みは鮮米で二十六圓そこ〳〵にしかつかないので在米激減の折柄當用口の受手が續出するであらうから空賣の崩れ退きと相俟ち月末は引締りの外なからう云々と

弱氣の觀測

數強氣の狙ひ場は軟派が當りに任して即斷に走り正米との採算を無視して居る其の拵めの出處であるそして現在各集散市場の需給關係が今日の如く不足勝の狀態にあつては結局正米市價に在右せらるゝ事となり定期も勢ひ之れと採算値段迄鞘寄せ品騰を促すのが當然だといふのが根據らしいが例令さうなるにしても其れは本の一時的現象であつて米價の實勢に於ては何は我々弱氣の根底を破壞する樣な惡勝は到底望み難からう然し今後稻作に尤も大事な秋日和がどうなるか又た目下混沌の金融狀態が如何なる程度迄緩和せらるゝが最後の勝敗は其れ等の如何によつて決せらるゝであらうと

賣買差引殘

賣方		買方	
[illegible]	三三〇〇	[illegible]	三〇〇〇
[illegible]	一四〇〇	[illegible]	三〇〇〇
[illegible]	五一〇〇	[illegible]	七〇〇〇
丸大	二三〇〇	[illegible]	三一〇〇〇
[illegible]	一〇〇〇	丸タ	一六〇〇〇
九鰕	一〇〇〇	ス丸	一四〇〇〇
		[illegible]	一六〇〇〇
		三輪	五〇〇〇
		金盆	五〇〇〇

公定値

	○二十日前場	二十日後場
寄付	二二.〇八	二二.三八
止値	二二.四九	二二.三五
高値	二二.八九	二二.四五
安値	二二.四九	二二.〇五

	○前場公定値	後場公定値
一節	二二.八〇	二二.三八
二節	二二.八二	二二.四二
三節	二二.七六	二二.二〇
四節	二二.六四	二二.一八
五節	二二.五九	二二.一五
六節	二二.五三	二二.三五
七節	二二.四九	…

値段（當限 中限 先限）　……　二二.五五　……　二二.三五

取組高（當限 中限 先限）　三万四千九百石

出來高　七萬七千三百石

累計　一七三〇七五〇〇石

後場は軟調

▲第一節　當中出來ず大阪寄二十七圓三十一錢の移りに先二十二圓三十八錢と十一丁安に寄付

▲第二節　當中出來ず先四十錢より五錢と縮り三錢引

▲第三節　當中出來ず先三十五錢より四十錢と縮りたる機先大阪跡六圓八十一錢の安移りに〇九錢と崩れ十一錢引

▲第四節　當中出來ず先大阪跡八十一錢と同事の移りに先十一錢より二十一錢と返し二十錢引

▲第五節　當中出來ず先十九錢より二十錢と縮りたるも豐の買物に〇五錢と新安値に引

▲第六節　當中出來ず先丸夕㋣の買物に二圓三十五錢と跳返して引

米界餘聞

◇理想派といふ時代の寵兒が不景氣米を余に被けて天災も凶作も撥ね除けて阪地の十八圓當所の十四五圓臨迄獻散らさうと當りに任せて賣口の態である▲然し肝心のお百姓が臨迄氣を腐らして居るかどうか又汗の結晶とでも云いたいお米を新穀が出たからとてさう無雜〳〵投賣するかどうか▲尤も帝都の震害五十億圓と云へは歐州の大戰で我國が儲けた三十幾億圓を殆んど手に未だ十三四億圓の不足を生ずる譯で戰前の安値へ戻るのが當然だと云ふ弱氣の見解も強ち否定する事は出來ない▲之れを半面から考察して見ると假令一時的にもせよ總ての物品は非常な缺乏を來たし現今既に六歩乃至一割方の高率を示して居る▲之して見ると獨り米のみが之以上反對に安くなるとせば農家も決して默つて居まいし亦政府としても米穀法を持出し其の對策を講ずるであらう▲さうなると人氣が極端に悲觀し過ぎて居る際とて甚だ細りたるのみか世の中は總て案ずるより產むが易いと云ふ事も忘れてはならない

京城穀物

正米現物　手持筋は頑強　地の出廻り

湖と在來の登次減少に資金がかさる處へ精米筋は先安見越しに一般が庭を透かし居る關係上必需小口の買進みもあり人氣としては丸キ四等二十八圓一杯には二の足應樣なるも賣人は八圓三十錢處を唱へ居堅き底行を呈して居る

延

奧地の出廻りに沿線地方に於ては期米安のみを目當に變換へ移出の折柄に突込もならずといふて財界事情と新穀期を眺めては飛付も危險なりとて双方共手出し兼ねた氣乏しき風情である

十月末限二三.三四　二五▲十一月中限二三.二〇　一九

仁川正米

定期の如何に拘はらず賣物薄に依然下凝り丸キ四等二十七圓五六十錢見當の唱へなるも賣物乏しく捗々しき手合なし

釜山正米

期米の上足を受けて精米筋相當の買進みありて市況手堅く今朝は四五十錢高の唱へなりしが賣物薄にて取引捗々しからず改良都二十八圓三十錢神力二十七圓八十錢處にて千五百俵出來した

延　十月末限二十四圓四十錢十一月中限二十一圓七十錢より七十五錢出來高八千石

大豆　十五圓十錢唱へ

群山正米

現物二十六圓十月末限二十二圓十錢より〇五錢十一月中限二十圓六十五錢より五十五錢出來高二萬六千六百石

大邱正米

現物二十六圓五十錢十月末限二十圓九十五錢十一月中限二十一圓の五錢より二十圓九十五錢出來高二萬千石

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目
太仲買店
電話長四〇四番　二二〇番　電略（ニ）又（カネタ）

大阪期米

	○二十日前場	二十日後場
當 寄	三〇.八六	三一.〇一
止め	三一.一五	三〇.七五
中 寄	二九.五一	二九.四七
止め	二九.三八	二九.〇二
先 寄	二七.五四	二七.三一
二節	.六八	六.八一
三節	.六七	.八一
四節	.五九	.八一
五節	.五七	.八一
六節	.五七	七.〇四
七節	.五二	…
八節	.四八	…
九節	.四六	…
十節	.三九	…

兵庫期米

	○二十日前場	二十日後場
寄付	二六.五八	二六.三八
止め	二六.二五	二六.〇八

下關期米

○二十日前場	寄付	止め	寄付	止め
當限	…	…	…	…
中限	…	…	…	…
先限	二六.二九	二五.八〇	二五.八二	…

桑名期米

	○二十日前場	二十日後場
寄付	…	二五.九五
止め	二六.〇〇	二五.九九

各地期米

○十九日後場止め

東京	……	大阪	二七.三一
兵庫	二六.四〇	下關	二五.九九
桑名	二六.〇九	名古屋	二六.三八
熊本	二五.五五	金澤	二五.三五

大阪三品

▲倫敦銀塊相場　三十一片十六分の五

▲米棉　十二圓八十

錢高

	○二十日前場寄付	後場大引
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]

	○二十日前場寄付	後場大引
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]

急告

今回の震災は本邦空前の大災厄に候得共生命保險會社は幸に被害少く無難會社は勿論遭難會社と雖も業務用の建物什器の一部を燒失したるに止り主要財產は完全確實に存在致居り尚又災害に因る死亡保險金も完全に支拂ふへく協定致したる次第にて生命保險業の基礎は確固不拔の狀態に有之候間何卒御安心被下度此段謹告候也

東京丸ノ内
生命保險會社協會

萬歲生命保險株式會社
日本生命保險株式會社
日本共濟生命保險相互會社
日本共立生命保險株式會社
日華生命保險株式會社
日清生命保險株式會社
蓬萊生命保險相互會社
東海生命保險相互會社
東華生命保險株式會社
東洋生命保險株式會社
常盤生命保險株式會社
千代田生命保險相互會社
中央生命保險相互會社
片倉生命保險株式會社
橫濱生命保險株式會社
太平生命保險株式會社
太陽生命保險株式會社
大安生命保險株式會社
大正生命保險株式會社
第一生命保險相互會社
大同生命保險株式會社
高砂生命保險株式會社
八千代生命保險株式會社
富士生命保險株式會社
福德生命保險株式會社
福壽生命保險株式會社
國光生命保險相互會社
帝國生命保險株式會社
愛國生命保險株式會社
共保生命保險株式會社
共同生命保險株式會社
共濟生命保險株式會社
有隣生命保險株式會社
明治生命保險株式會社
仁壽生命保險株式會社
日之出生命保險株式會社

奉天　ミヤコホテル

京日案内　五號活字十六字詰一行一回壹圓

株券　金融　自九時至五時　日歩安御取扱申上候　御照會次第御返信　明治町一ノ五九　電話本局二一二四〇番　竹

根炭　新築松原町　十五錢　張販賣開始　無賃配達　左記へ御注文乞ふ五俵以上　電話龍山四二〇番　京城府岡崎町八番地　京城社

讓店　本町五丁目角　有る店舗居抜き讓渡　商付最格安にて讓る希望者午後五時以後來談（但新聞坂洋服店内）本町四丁目四八　永井

店員　採用　年齡十五才より二十才前後の者　市内に確實なる保證人を要す本人來談あれ但し内地人に限る　長谷川町一丁目　ますや呉服店

女給　年齡十八歲以下小學卒業程度履歷書持參本人來談の事　南大門通一ノ一九　朝鮮商業銀行

公債　債券特別高價に買受候。御報次第參上　京城黃金町三丁目　若草町停留所傍　佐野喜平次　電話本局六七六番

電話　京龍電話格安賣物あり　金融勸業債券高價買入　明治町二ノ二フランス致　電本一八六八番　双益商會

恩給　年金退隱料扶助料　公債及び賜金保管通帳有價證券　最低利立替　京城古市町三五（電本局六九二）江州屋本店假營業所

書生　中學卒業程度の内地人至急入用希望者は履歷書持參本人來談あれ　長谷川町五八の四　山口

配達　人入用　内地人　志望者は本人來談あれ　永樂町二丁目八五　京城新聞

貸家　永樂町二ノ五二　階上四疊半三疊階下三疊一疊水道瓦斯電氣設備アリ家賃三十五圓外二水道料　入用の方は　有田株式店内

電話　本局電話至急讓る　御希望の方は左記に（早い者勝）　電話本局三八七七番へ

店員　年齡二十才前後の内地人三名至急要す　京城本町三ノ八（銀行前）志らぎ屋　京染商　電本三〇六八番

採用　金融業事務員　給料四十圓以上　年齡不問　身許保證金五千圓要す　二十三日午前九時より午後十二時迄　面談　姓名　在社先

特別　讓

バイオリン尺八　通信教授　誰にでもスグ上達する新方法　明譜親切くわしき規則書進呈（郵券二錢）　大日本家庭音樂會　福岡市中島七〇

桐木　買入　立木又ハ伐採シタルモノ　京城府永樂町二丁目　野村千太郎商店　電本局二〇二六

通俗太閤記

二百四十四回

松林伯知講演　加藤由太郎速記

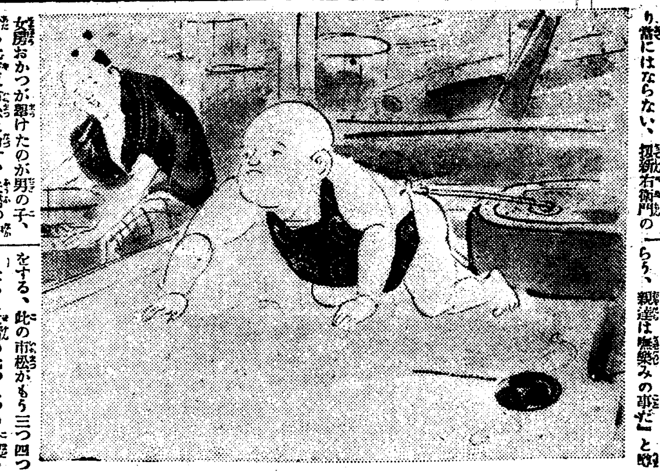
シテ見れば眞は借物など云ふことは申せませんもの、或る説に父親は骨を拵へ、母親は肉を拵へたと云ふ、其證據には子供が成長して七八歳になると誠に惡戯でございます、すると父親の小言は『父『ヤイ此の餓鬼は惡戯をしやアがつて、然う阿父さんの言ふことを聞かねえと土性ッ骨を叩き折るぞ』是が骨を拵へた證據、母親は、然うは言はない、母『何だいお前は、然うお惡戯をして阿母さんの言ふことを聞かないとあのつねくしますよ』といふ、是が肉と皮を拵へた證據だと云ふが餘り當にはならない、扨新右衛門の

お辨當代りに、間食に　〇新菓ラスク　牛乳入一函三十五錢　明治町木村屋（電本二八七〇）

女房おかつが儲けたのが男の子、猶る七夜に市松と命け、夫婦の仲の鎹、貧しい内にも碁の花、掌中の珠と慈み育てます、新右衛門か一生懸命働くのも此の市松が可愛いため、手桶盥子桶さては片手下つた處では便器に至るまで

江戸趣味　蒲焼　川長

御贔屓様の御贔屓を戴くやうに仕事には念を入れ、品も選み堅固に細工だから自然新右衛門が賞められる『どうだい新右衛門さんの所の品は嚴い丁寧で第一品が宜い』と云ふので華客は殖えるばかり、大層評判が宜い、夫れが爲めに親子三人其日を送るのが誠に裕福とは往かないが不自由をするといふやうな事はない、もう市松が誕生となると、イヤどうも強いの強くないの惡戯をして仕方がない、新『おかつや』か『何んですえお前さん』新『何うも市坊奴惡戯をして仕様がねえ、何處かへ打縛つて置け、危くつて不可ねえ』夫婦相向ひだ、手のない處だから引脊負ば泣く、投り出して置けば惡戯をする、で大きな布團へ細紐から細紐を付けて挽臼の穴へ之を通し」か『之ならお前さん大丈夫だらう』新『フム……市松い目に逢つたな、挽臼へ縛び付けられて……』親父は一生懸命に挽臼を掛けて居る、すると市松は四つ這に這つて手と足へ力を入れてズルくと挽臼を引摺出した之が驚いた、どんな輕い挽臼にも致せ、漸う一つにしかならん小兒が之を引摺ると云ふ、實に其力は不思議である、近所合壁の者も〇『どうも新右衛門さんの所の市松さんは何てえ力だい二つや三つの子のやうぢやアねえぜ』『まア末には何ですな、大層な人になるだらう、親達は樂しみの事だ』と噂をする、此の市松がもう三つ四つとなると世間の七つ八つの子程の身體がある、何處へ行つても喧嘩ばかり、外へ出たかと思ふと泣が來る　甲『小父さん、小父さん所の市ちやんは不可ないよ、乃公のことを馬になれくつて、毎日馬にばかりさせられて、馬は厭だから厭だと云つたら、大將の言ふことを聞かなければ打殴るつて、終局で頭を打つて此んなに瘤を拵へた』新『お前は幾歳だ』甲『十二だ』新『小せい癖に年の上の子を殴るなんて悪い奴だ、勘忍してお呉れよ』乙『小父さん』新『ホーヨ又來た、どうしたい』乙『お前ん所の市ちやんは乃公の槍持になれくと云つて、槍持は厭だから外の役をさせて呉れと云ふと、大將の言ふことを聞かねえつて槍で脊中を打殴つて』新『仕樣のねえ奴だな、踏つて來たら矢張を御馳走してやるからどうか勘辨をしてお呉れ、阿父さんや阿母さんに謝しなさんな……』市松く　市『何だい阿父さん』新『何だちやアねえ、小せえ癖をしやアがつて大きな者を打つたり何かして』市『乃公が強いぢやアない、皆んなが弱いんだ』己れの言ふことを聞かない者は、年の上の子供でも殴るといふ、後に天下に名をなす豊臣の横紙破りといはれるこれが市松の幼年の時代、扨此の市松が丁度十一の時世話する人があつて、佐屋寺村の桶職屋へ奉公に行つた。



齒科専門　廣瀬齒科醫院　京城本町二ノ三（山本旅館前）　院長　齒科醫學士　廣瀬文賀

名刺、御注文ハ陽氣堂へ　振替京城六一〇〇番　京城明治町二丁目四八

半島聯珠新局（一）

先勝三段　高橋案玄　初段　高岡可敬

△卅三の後甲又ハ「いろはにほ」の兩勝

案玄自評

▲九と開き十一と引き十三と方向を轉ずる定跡良し△八、十急所▲十四は一考の價あり▲廿一は廿二に引き容易の勝ありしを見落したるは恥かしき次第なり▲故に廿は中に入らざるべからず

X光線の治病効果

X光線は感覺も無く眼にも見ないが惡い病巣へ適量に浸入せしむると忽ち其獨特の作用を起して色々の病的細胞等を破壞して治病上偉効を表して來ます然し若し其線の波長が病巣の深さに相當せぬ場合にはX線は病巣以外に吸收されて全く無効と成るものですから、技術の熟練に依て始めて偉効が表はれるので有ます

◇最も良い適應症は」るいれき。わきが。頑癬。肋膜炎、腹膜炎。にきび。水蟲。頑固な皮膚病。疣贅。肉腫。癌等ですから是等に困つて居る方は我社の物理療法へ來られん事をお勸め致し升

京城日報社代理部　電話光化門四〇〇　六三

九月二十二日

（舊暦八月十二日）▲五黄▲暦鏡無し▲土曜　▲戊戌▲先勝▲除▲胃宿

▼五黄▲馴き迷ひの生ずる日外に出て損内に守つて安全南と西が吉
▼六白▲目上の人に從つて行く外の運を授かる開運大吉坤と艮が吉
▼七赤▲目出度い事の續く日思ひ切つて進んで待人來る坤と艮が吉
▼八白▲何事も内輪に行つて利益有いては概ね損を招く南と西乾が吉
▼九紫▲順調の日ではあるが調子に乗り過ぎると損する東と巽が吉
▼一白▲求職縁談金談商内其他大概は骨折り損に終る日乾と西が吉
▼二黒▲努めて幸運の日正しい事に努めて益々大利南と乾と西が吉
▼三碧▲外見はよくても内實は苦しい散され易い日北と南と巽が吉
▼四緑▲失敗に進むと意外な失敗を招く幸拘が第一が北と南と東吉

關釜連絡船

釜山發　午前十時　午後九時三十分
廿一日　朝、昌慶丸　夜、景福丸
廿二日　朝、昌慶丸　夜、景福丸
廿三日　朝、昌慶丸　夜、景福丸

大田案内

大田春日町一丁目　銘酒の花　ますや酒店　長電話二六七番

忠南名物　リンゴ・カステラ　朝鮮大田　中田堂　電話一七九番

大田春日町一丁目　相浦式ビタミンパン　製造元　京愛商會　長電話三一六番

純白寒水石　大田春日町二丁目　大田石灰製造所　振替京城八二六番　石灰　生石灰

大田春日町一丁目　土木建築請負業　須々木權次郎　電話一二六番

珍菓　忠南名産　鶴の子　忠南大田驛前通　菓子舗　宣交堂

大田本町一丁目　一般診療に應ず　和智醫院　院主　和智静雄　長電話三一番

大田本町一丁目　西原自轉車店　長電話三五四番

大田春日町一丁目　小橋自轉車店　長電話二五番

一般診療に應ず　大田鐵道病院　電話（局内内科十四番　外科十番　公衆長四十九番）

大田電氣株式會社　長電話一四二番　三三七番

京釜線大田春日町一　歐米船來　季節物　雜貨　化粧品　丸友洋品店　電話一四九番

朝鮮信託株式會社　◉營業科目　◉營業案内進呈　京城明治町　電話一五九九番　仁川本町　電話一二二番

資本金五百萬圓　新日本火災海上保險株式會社　社長　伯爵柳原義光　專務取締役　金光庸夫　本社　東京麹町區有樂町二ノ三　京城支部　京城永樂町二丁目七六番地　電話長九六〇　三三番

エルネマン會社製　ミニアチュア　クラップ　ツロペン　クラップ　ペロ　クラップ　ヘッグ　ボツクス　各種在庫
ゲルツ、イカ、コンテッサーネテル、カードペレチン、オリオン、カールツアイス其他有名なる寫眞機及材料製造會社の製品を最も豊富に取揃へてゐます
目下上記の各社製品の内優秀なる品特價提供中のもの多數ありますから安價に御希望のカメラが御手に入るものと信じます。是非カメラ御望みの方は御照會の程御願ひ致します
ロールフヰルム　フヰルムパツク　普通、整色乾板　現像藥品　閃光粉　寫眞機械各材料　（アクファ）
直輸出入商　奉天浪速通六　木村洋行　電話三四番　振替大連一三五六番　私書函　小賣部　支店　大連、哈爾賓　岡田本店

各種　賞盃　銀器　白金　金屬　美術品　金地金　（作製）　德力　出張所　京城明治町一丁目　電話一五七二番　振替京城二三四

資本金　壹千萬圓　本店　大阪高麗橋　株式會社百三十銀行京城支店　頭取　安田善五郎　副頭取　小川爲次郎　支店長　影山省二　電話　長本局五八番　一九四番　振替貯金　京城一一三番　爲替取組先内地各方面並に朝鮮滿洲等樞要の地に有之候　銀行一般の業務御便利に取扱申候

（内科）（外科）岩田病院（入院隨意）　附屬　沃度注射院　東京牧野沃度研究所顧問　正五位勳三等功四級　岩田末彦　京城長谷川町　電話一六二〇

病者虚弱者を強健化す　ブルトーゼ　正しき補血強壯増進劑
種類及適應症
補血強壯増進劑　單味ブルトーゼ
神經質疾患特効劑　アルゼンブルトーゼ
腺病質特効劑　ヨードブルトーゼ
健胃補血強壯劑　キナブルトーゼ
呼吸器系疾患特効劑　グアヤコールブルトーゼ
賣捌各地藥店にあり
説明書進呈
本舗　發賣元　大阪市東區道修町二丁目　藤澤友吉商店　代理店　京城府西小門町　藤澤友吉京城支店　高井商店

勿驚（おどろくなかれ）　タツタ五分間に忽ち頭痛を治し腦を爽快にす、只一回の頓服にて夢の醒たる如し
清腦新劑　チエヤー

（本劑適應症）▲偏頭痛　▲神經性頭痛　▲鬱血頭痛　▲逆上頭痛　▲[illegible]性頭痛　▲ヒステリー性頭痛　▲貧血性頭痛　▲感冒性頭痛　▲酩酊後の頭痛　▲子宮病性頭痛

本劑は　▲頭痛者▲神經衰弱者▲ヒステリー患者▲子宮病者▲常習便秘家等は日常懷中用意せらるべし　▲汽車汽船に乗る時▲人込の場所▲酒宴の席に臨む時は必ず本劑を用意携帶せらるべし

本舗　大連市伊勢町　藥種貿易商　合資會社　松内楠陽堂
特約店　京城本町　木村藥店
到る處の藥舗にあり

內科小兒科　外科花柳病科　松本醫院　仁川宮町　電話三四五番

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社本局　電話二三三　一一三三番
〇釜山支店　佐藤町　電話四一二　四六四番
●元山支店　海岸通　電話一〇二番
●仁川出張所　海岸町　電話三五一番
●京城代理店　蓬萊町　朝鮮運送　電話二一七〇番

●元山代理店　吉田運輸會社
清津丸　九月廿三日　大阪行
會寧丸　九月廿九日　下關行
咸鏡丸　毎日　金剛山遊覧　元山長箭線
慶城丸　九月廿三日　江原道行
立神丸　九月廿九日　敦賀行
平壌丸　九月廿三日　清津直行
咸鏡丸　九月廿五日　清津行
雄基丸　十月一日　雄基行
釜山丸　九月廿三日　浦潮行

〇釜山代理店　大池廻漕部
昌福丸　十月十日　横濱行
新義州丸　九月廿七日　大阪行
會寧丸　十月二日　下關行
慶山丸　九月廿五日　新義州行
雄基丸　九月廿九日　北鮮行
清津丸　十月二日　浦潮行
[illegible]

〇木浦代理店　商船合名會社
昌原丸　九月廿四日　木浦行
浦河丸　九月廿五日　濟州島行
鏡城丸　九月廿三日　江原道行
昌福丸　十月九日　横濱行
新義州丸　九月廿五日　大阪行
濟州丸　九月廿三日　釜山行
咸興丸　九月廿四日　濟州島行
公州丸　十月一日　多島海行
全州丸　九月廿八日　仁川行
慶山丸　九月廿六日　新義州行
江原丸　九月廿五日　青島大連行

〇仁川取扱店　堀回漕部
昌福丸　十月六日　横濱行
新義州丸　九月廿三日　大阪行
忠清丸　九月十四日　新義州行
全州丸　九月廿三日　木浦行
濟州丸　毎四日　濟州行
京畿丸　九月廿五日　鎮南浦行
江原丸　九月廿八日　（青島芝罘大連行）
平安丸　十月一日　（安東大連青島行）

大阪商船出帆

仁川出帆
●大阪行（群山木浦經由）
×宮島丸　月　日午後三時
×交通丸　月　日午後三時
×天智丸　月　日午後三時出
●南浦安東縣行
△東光丸　月　日午後三時
△第七原田丸　月　日午後三時出

元山出帆
●城津清津行
台北丸　月　日午後二時出帆
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
新高丸　月　日午後四時出帆

大連出帆
●上海福州基隆高雄行（但し〇印は青島寄港）
〇盛京丸　九月廿七日午前五時出
[illegible]丸　月　日午後四時出帆

內地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月十三回●南米行一年七回
●濠洲行毎月一回●北米行毎月一回
●孟買行毎月二回●南洋行同一回
×印一等客御斷△印船客御斷

大阪商船株式會社仁川支店　電話一弐・弐一〇・五五
切符發賣取扱所　京城　内國通運會社支店　電話七〇番　仁川　京城通り旅館　電話二六番
事務仲次　仁川本町　堀田組　電話二八四
荷扱　仁川港町　堀田組　電話二二一

三菱商事會社船舶　仁川出入

阪神行
長浦丸　月　日入港　月　日出港
三瓶山丸　月　日入港　月　日出港
大黒山丸　月　日入港　月　日出港
鎮南浦行
長浦丸　月　日入港　月　日出港

三菱商事株式會社船舶部　仁川代理店　浦崎商店回漕店　仁川本町四丁目　電話長五〇番　一〇八番